

Pingmachinegun 1.0.0 ドキュメント

Pingmachinegun

スタートガイド

- 1. スタートガイド
 - 1.1. 概要
 - 1.2. 手順
 - 1.2.1. ログインをする
 - 1.2.2. BackEndサーバを作成する
 - 1.2.3. 使用するBackEndサーバを選択する
 - 1.2.4. Vsegmentを作成する
 - 1.2.5. IP(実機IP)を登録する
 - 1.2.6. Hostsを登録する
 - 1.2.7. Routeを作成する
 - 1.2.8. Jobを作成する
 - 1.2.9. Jobを実行する
 - 1.2.10. 実行結果を確認する
 - 1.2.11. Jobを停止させる
 - 1.2.12. 実行結果をダウンロードする

機能説明

- 1. Login画面機能
 - 1.1. 概要
 - 1.2. 機能一覧
 - 1.2.1. ログイン
- 2. Server画面機能
 - 2.1. 概要
 - 2.2. 機能一覧
 - 2.2.1. Server作成機能
 - 2.2.2. Server編集機能
 - 2.2.3. Server削除機能
 - 2.2.4. Server選択機能
 - 2.2.5. Server再起動機能

- 2.2.6. Server画面ヒント機能
- 3. Vsegment画面機能
 - 3.1. 概要
 - 3.2. 機能一覧
 - 3.2.1. Vsegment手動作成機能
 - 3.2.2. Vsegment編集機能
 - 3.2.3. Vsegment削除機能
 - 3.2.4. Import機能
 - 3.2.5. Export機能
 - 3.2.6. Vsegment一括削除機能
 - 3.2.7. Vsegment画面ヒント機能
- 4. Ip画面機能
 - 4.1. 概要
 - 4.2. 機能一覧
 - 4.2.1. Ip手動作成機能
 - 4.2.2. Ip編集機能
 - 4.2.3. Ip削除機能
 - 4.2.4. Import機能
 - 4.2.5. Export機能
 - 4.2.6. Ip一括削除機能
 - 4.2.7. IP画面ヒント機能
- 5. Hosts画面機能
 - 5.1. 概要
 - 5.2. 機能一覧
 - 5.2.1. Hosts手動作成機能
 - 5.2.2. Hosts編集機能
 - 5.2.3. Hosts削除機能
 - 5.2.4. Import機能
 - 5.2.5. Export機能
 - 5.2.6. Hosts一括削除機能
 - 5.2.7. Hosts画面ヒント機能
- 6. Route画面機能
 - 6.1. 概要
 - 6.2. 機能一覧
 - 6.2.1. Route手動作成機能

- 6.2.2. Route編集機能
- 6.2.3. Route削除機能
- 6.2.4. Route一括削除機能
- 6.2.5. Route自動機能
- 6.2.6. 比較用TraceRouteマスター自動登録機能
- 6.2.7. Import機能
- 6.2.8. Export機能
- 6.2.9. Route画面ヒント機能
- 7. Job画面機能
 - 7.1. 概要
 - 7.2. 機能一覧
 - 7.2.1. Job手動作成機能
 - 7.2.2. Job編集機能
 - 7.2.3. Job削除機能
 - 7.2.4. Job実行機能
 - 7.2.5. Job停止機能
 - 7.2.6. Jobコピー機能
 - 7.2.7. Job詳細確認機能
 - 7.2.8. Route個別起動機能
 - 7.2.9. Route個別停止機能
 - 7.2.10. Job画面ヒント機能
- 8. View画面機能
 - 8.1. 概要
 - 8.2. 機能一覧
 - 8.2.1. パネル表示機能
 - 8.2.2. パネル表示詳細説明
 - 8.2.3. グラフ表示機能
 - 8.2.4. グラフ表示詳細説明
 - 8.2.5. CSV出力表示機能
 - 8.2.6. Job停止機能
 - 8.2.7. Filter機能
 - 8.2.8. ターミナル機能
 - 8.2.9. 詳細確認機能
 - 8.2.10. 詳細確認画面説明
 - 8.2.11. 個別Ping停止機能

- 8.2.12. 個別Ping実行機能
 - 8.2.13. PDFダウンロード機能
 - 8.2.14. Job再実行機能
 - 8.2.15. View画面ヒント機能
- 9. History画面機能
 - 9.1. 概要
 - 9.2. 機能一覧
 - 9.2.1. 実行結果表示機能
 - 9.2.2. 実行結果ダウンロード機能
 - 9.2.3. 実行結果削除機能
 - 9.2.4. 実行結果完全削除機能
 - 9.2.5. History画面ヒント機能

Pingmachinegun

- [Docs](#) »
 - [Pingmachinegun 1.0.0 ドキュメント](#)
-

Pingmachinegun's Documentation!

1. スタートガイド

1.1. 概要

Pingmachinegunシステムの流れを記述

1.2. 手順

- 1.2.1. ログインをする
- 1.2.2. BackEndサーバを作成する
- 1.2.3. 使用するBackEndサーバを選択する
- 1.2.4. Vsegmentを作成する
- 1.2.5. IP(実機IP)を登録する
- 1.2.6. Hostsを登録する
- 1.2.7. Routeを作成する
- 1.2.8. Jobを作成する
- 1.2.9. Jobを実行する
- 1.2.10. 実行結果を確認する
- 1.2.11. Jobを停止させる
- 1.2.12. 実行結果をダウンロードする

1. Login画面機能

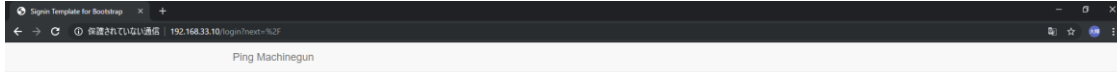
1.1. 概要

Pingmachinegunを使用するためにログインを行う画面

1.2. 機能一覧

1.2.1. ログイン

1. 使用するPingmachinegunサーバへブラウザよりアクセスする



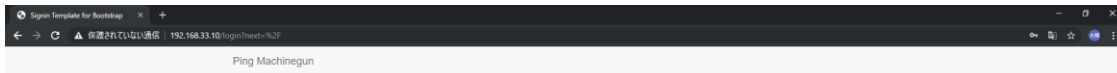
Please sign in

 Remember me

注釈

使用するpingmachinegunのアドレスは管理者に確認してください

2. ユーザIDとパスワードを入力し、Sign inをクリックする



Please sign in

 Remember me

注釈

ユーザID, パスワードは管理者に確認してください

2. Server画面機能

2.1. 概要

- Pingmachinegunシステムで実際にPingを実行するサーバの論理情報を作成する。
- ここで作成したサーバ情報に基づいて、PingmachinegunシステムがVsegmentの作成指示やPingの実行指示を行う。
- Pingmachinegunシステムがスタンドアローンの場合はlocalhostがサーバとなる

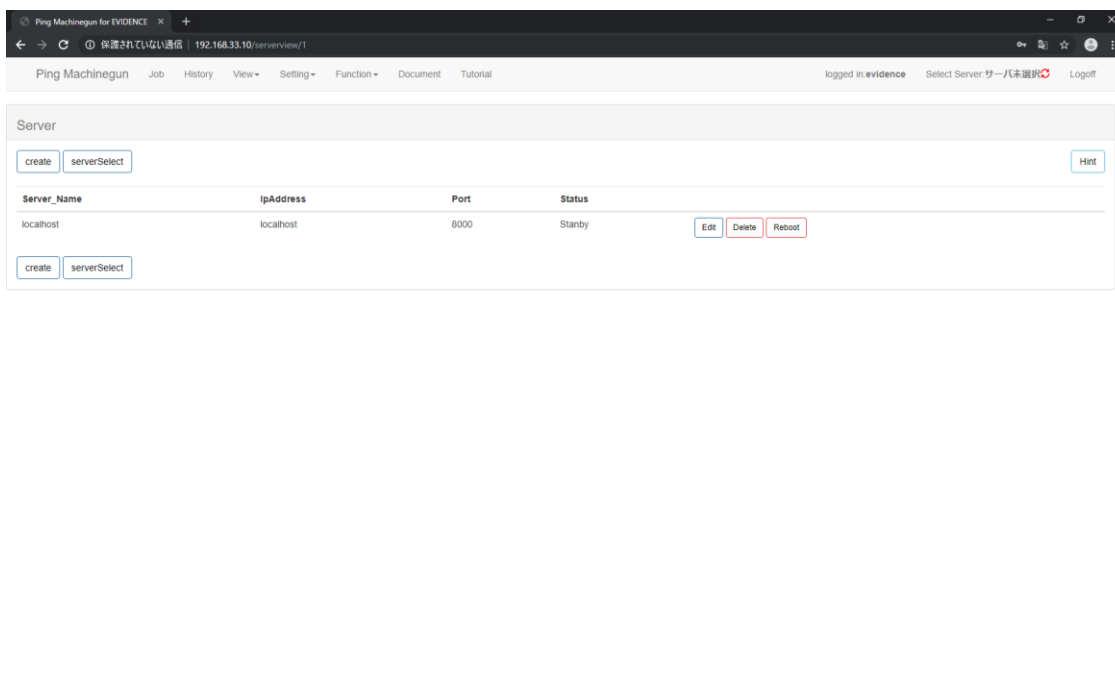
2.2. 機能一覧

2.2.1. Server作成機能

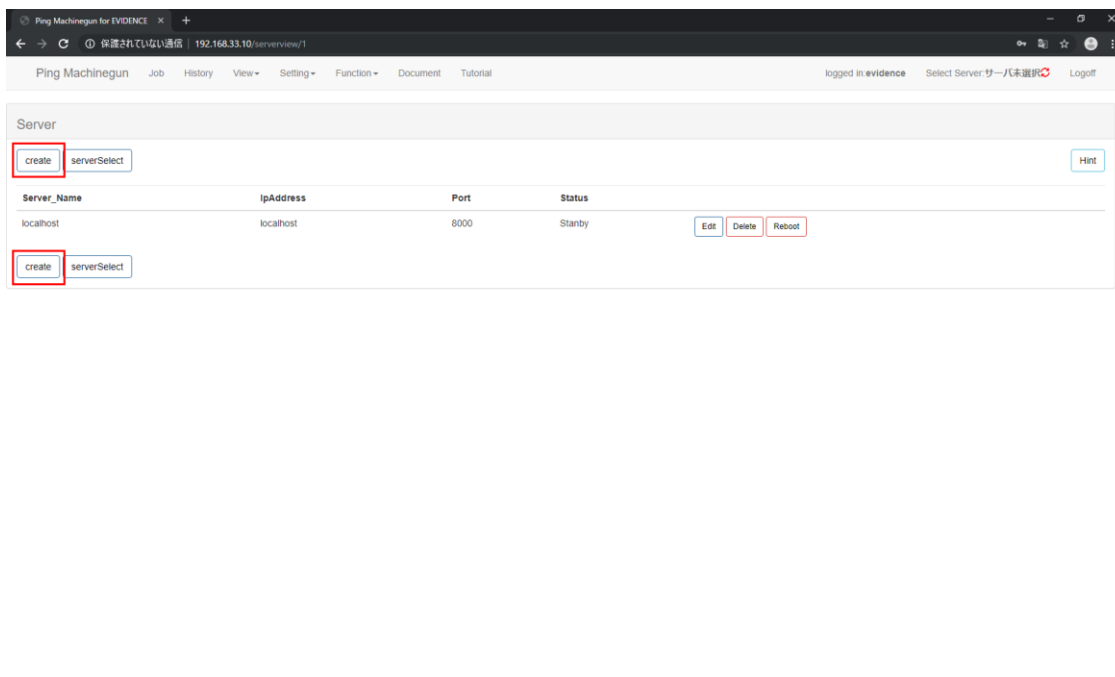
1. ログイン時、Setting→Serverの順にクリックすることでServer画面へ遷移する

注釈

初回ログイン時は必ずServer画面へ遷移する



2. createボタンを押下して作成画面へ遷移する



3. ServerNameを入力する

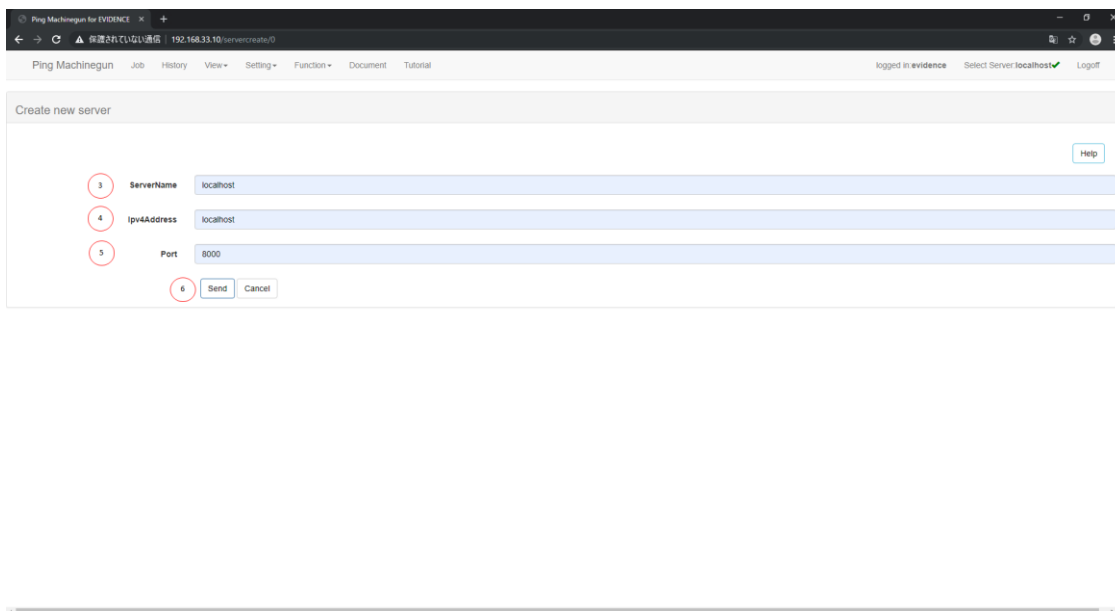
4. Ipv4Addressを入力する

注釈

スタンドアローンで使用する場合はlocalhostと入力する

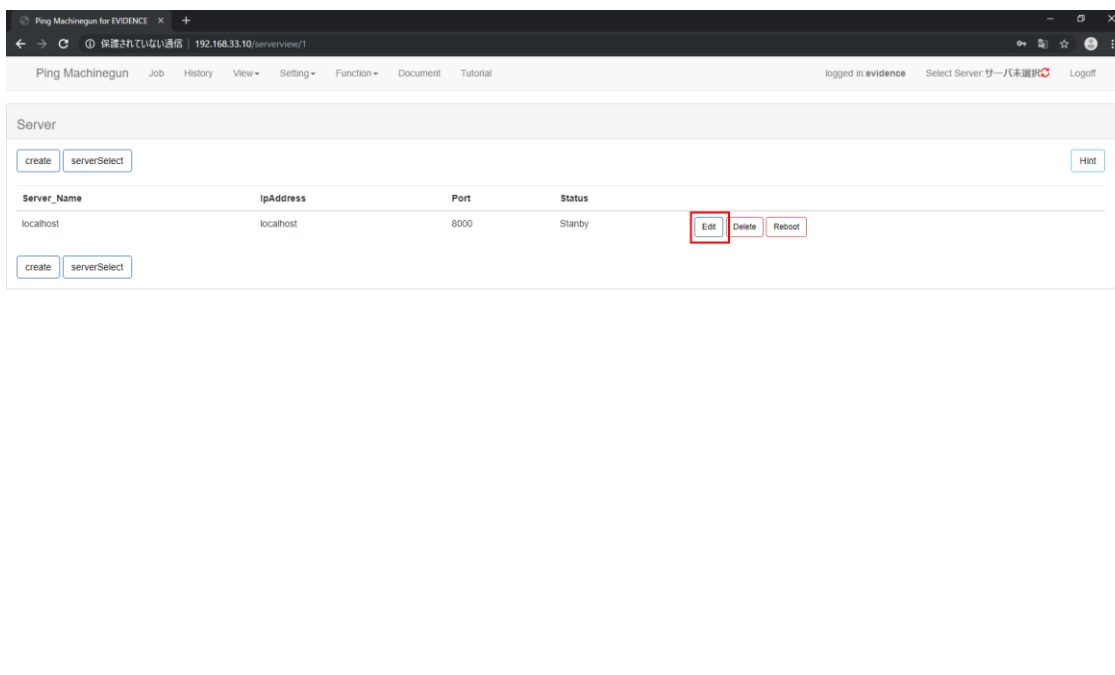
5. Port番号を入力する

6. Sendボタンをクリックする



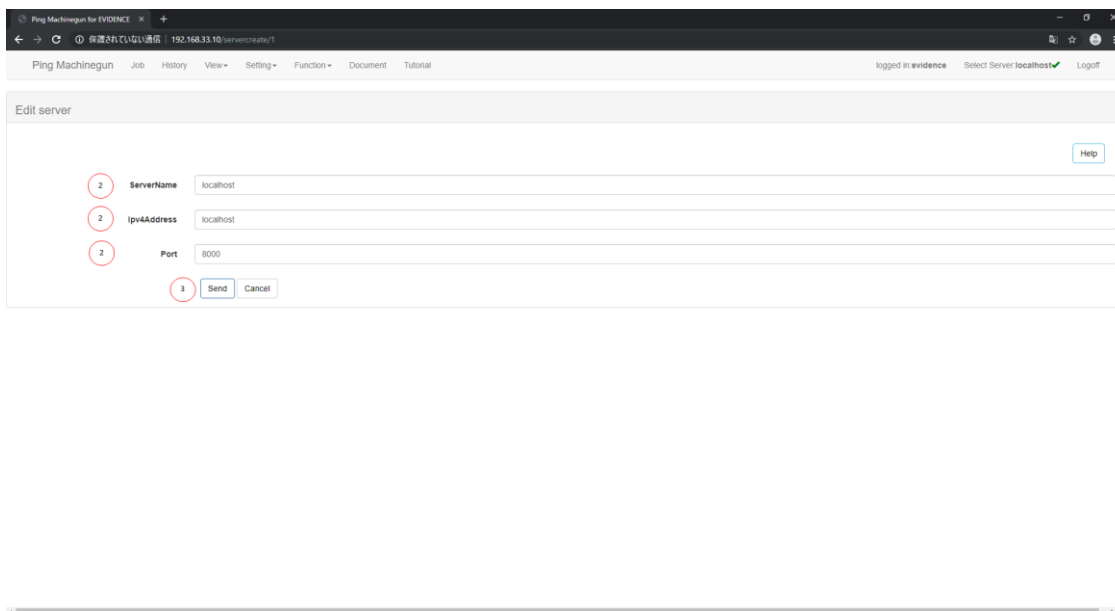
2.2.2. Server編集機能

1. 編集を行うserverのEditボタンをクリックする



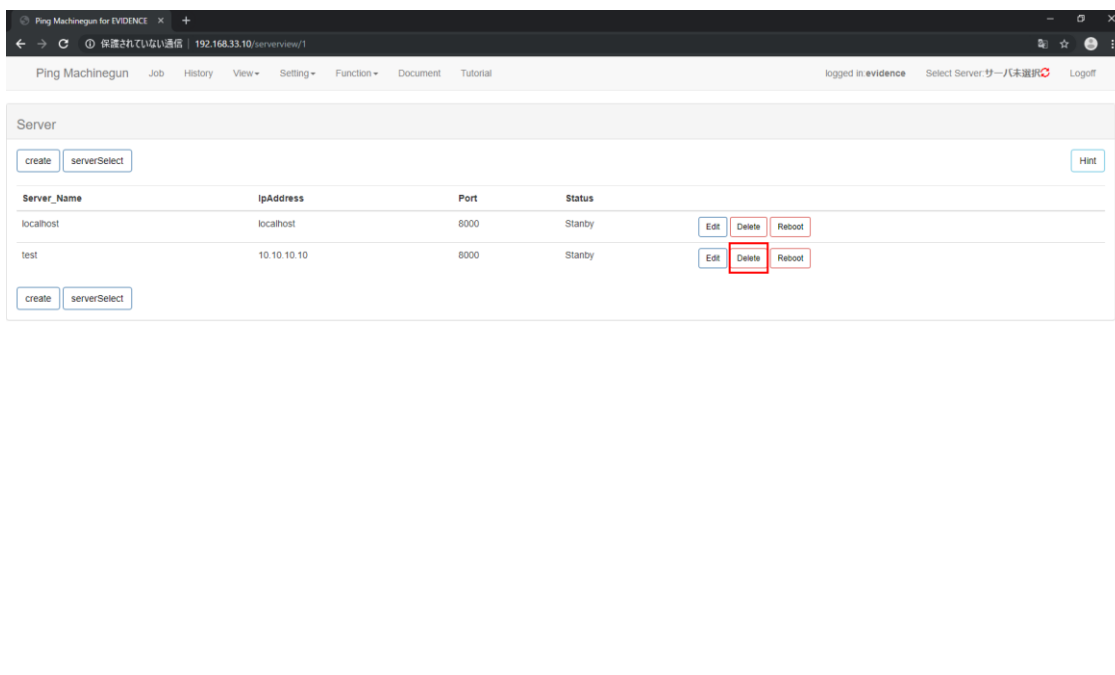
2. 編集したい項目を編集する

3. Sendボタンを押下する

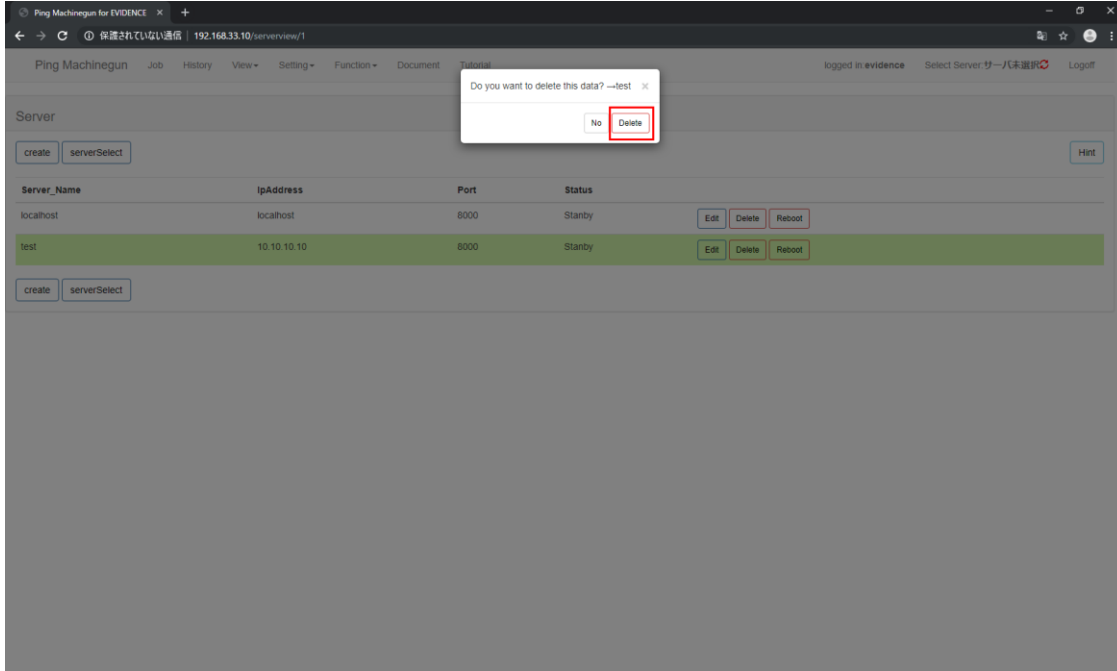


2.2.3. Server削除機能

1. 削除を行うserverのDeleteボタンをクリックする

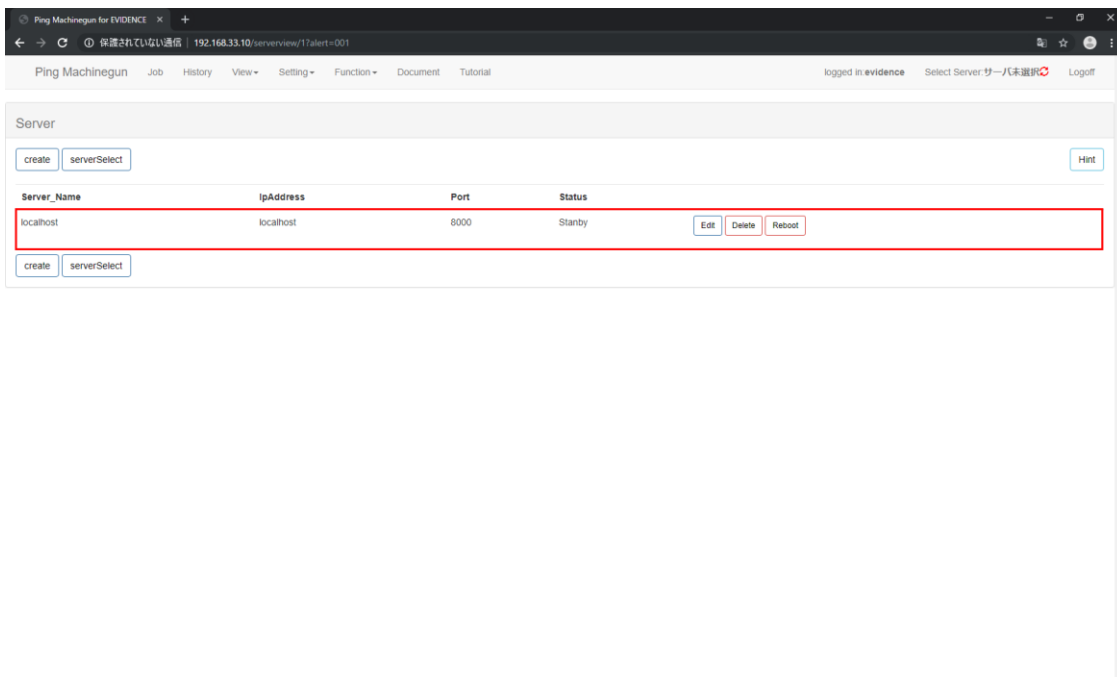


2. Deleteボタンを押下して削除を行う

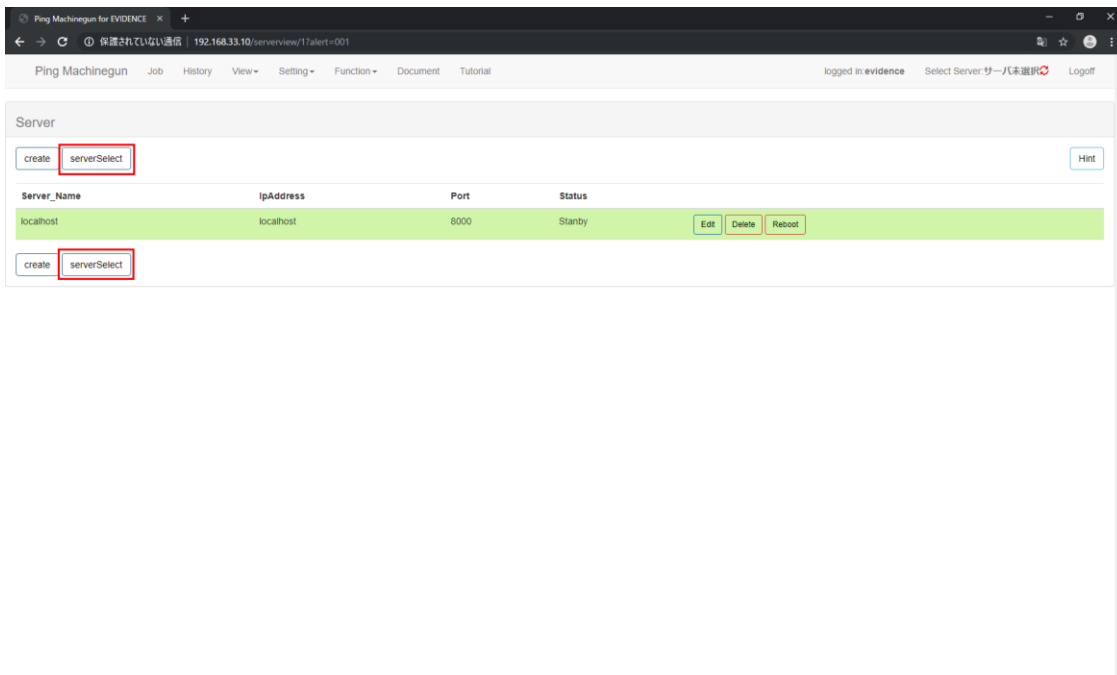


2.2.4. Server選択機能

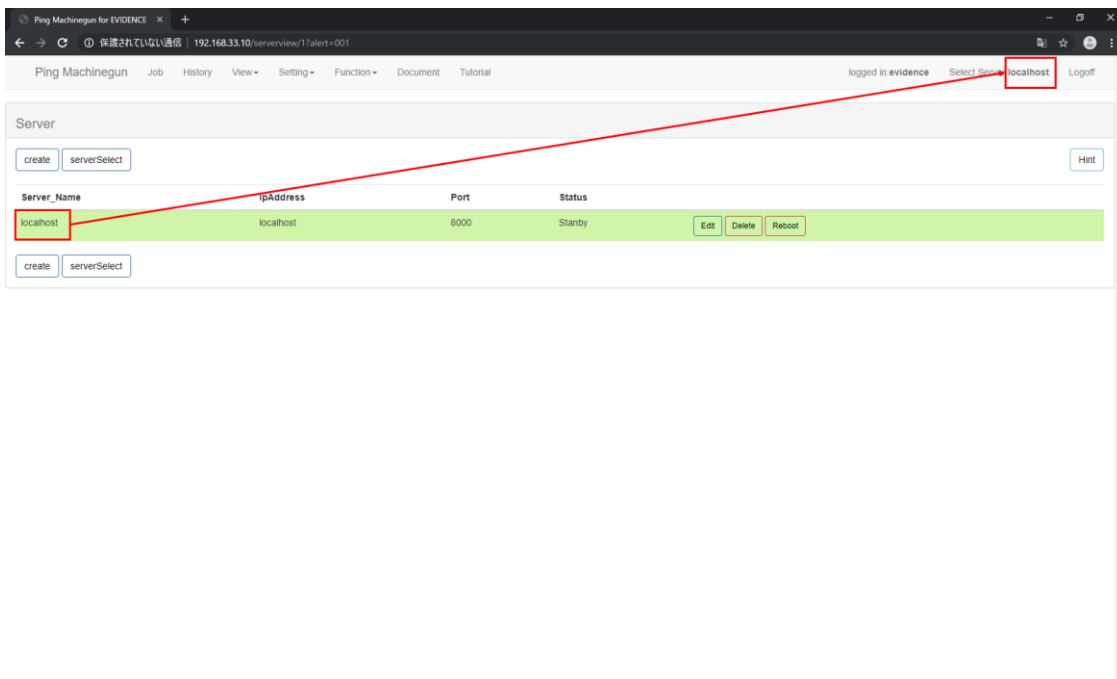
1. 使用するサーバの行をクリックする



2. serverSelectボタンをクリックする



3. Select Serverが選択したServerNameになっていることを確認する



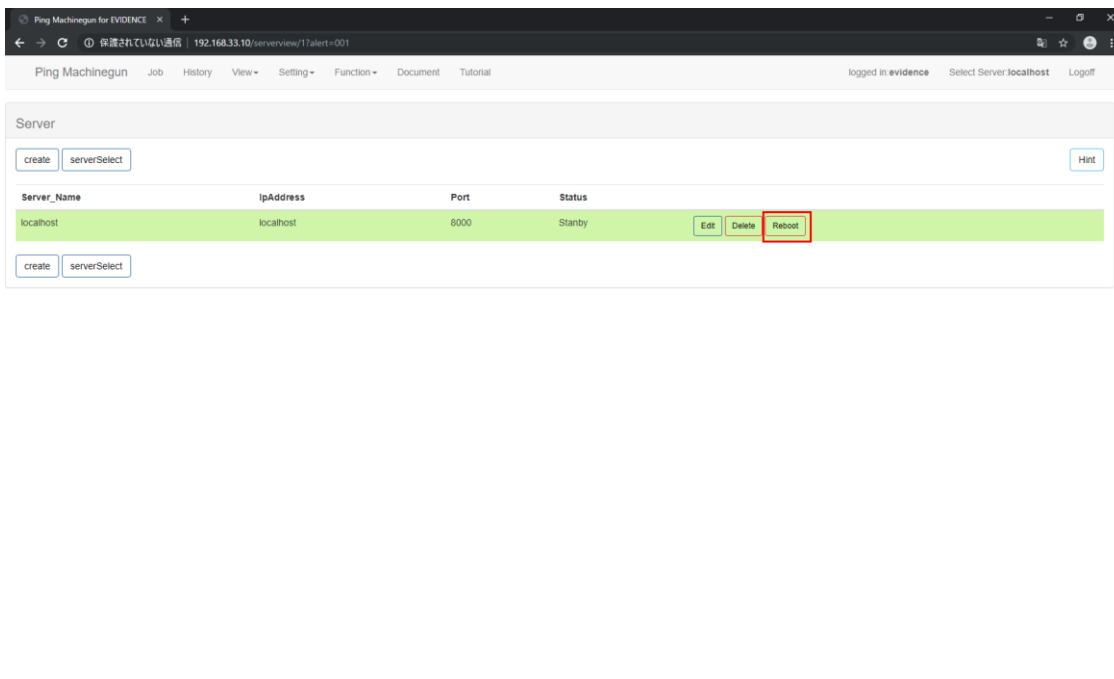
2.2.5. Server再起動機能

警告

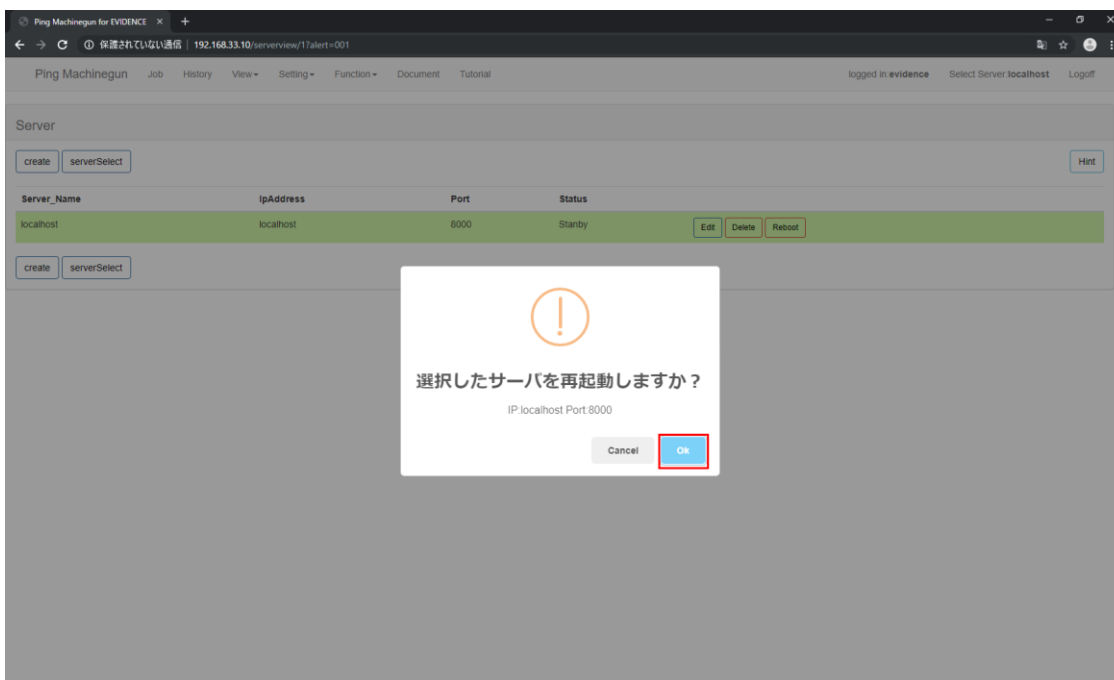
JOBが実行されている場合は実行させないでください。

結果が壊れる可能性があります。

1. 再起動を行うserverのRebootボタンをクリックする



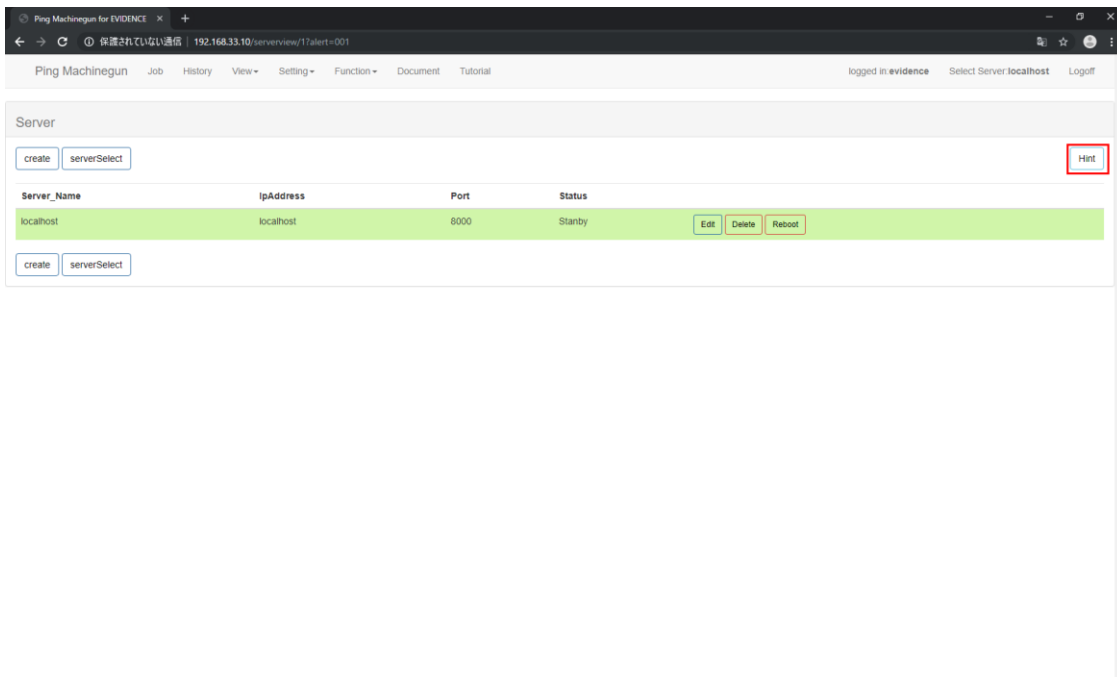
2. OKボタンをクリックして再起動を行う



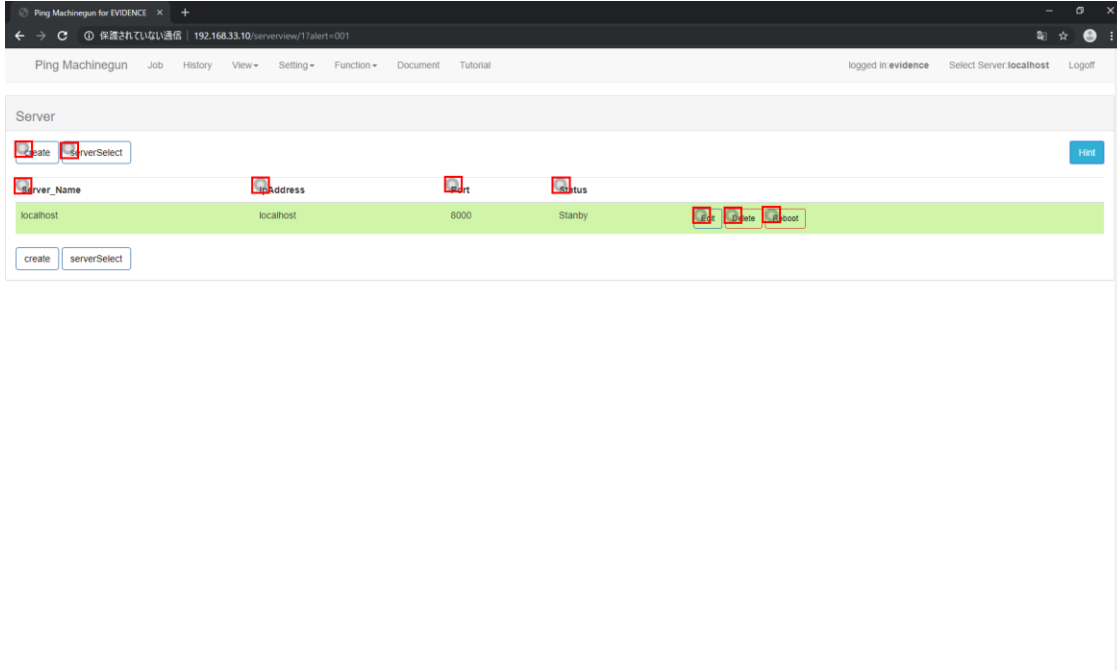
3. しばらく時間をおいてから再接続を行う

2.2.6. Server画面ヒント機能

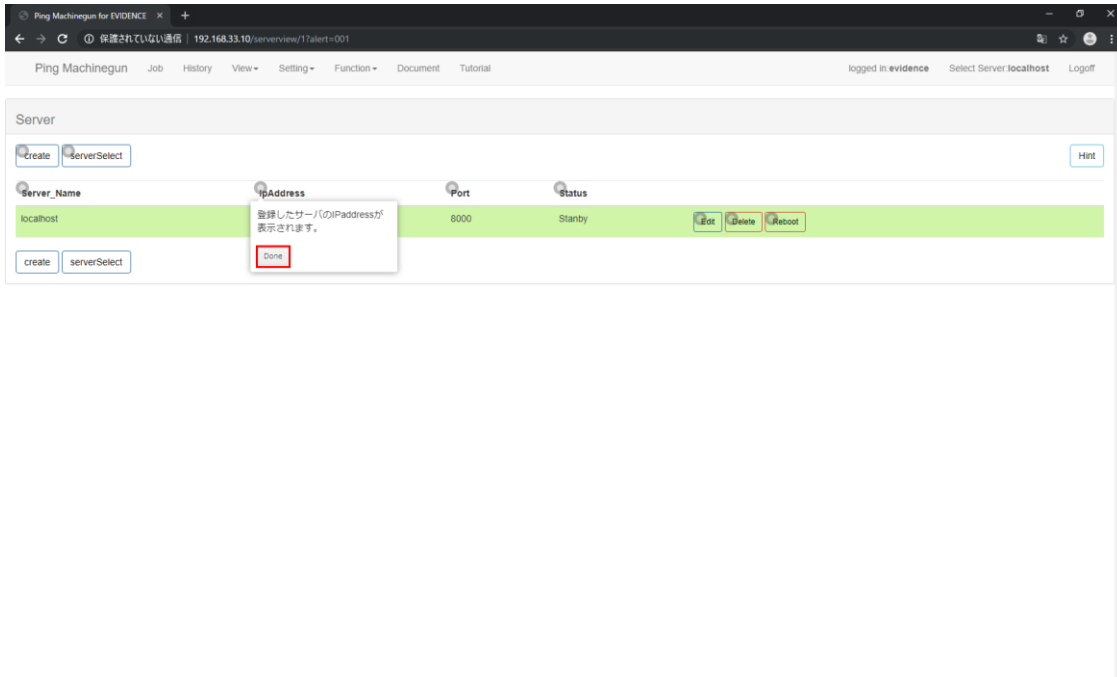
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分をクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



3. Vsegment画面機能

3.1. 概要

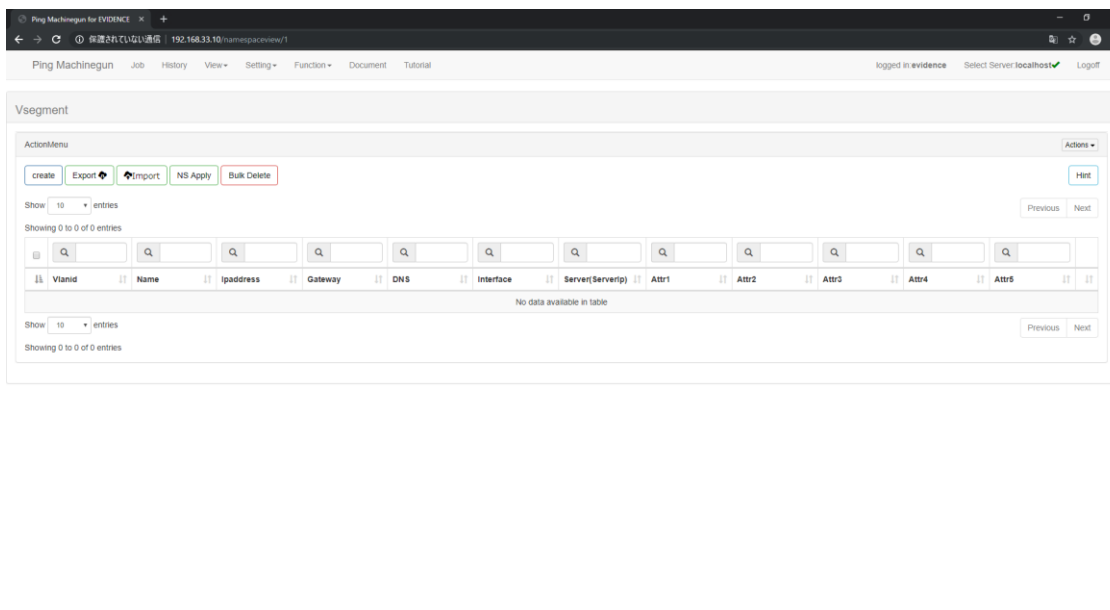
・Pingmachinegunシステムで使用するVsegmentの情報を作成・編集・削除を行う画面

・バックエンドサーバにVsegment情報を反映させる

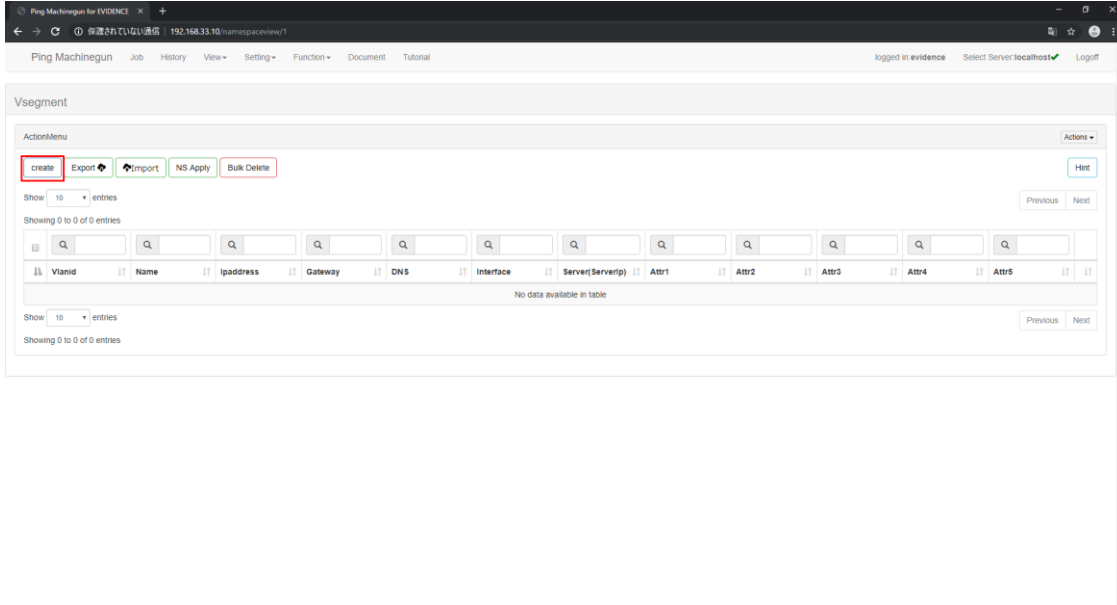
3.2. 機能一覧

3.2.1. Vsegment手動作成機能

1. Setting→Vsegmentの順にクリックすることでVsegment画面へ遷移する



2. createボタンを押下して作成画面へ遷移する



3. VlanIDを入力する
4. Vsegment Nameを入力する
5. Ipv4Addressを入力する
6. GateWayAddressを入力する
7. DNSを入力する

注釈

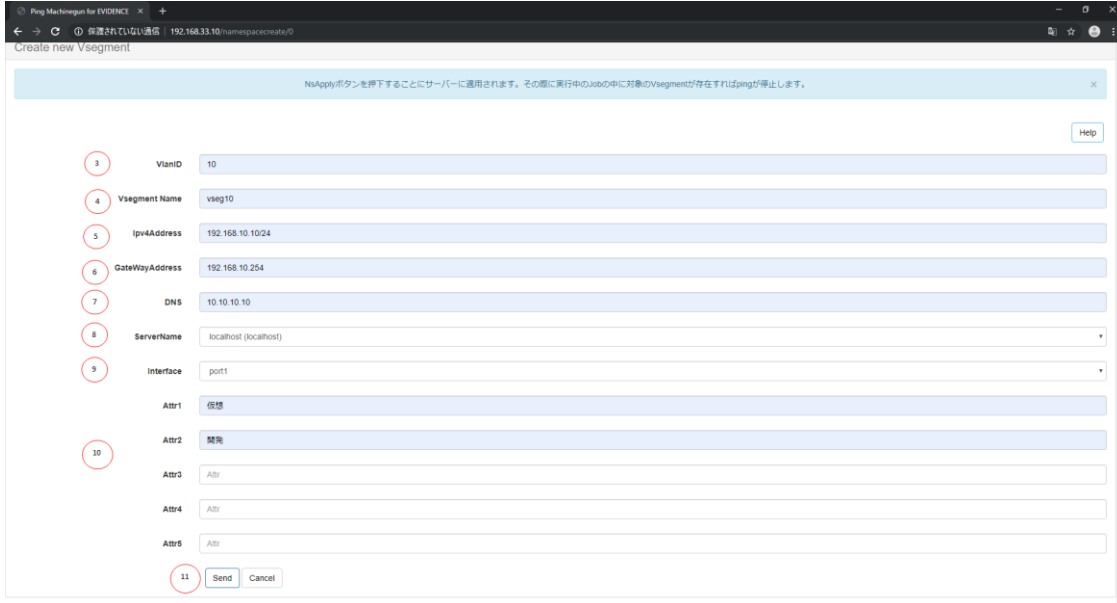
DNSは現在のバージョンでは使用しないため、IPアドレス形式であれば何でもよい

8. ServerNameを選択する
9. Interfaceを選択する
10. Attr1～Attr5(任意)を入力する

注釈

ATTRは検索や一括作成の時に使用します。

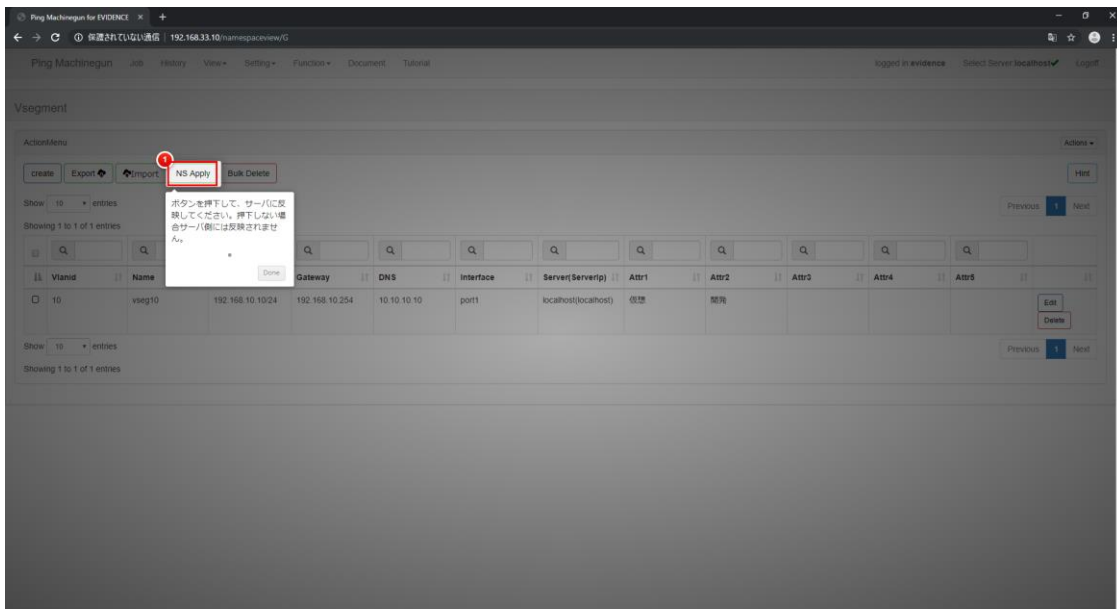
11. Sendボタンをクリックする



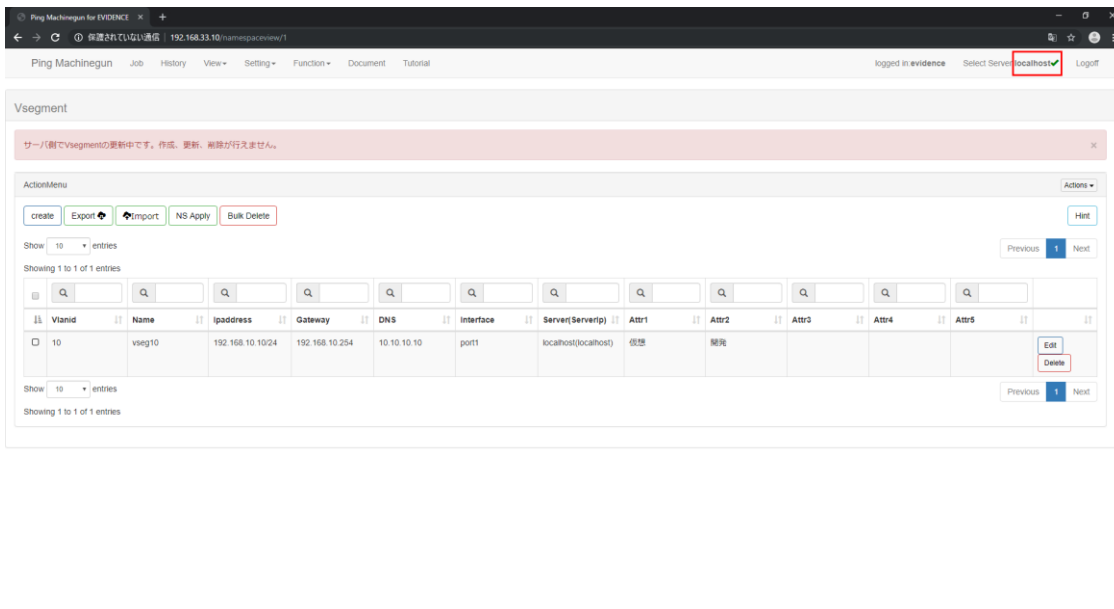
12. Applyボタンをクリックして、サーバに反映させる

警告

サーバに反映させていない状態だとPing, Traceの実行ができません

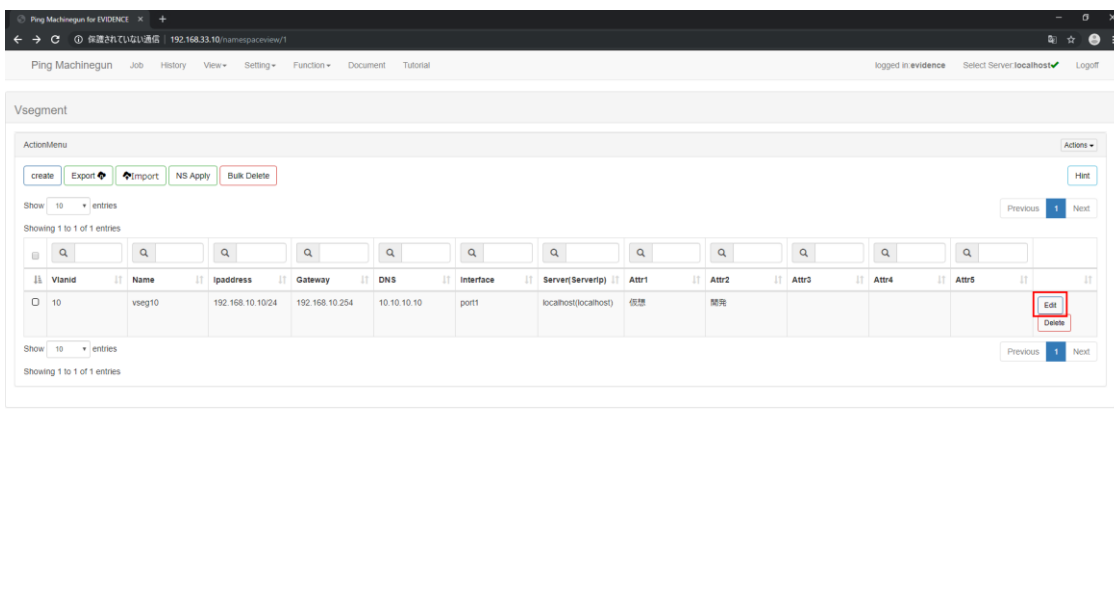


13. ServerNameの横にあるアイコンがチェックマークになったことを確認する



3.2.2. Vsegment編集機能

1. 編集を行うVsegmentのEditボタンをクリックする



2. 編集したい項目を編集する

3. Sendボタンをクリックする

NSApplyボタンを押下することによりサーバに適用されます。その間に実行中のJobの中に対象のVsegmentが存在すればpingが停止します。

2 VlanID 10

2 Vsegment Name vsseg10

2 IPv4Address 192.168.10.10/24

2 GatewayAddress 192.168.10.254

2 DNS 10.10.10.10

2 ServerName localhost(localhost)

2 Interface port1

Attr1 仮想

2 Attr2 本番

Attr3 Attr

Attr4 Attr

Attr5 Attr

3 Send Cancel

4. Applyボタンをクリックして、サーバに反映させる

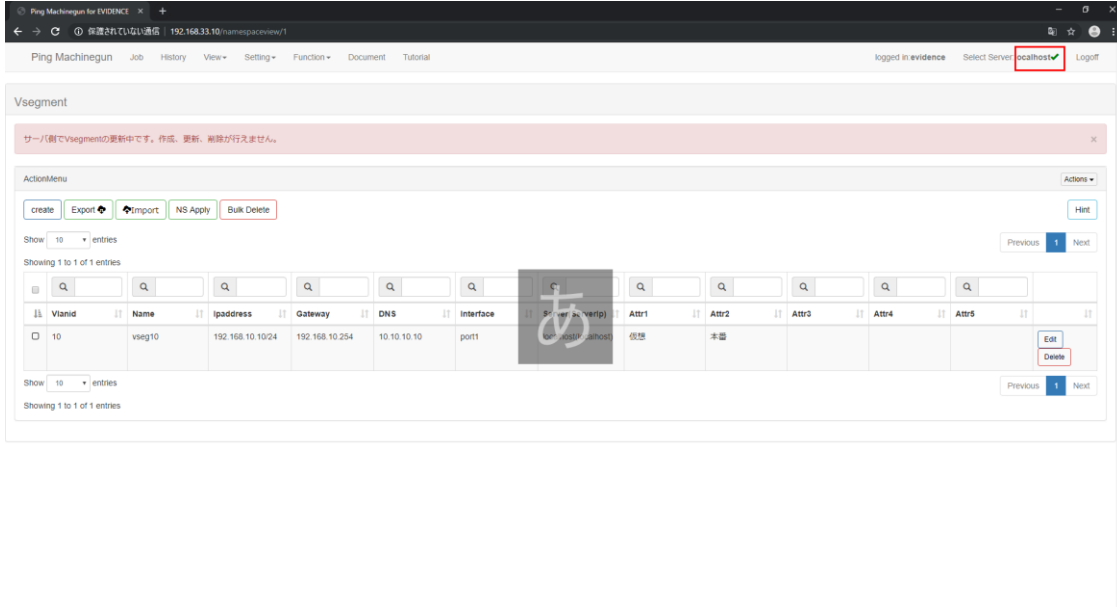
警告

サーバに反映させていない状態だとPing, Traceの実行ができません

ボタンを押下して、サーバに反映してください。押下しない場合サーバ側には反映されません。

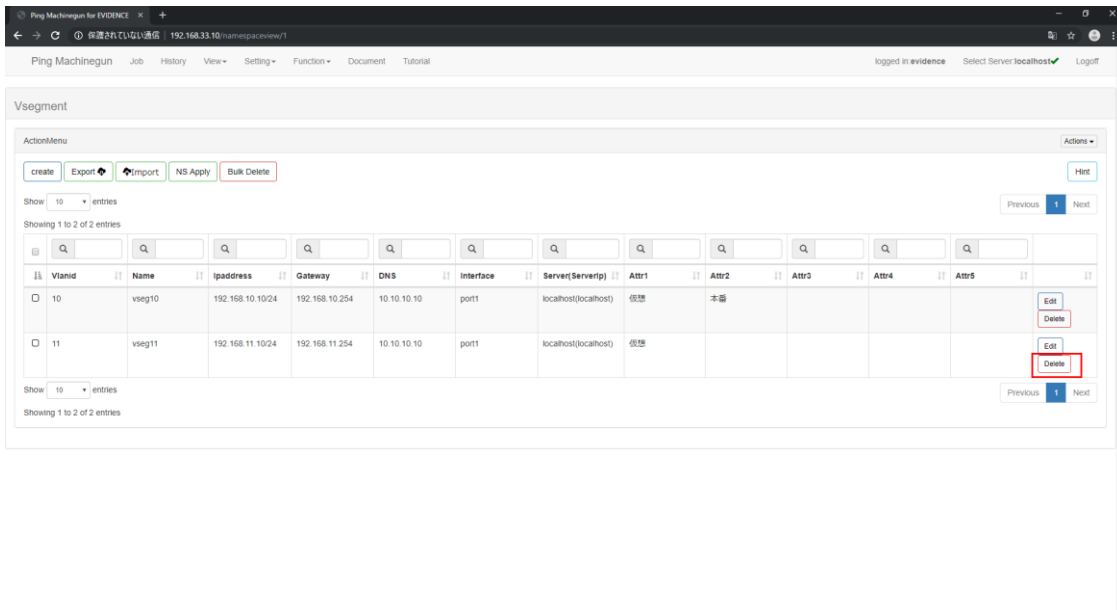
VlanID	Name	Gateway	DNS	Interface	Server(ServerIp)	Attr1	Attr2	Attr3	Attr4	Attr5
10	vsseg10	192.168.10.10/24	192.168.10.254	10.10.10.10	port1	localhost(localhost)	仮想	本番		

5. ServerNameの横にあるアイコンがチェックマークになったことを確認する

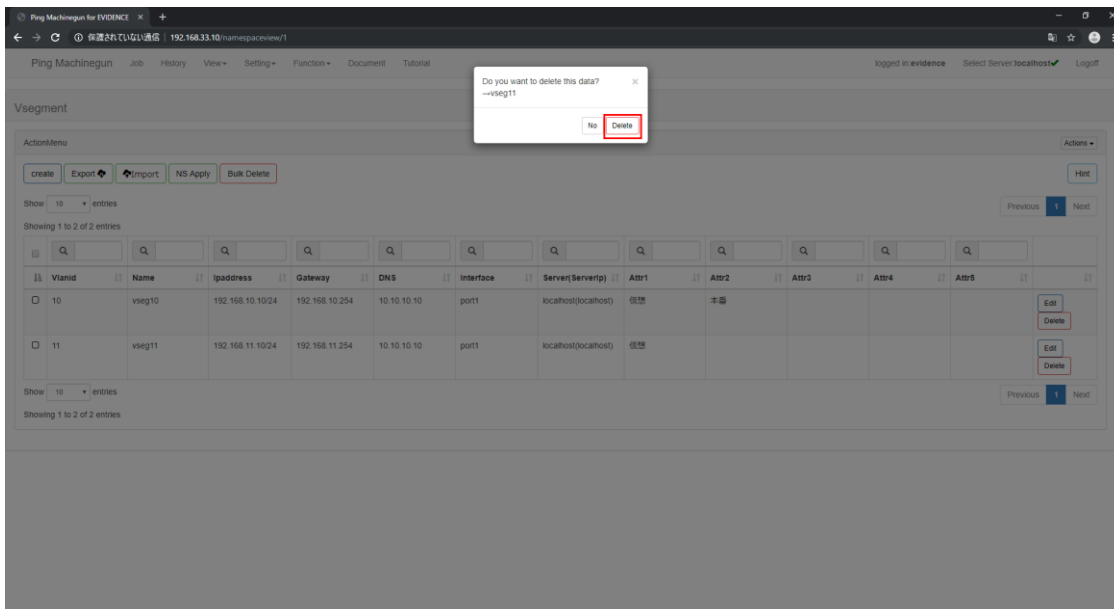


3.2.3. Vsegment削除機能

1. 削除を行うVsegmentのDeleteボタンをクリックする



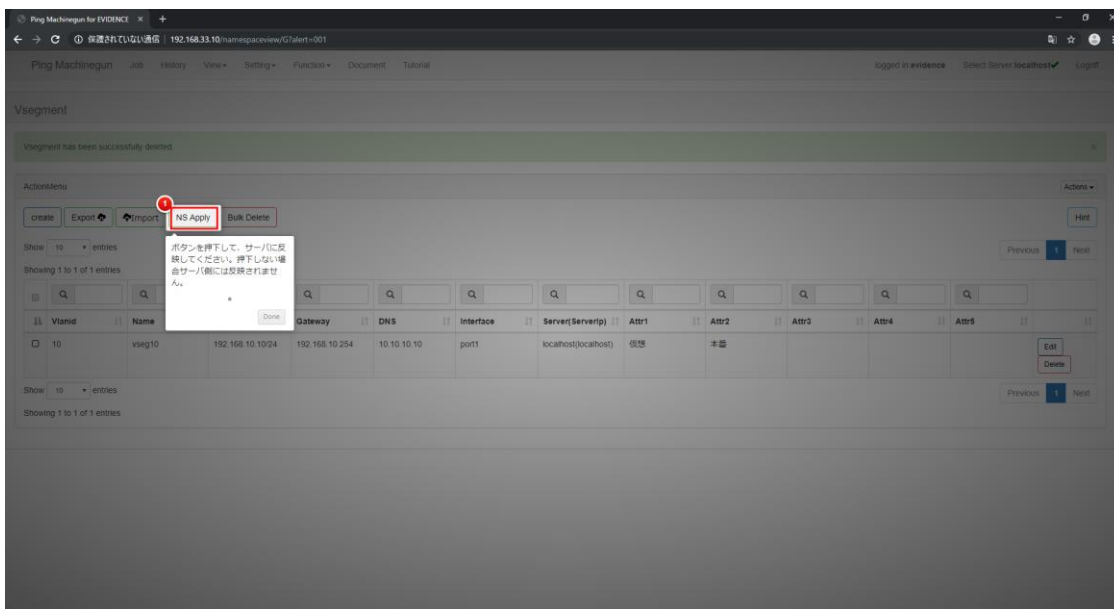
2. Deleteボタンを押下して削除を行う



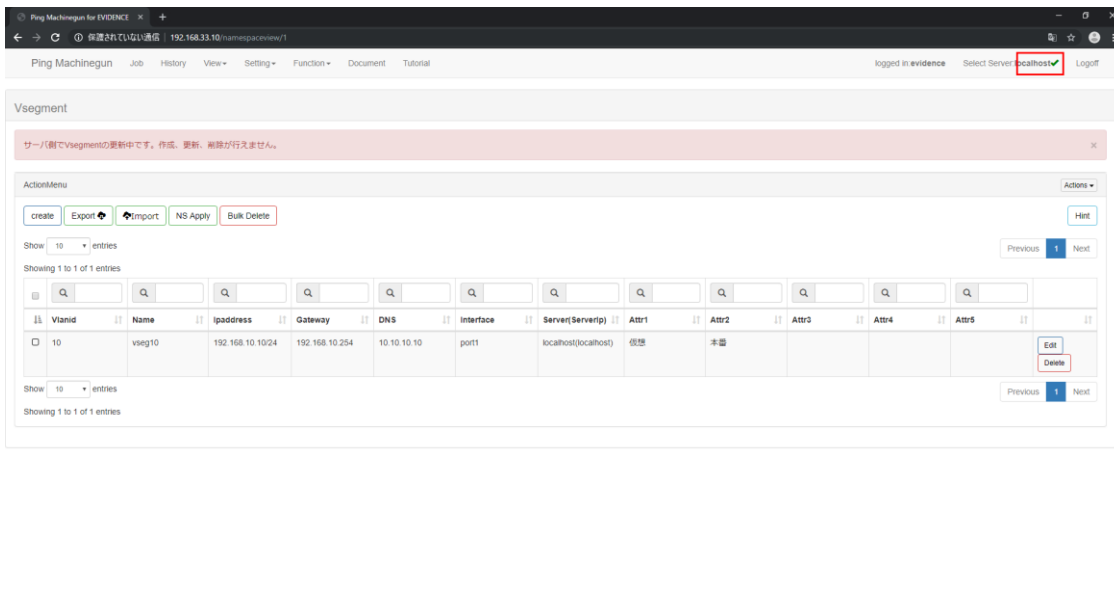
3. Applyボタンをクリックして、サーバに反映させる

警告

サーバに反映させていない状態だとPing, Traceの実行ができません



4. ServerNameの横にあるアイコンがチェックマークになったことを確認する

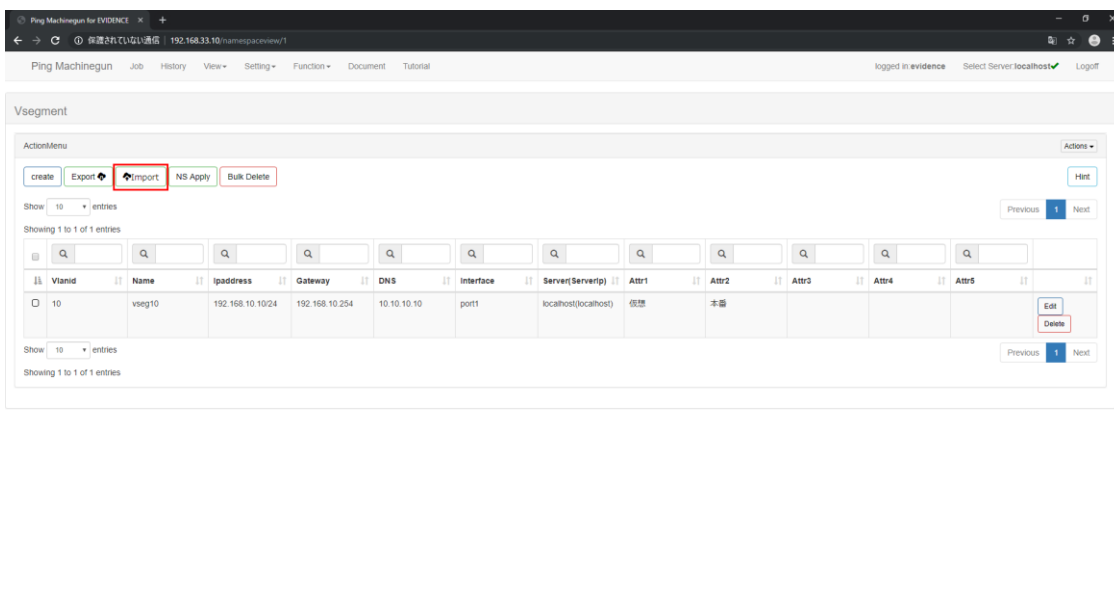


3.2.4. Import機能

注釈

フォーマットはExportでCSVファイルをダウンロードして確認してください

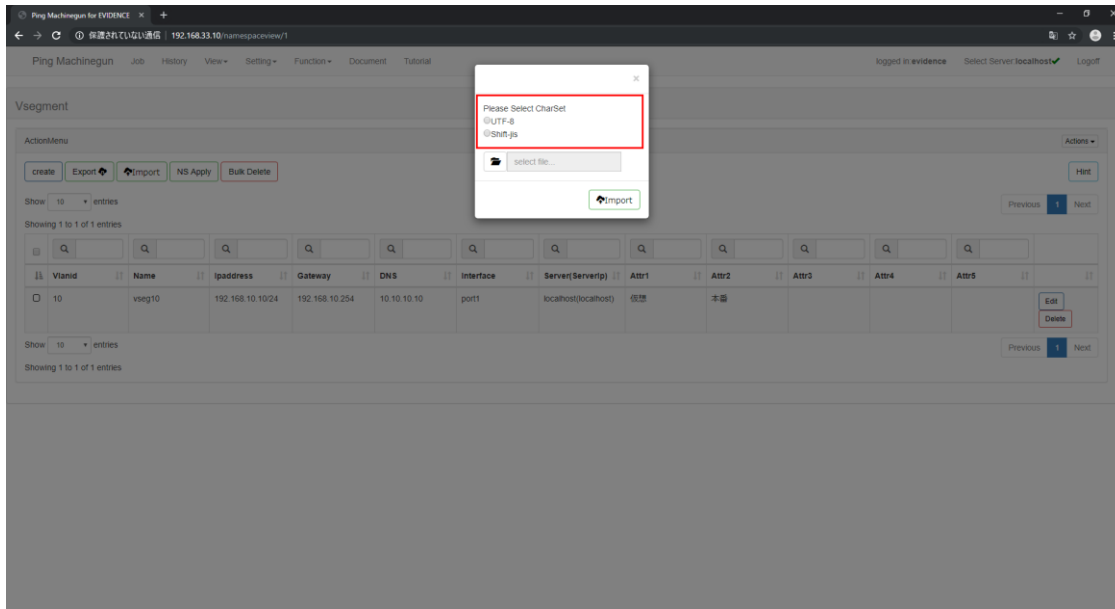
1. Importボタンをクリックする



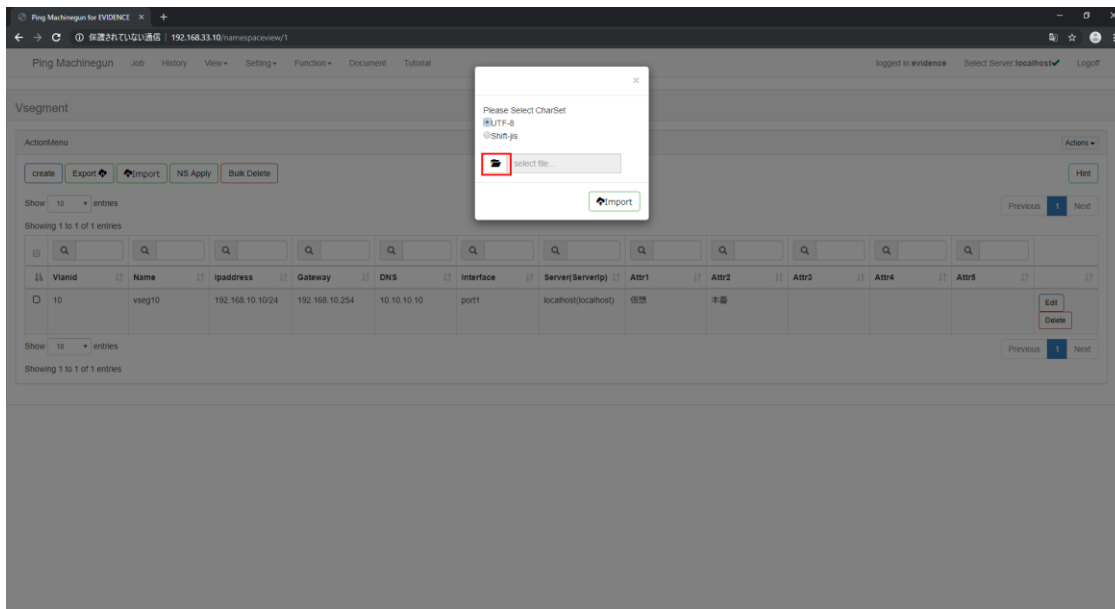
2. Importファイルの文字コードを選択する

注釈

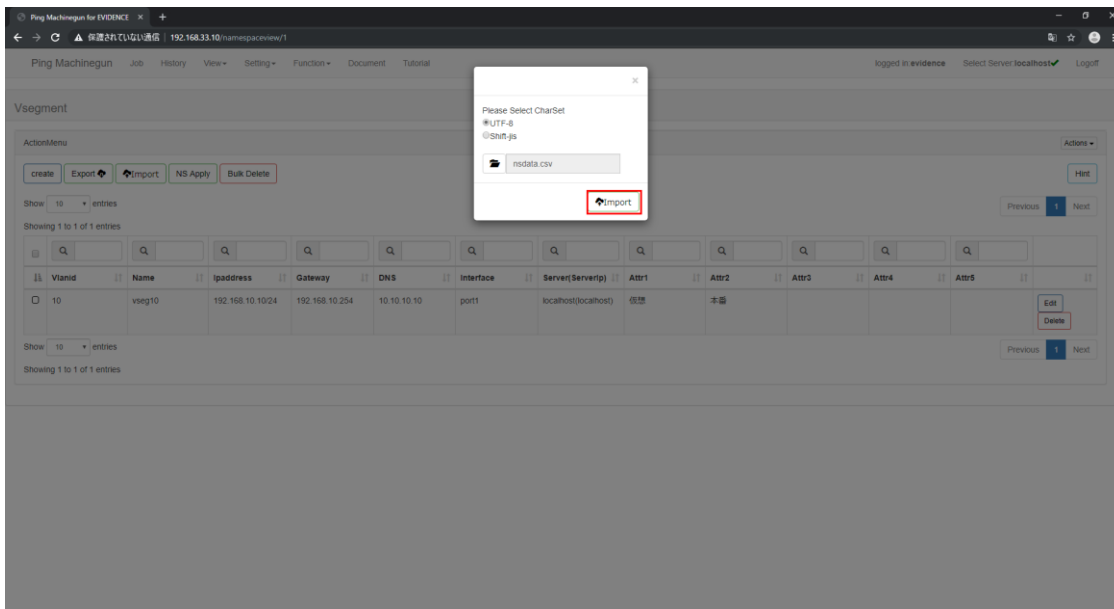
ファイルより先に文字コードを選択しないと反映されません



3. ファイルのアイコンをクリックし、ファイルを選択する



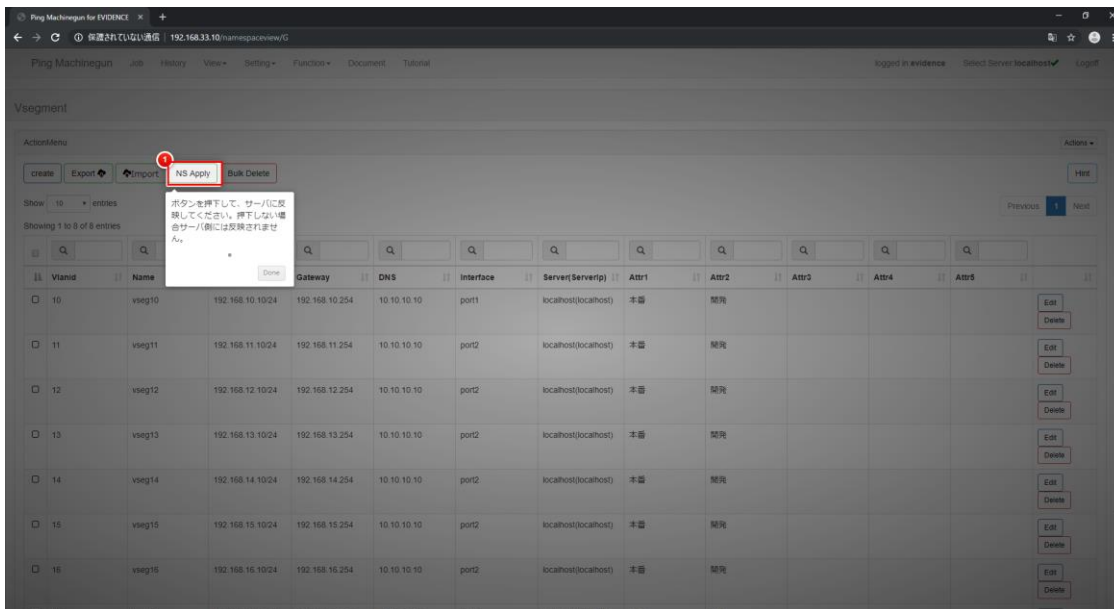
4. Importボタンをクリックし、Importを行う



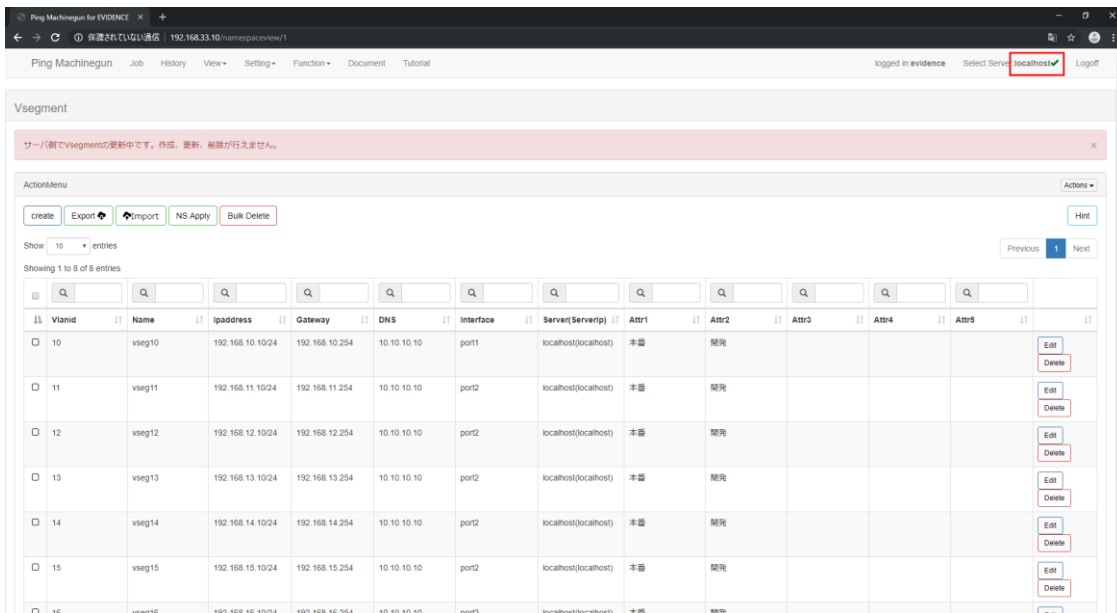
5. Applyボタンをクリックして、サーバに反映させる

警告

サーバに反映させていない状態だとPing, Traceの実行ができません

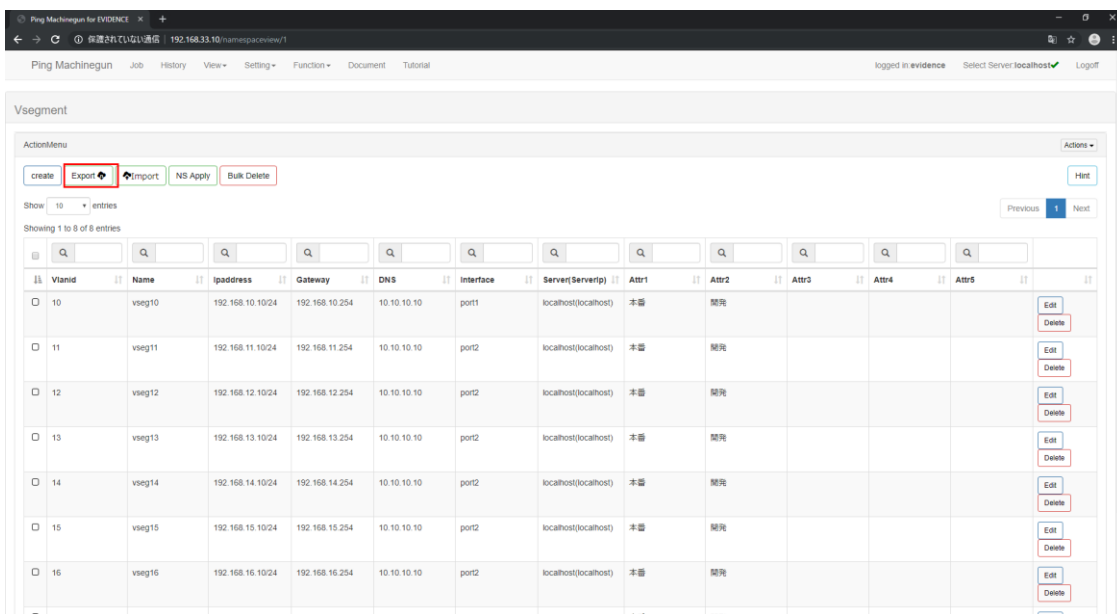


6. ServerNameの横にあるアイコンがチェックマークになったことを確認する



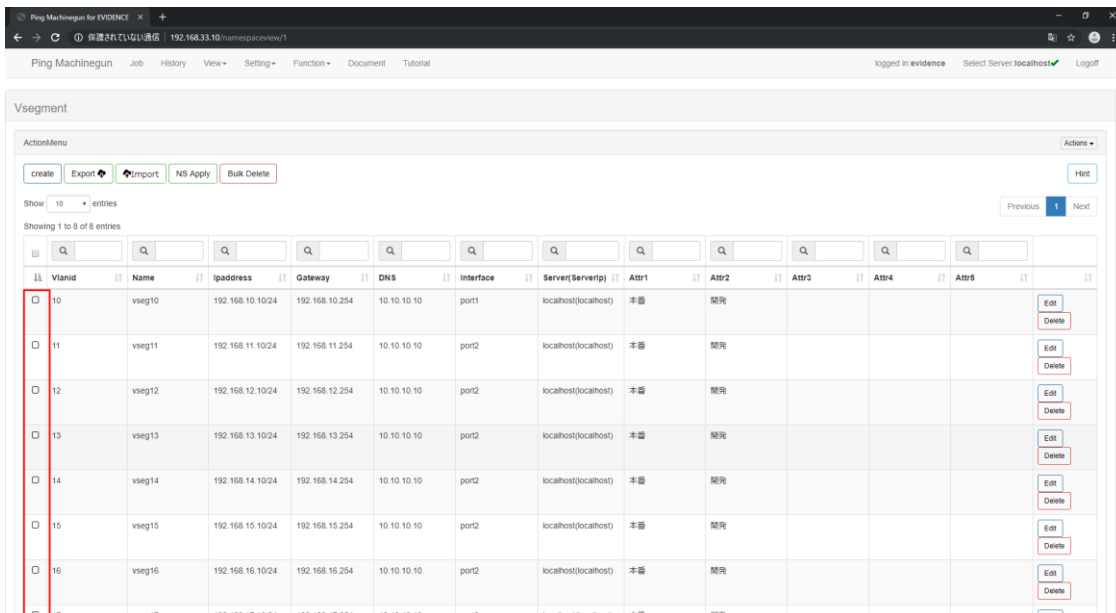
3.2.5. Export機能

1. Exportボタンをクリックしてください

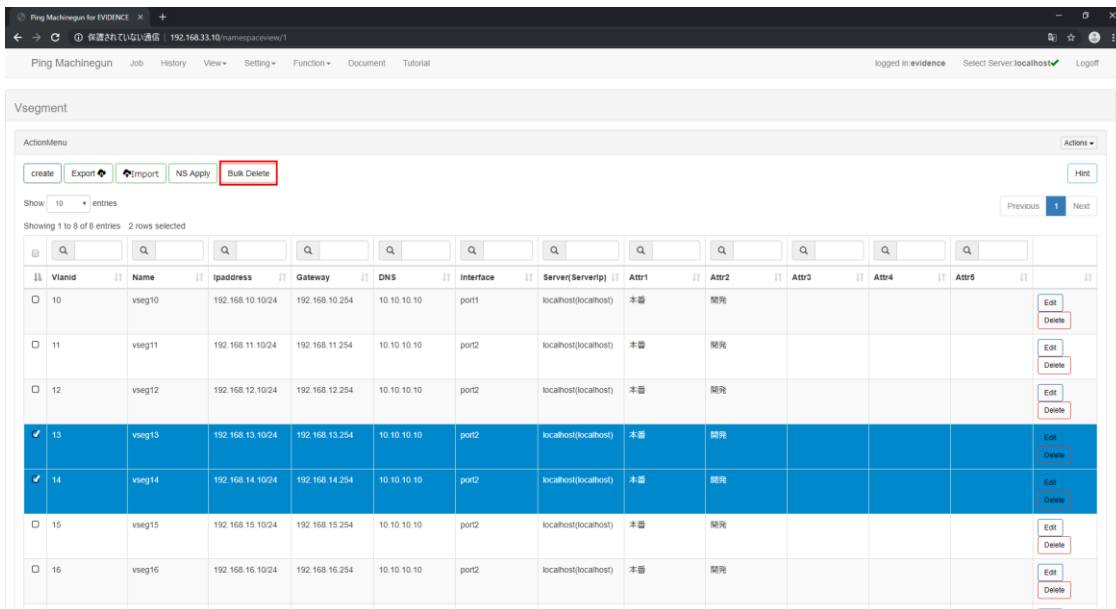


3.2.6. Vsegment一括削除機能

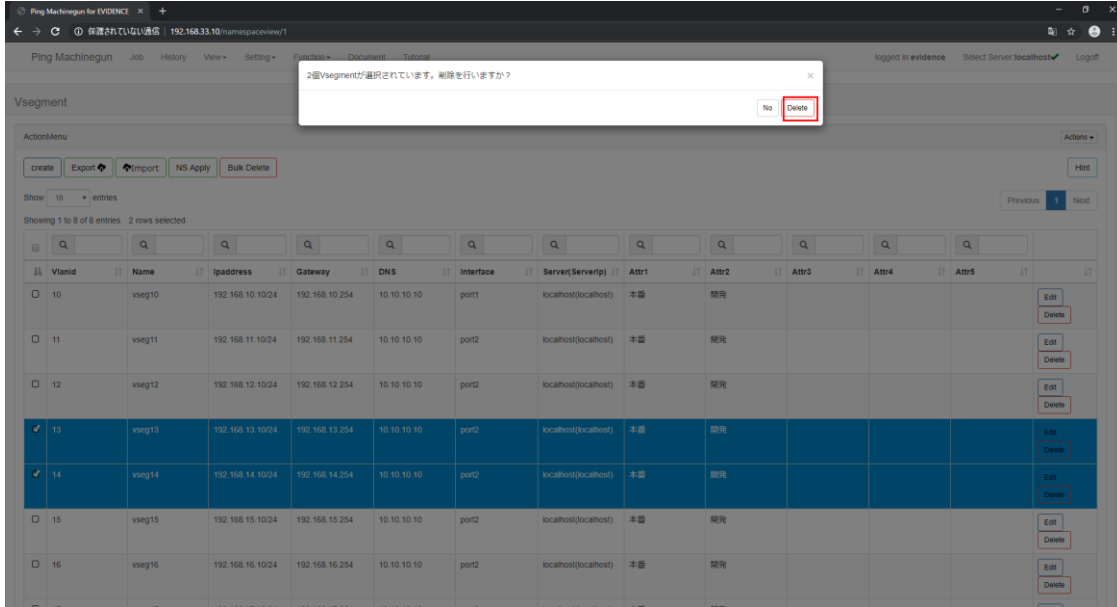
1. 削除をしたいVsegmentをクリックして選択してください



2. BulkDeleteボタンをクリックしてください



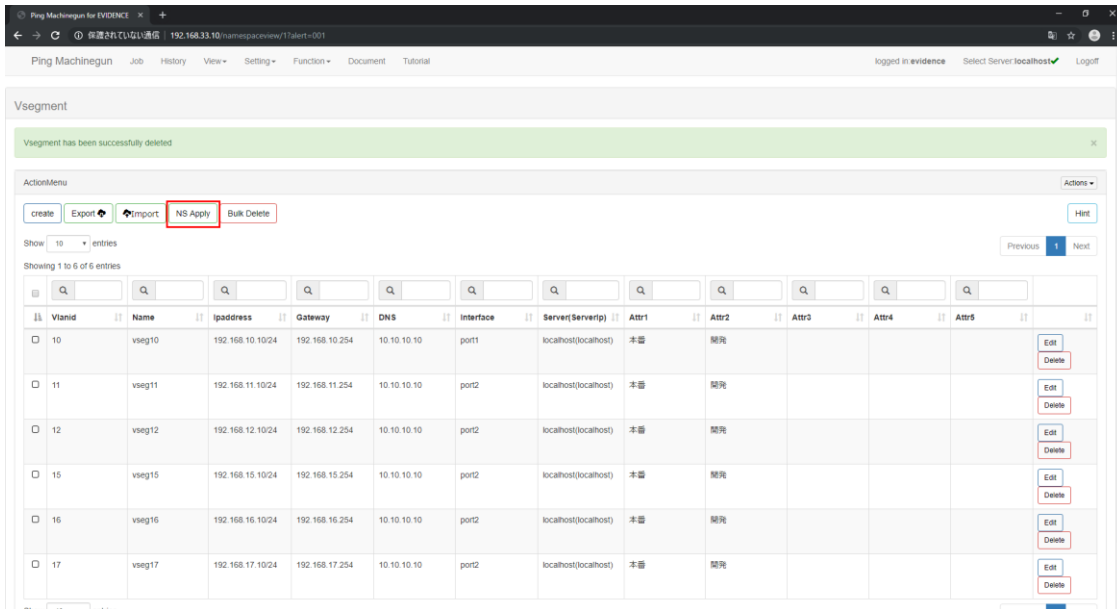
3. Deleteボタンをクリックしてください



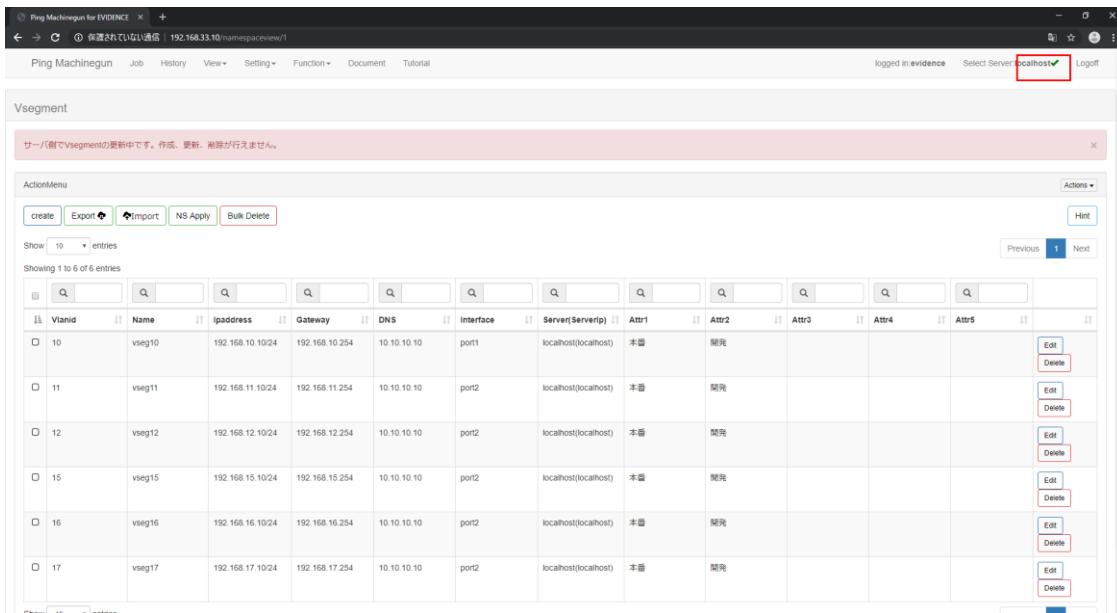
4. Applyボタンをクリックして、サーバに反映させる

警告

サーバに反映させていない状態だとPing, Traceの実行ができません

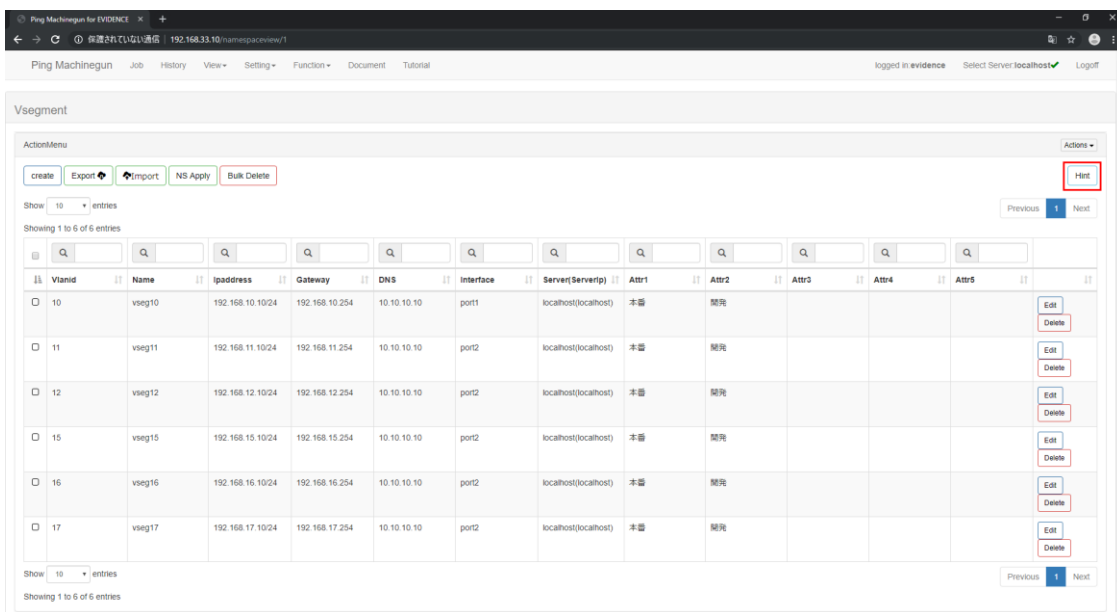


5. ServerNameの横にあるアイコンがチェックマークになったことを確認する

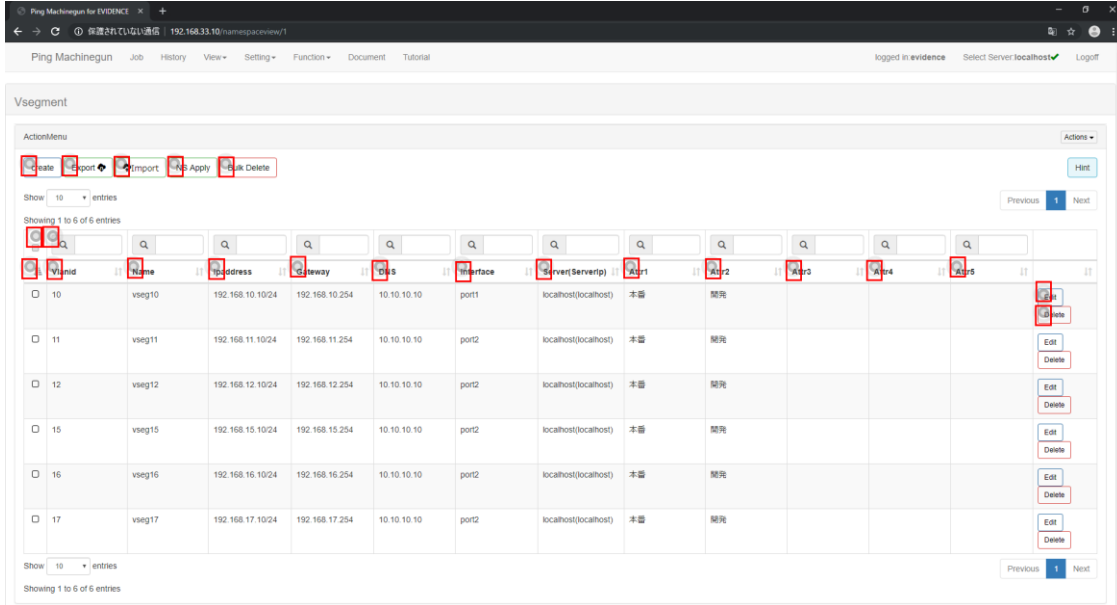


3.2.7. Vsegment画面ヒント機能

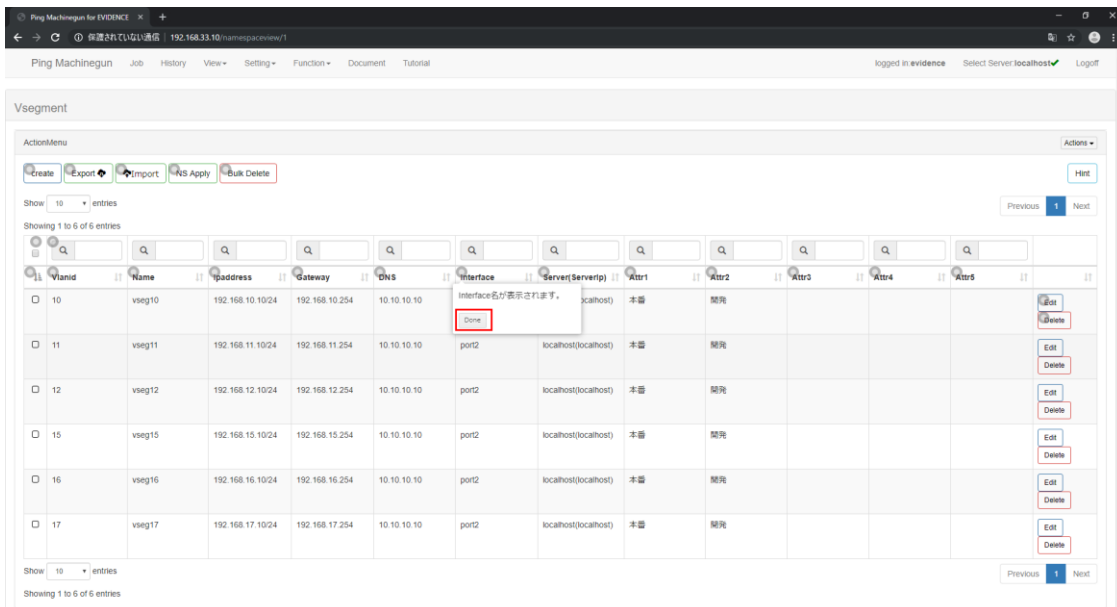
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分ををクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



4. Ip画面機能

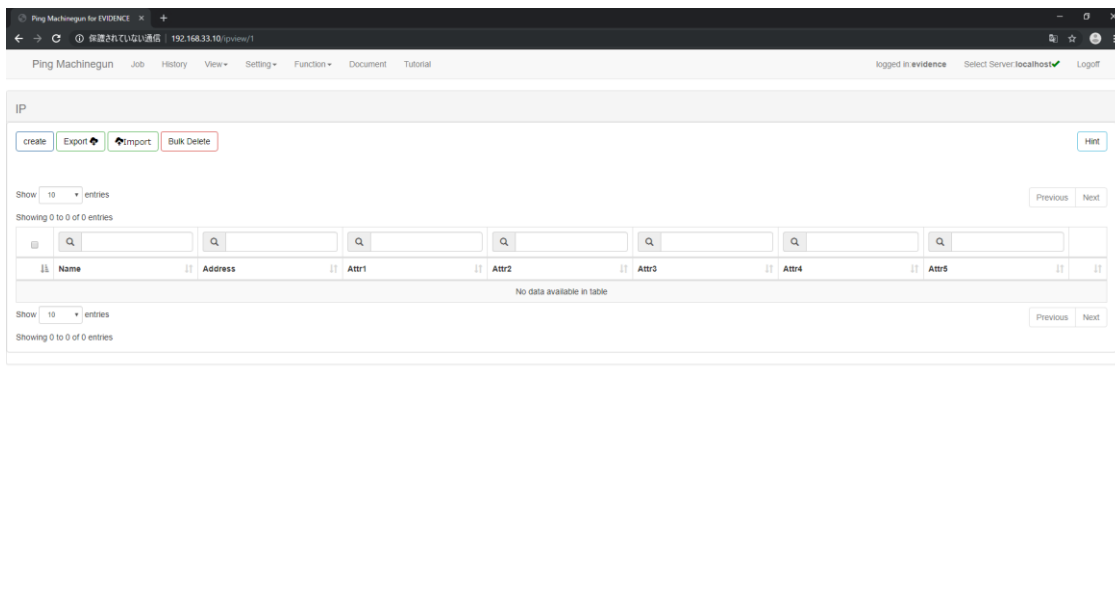
4.1. 概要

・Pingmachinegunシステムで使用するIP(実機IP)の情報を作成・編集・削除を行う画面

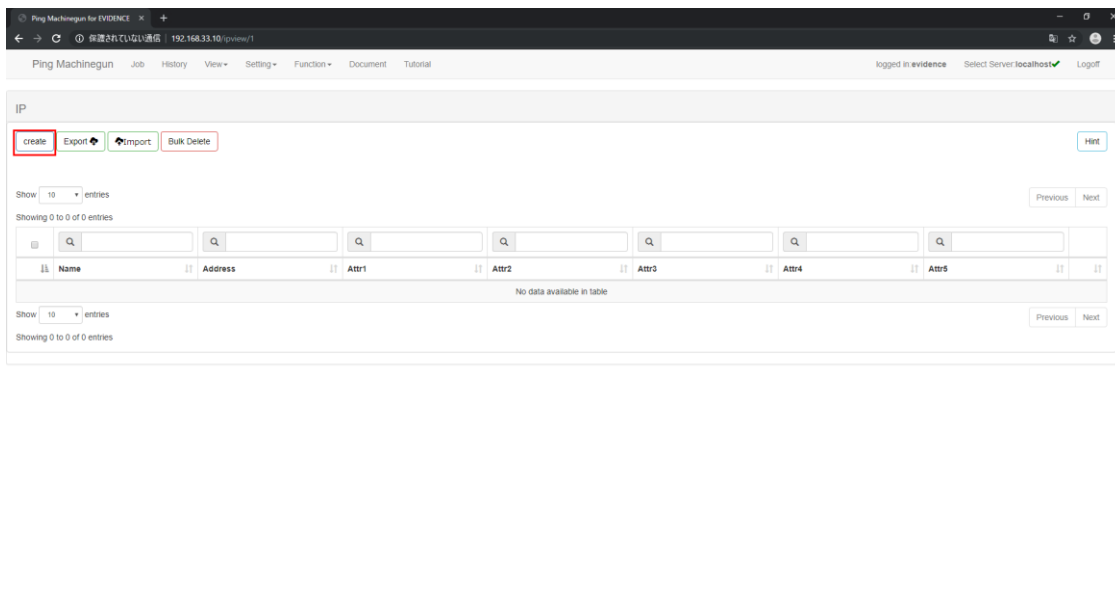
4.2. 機能一覧

4.2.1. Ip手動作成機能

1. Setting→Ipの順にクリックすることでIp画面へ遷移する



2. createボタンを押下して作成画面へ遷移する



3. Nameを入力する

4. Ipv4Addressを入力する

5. Attr1～Attr5を入力する

注釈

- Name:実行時に表示される名前
- Ipv4Address:疎通先となるIPアドレス
- Attr:検索する時などに使用するもの、使用しない場合は未入力

6. Sendボタンをクリックする

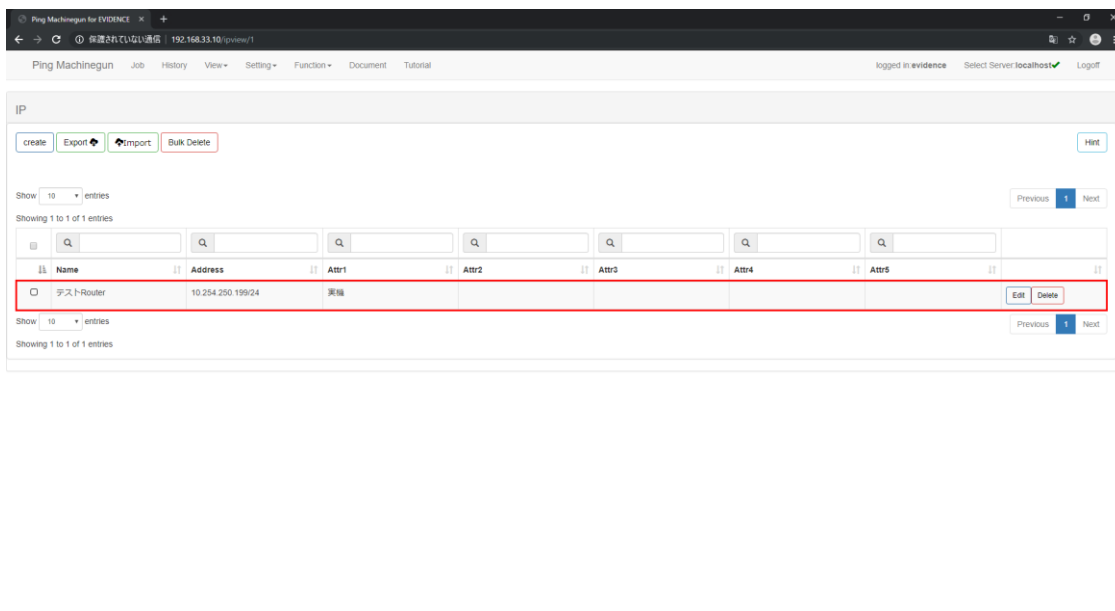
The screenshot shows a web browser window with the URL 192.168.33.10/ipcreate/0. The page title is 'Ping Machinegun for EVIDENCE'. The main content area is titled 'Create new Ip'. A blue notification bar at the top states: '現在作成されているルートには反映されません。変更後のIPを使用するためにはルートの再作成を行ってください。' (Changes will not be reflected in currently created routes. To use the changed IP, you must recreate the route.)

The form fields are as follows:

3	Name	テストRouter
4	Ipv4Address	10.254.250.199/24
	Attr1	英機
	Attr2	Attr2
5	Attr3	Attr3
	Attr4	Attr4
	Attr5	Attr5

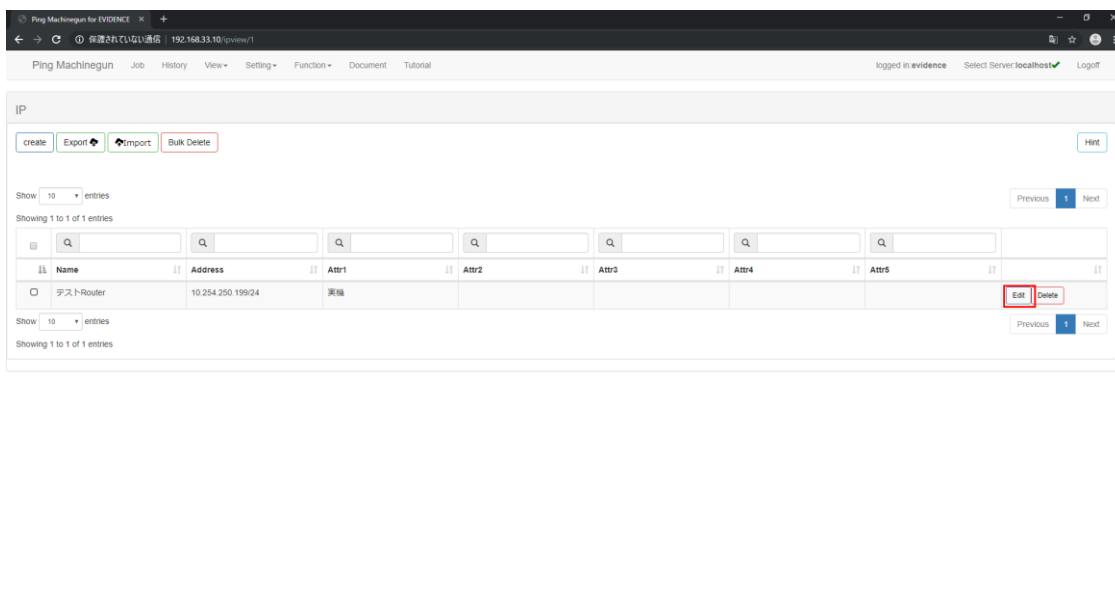
At the bottom of the form, there are two buttons: 'Send' (highlighted with a red circle 6) and 'Cancel'.

7. 入力した値で作成されていることを確認する



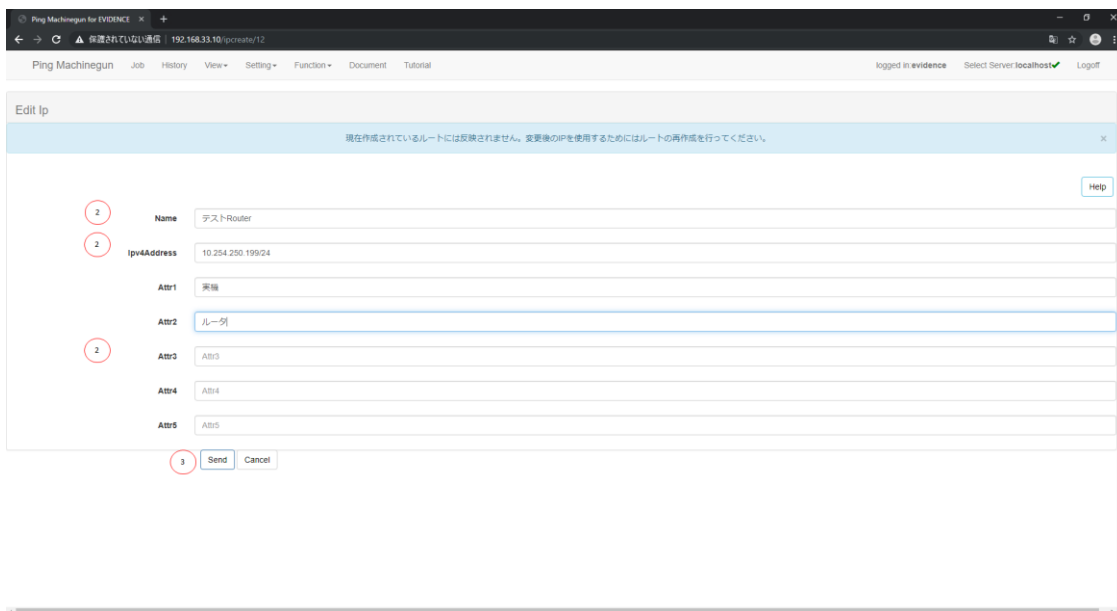
4.2.2. Ip編集機能

1. 編集を行うIpのEditボタンをクリックする

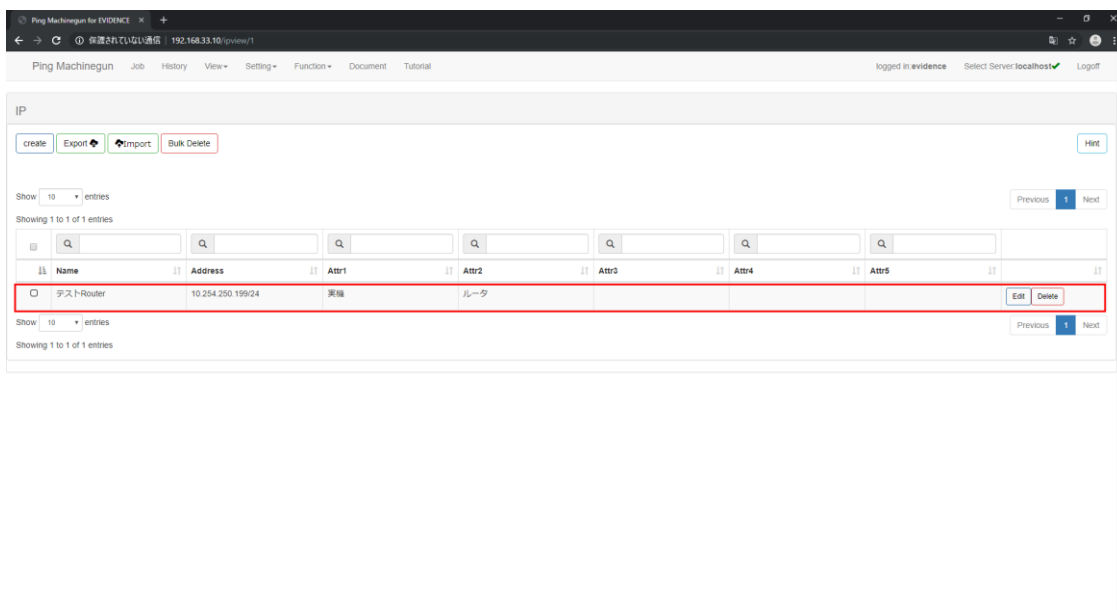


2. 編集したい項目を編集する

3. Sendボタンをクリックする

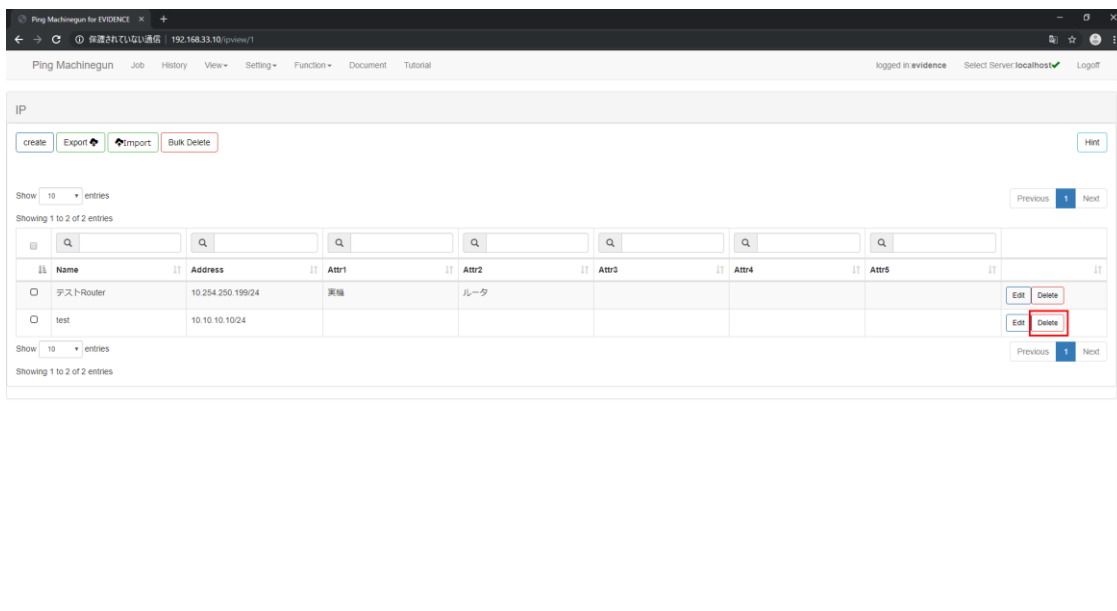


4. 編集した値に変わっていることを確認する

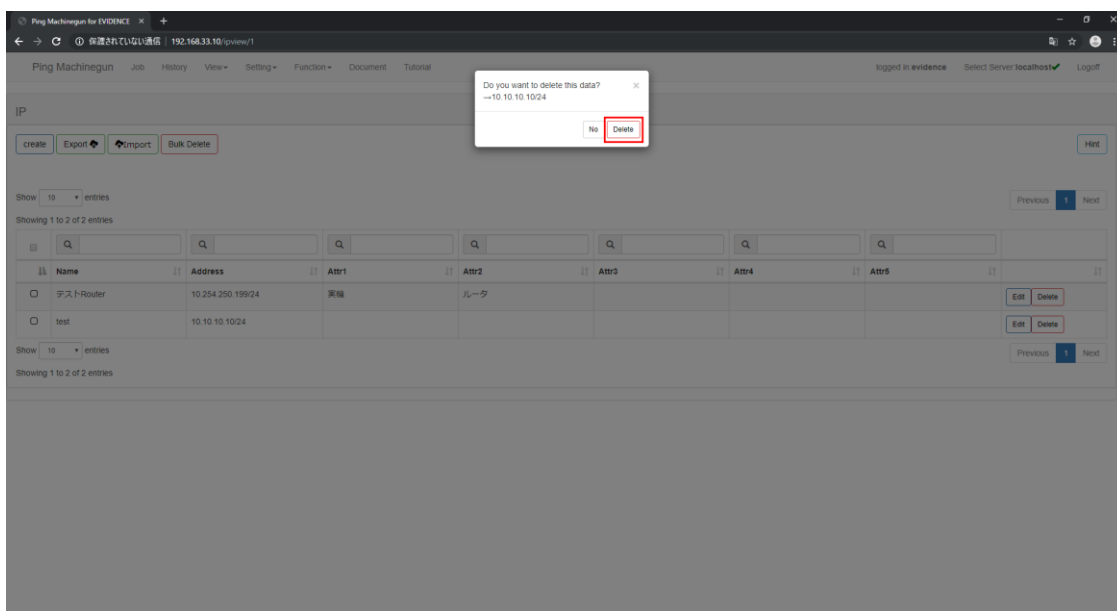


4.2.3. Ip削除機能

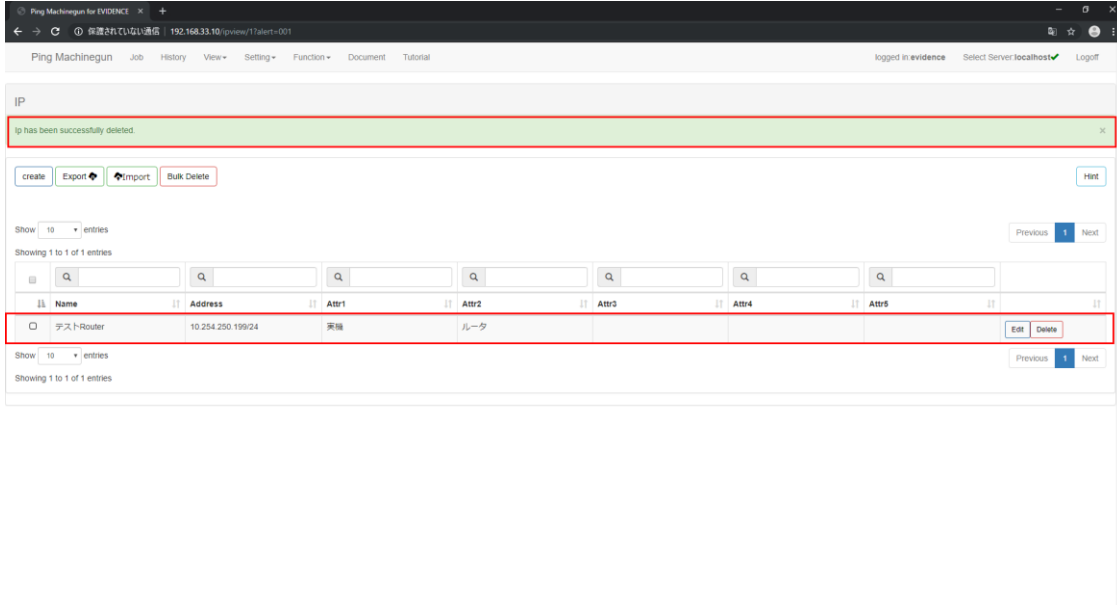
1. 削除を行うIpのDeleteボタンをクリックする



2. Deleteボタンを押下して削除を行う



3. 削除されたことを確認する

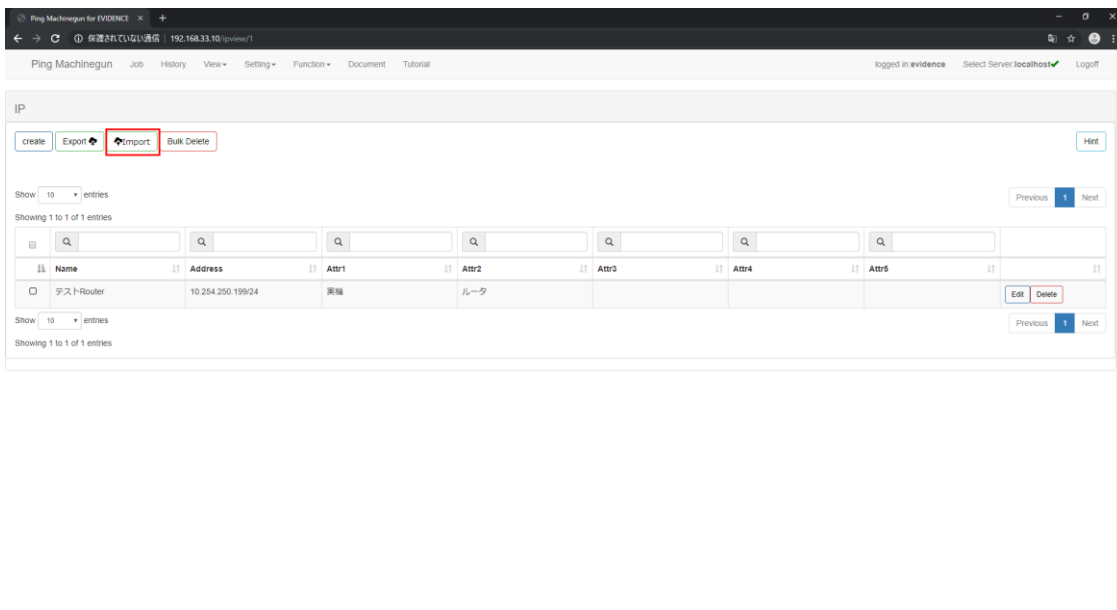


4.2.4. Import機能

注釈

フォーマットはExportでCSVファイルをダウンロードして確認してください

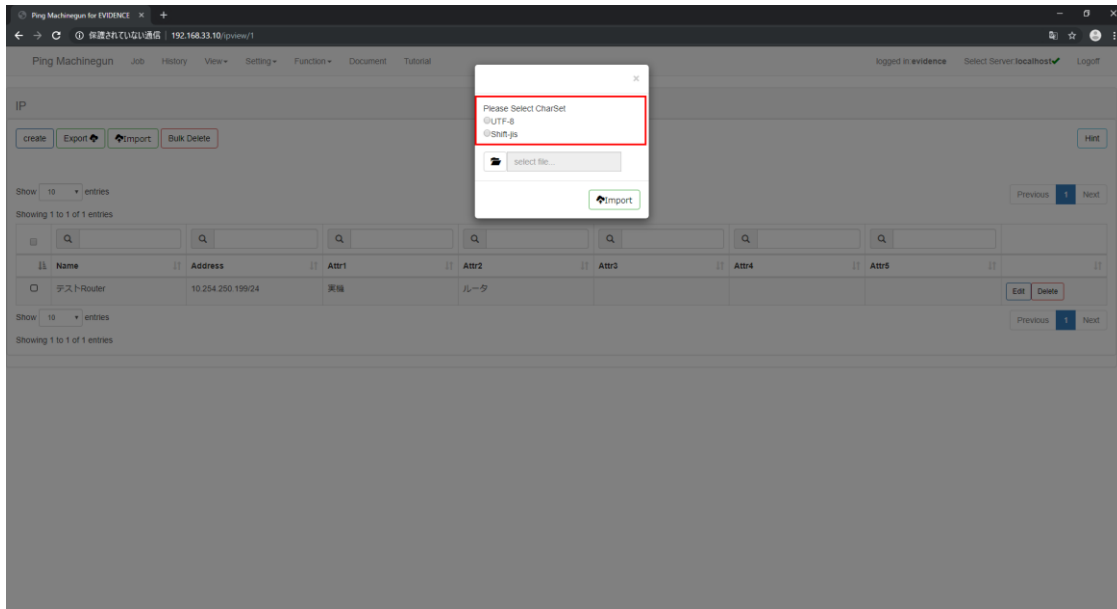
1. Importボタンをクリックする



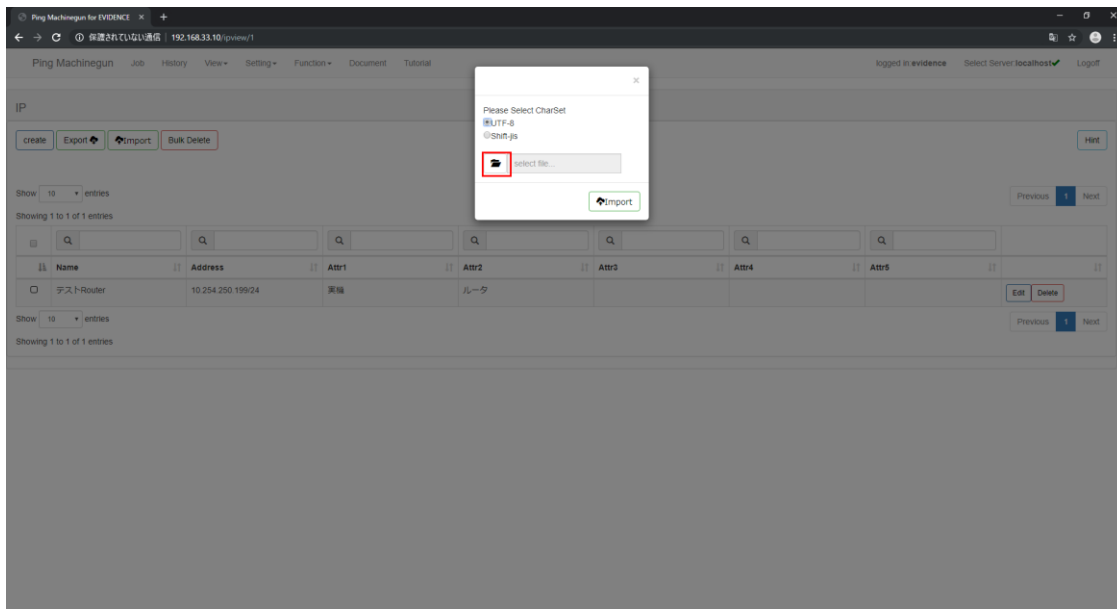
2. Importファイルの文字コードを選択する

注釈

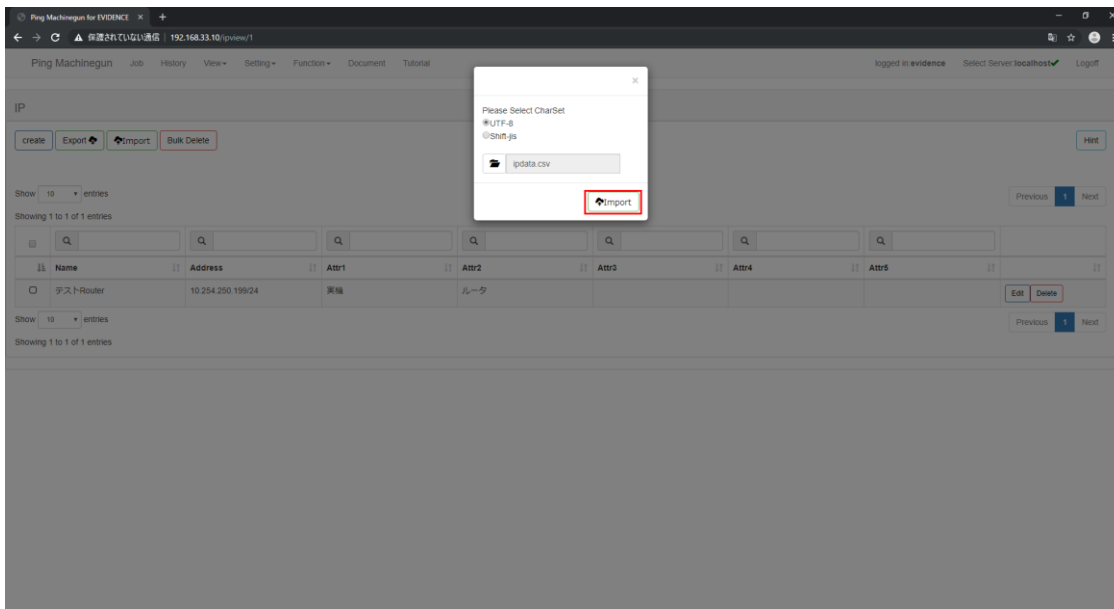
ファイルより先に文字コードを選択しないと反映されません



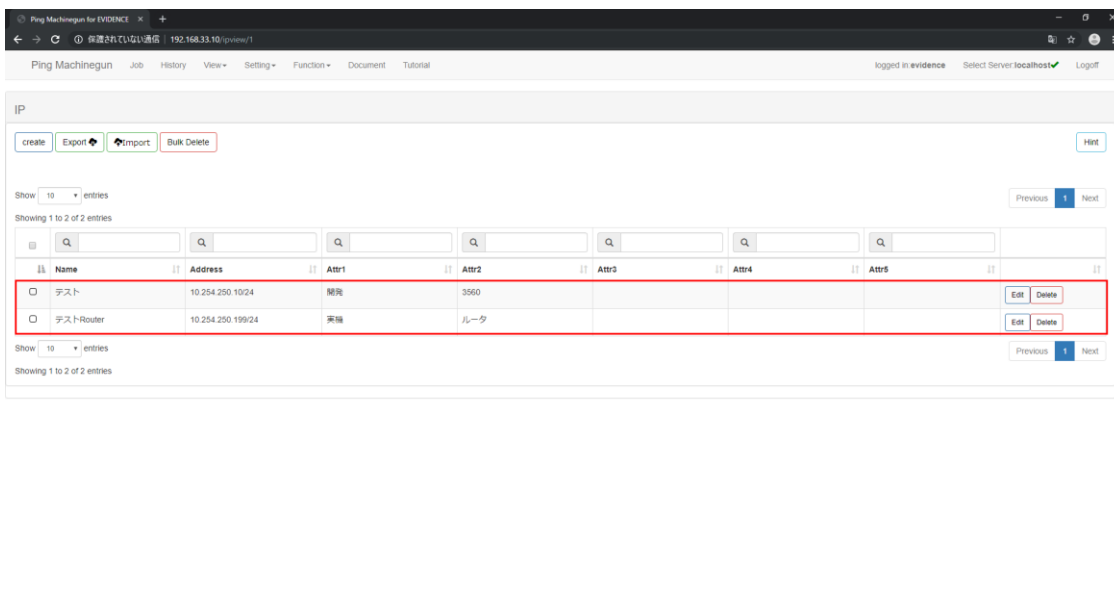
3. ファイルのアイコンをクリックし、ファイルを選択する



4. Importボタンをクリックし、importを行う

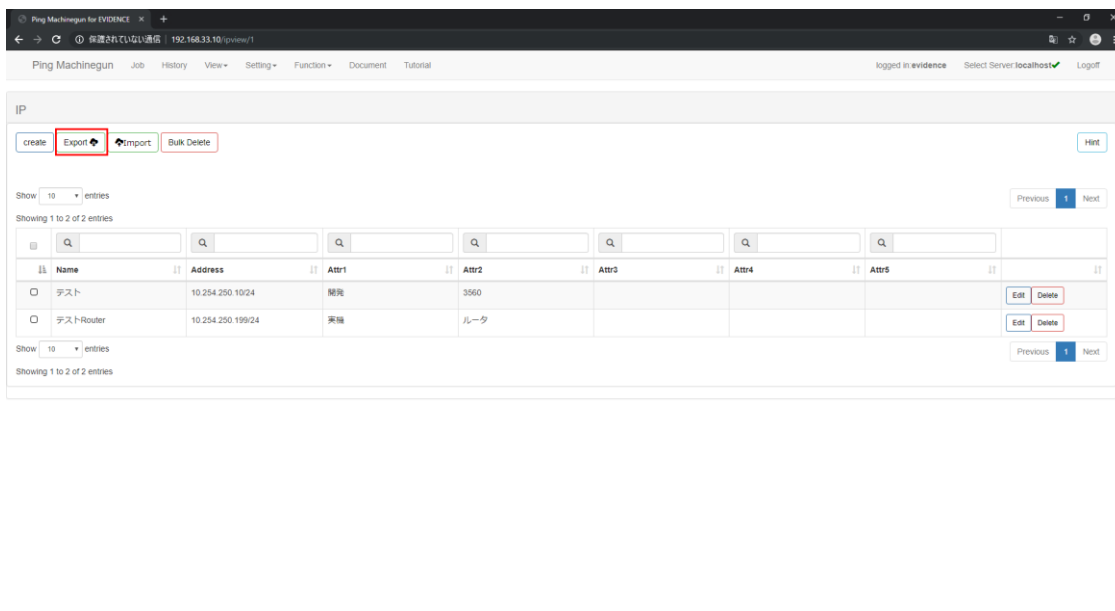


5. Importされたことを確認する



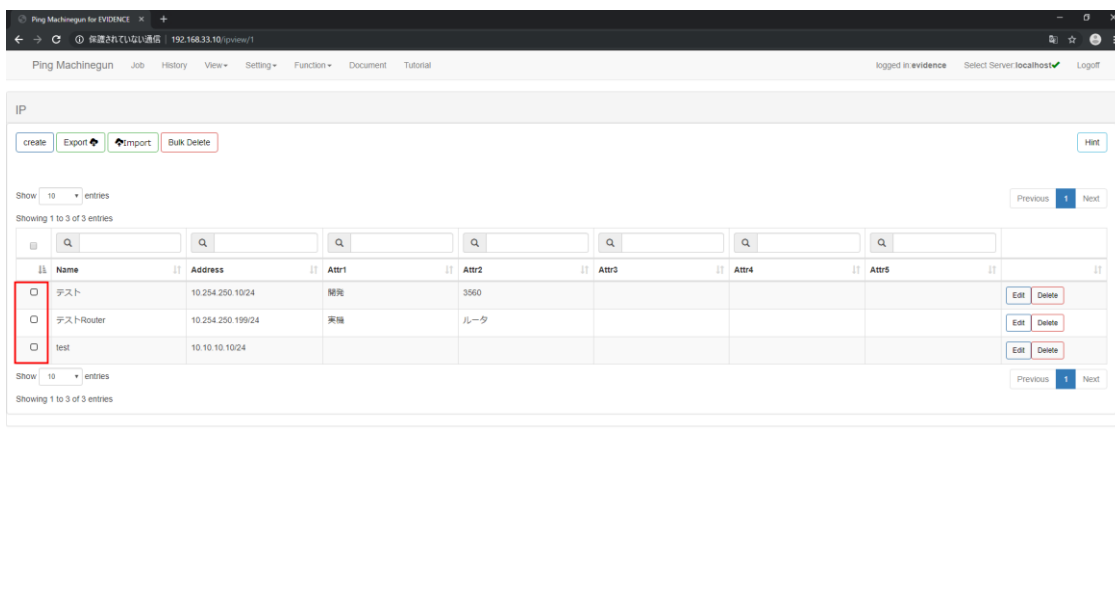
4.2.5. Export機能

1. Exportボタンをクリックしてください

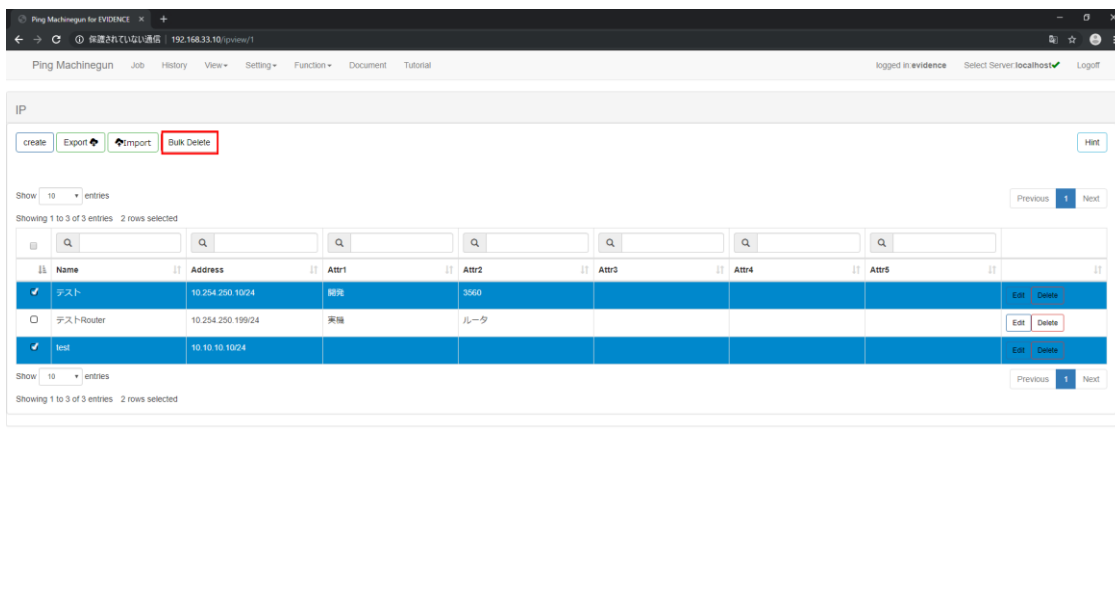


4.2.6. Ip一括削除機能

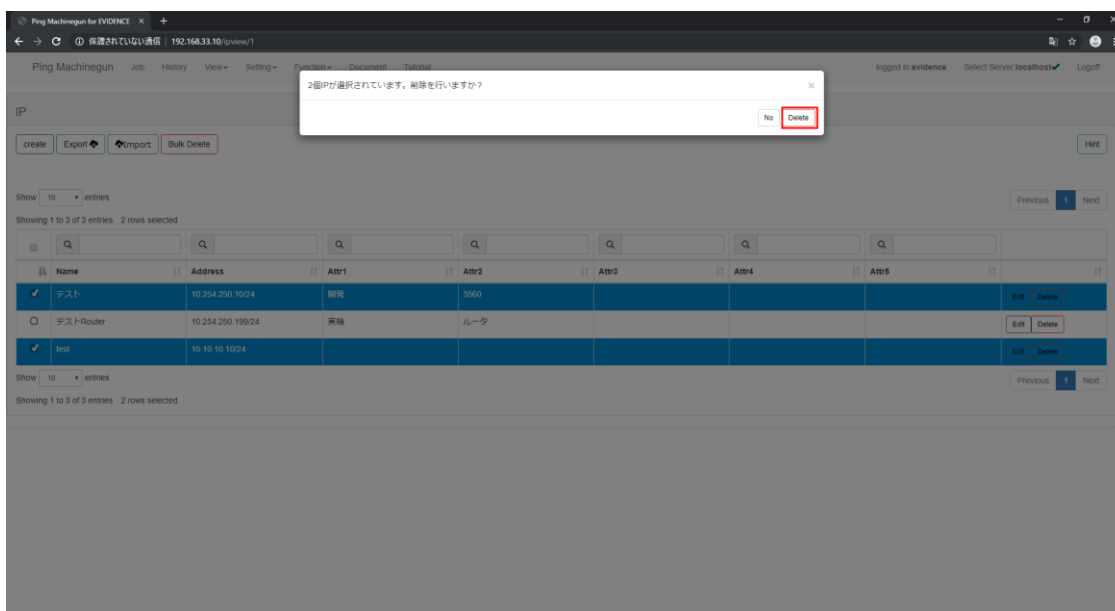
1. 削除をしたいIpをクリックして選択してください



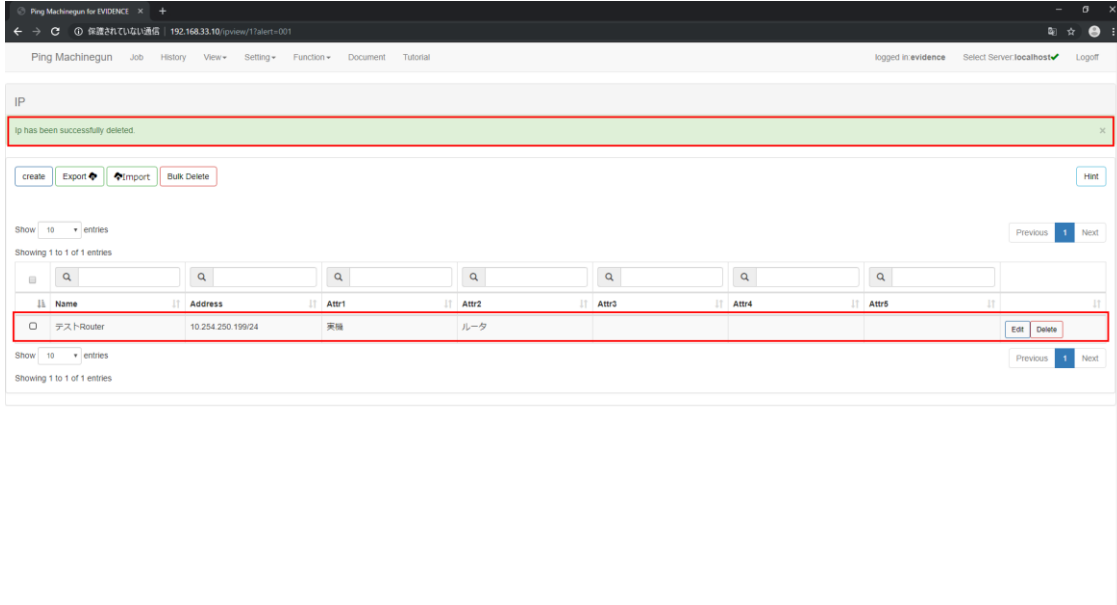
2. BulkDeleteボタンをクリックしてください



3. Deleteボタンをクリックしてください

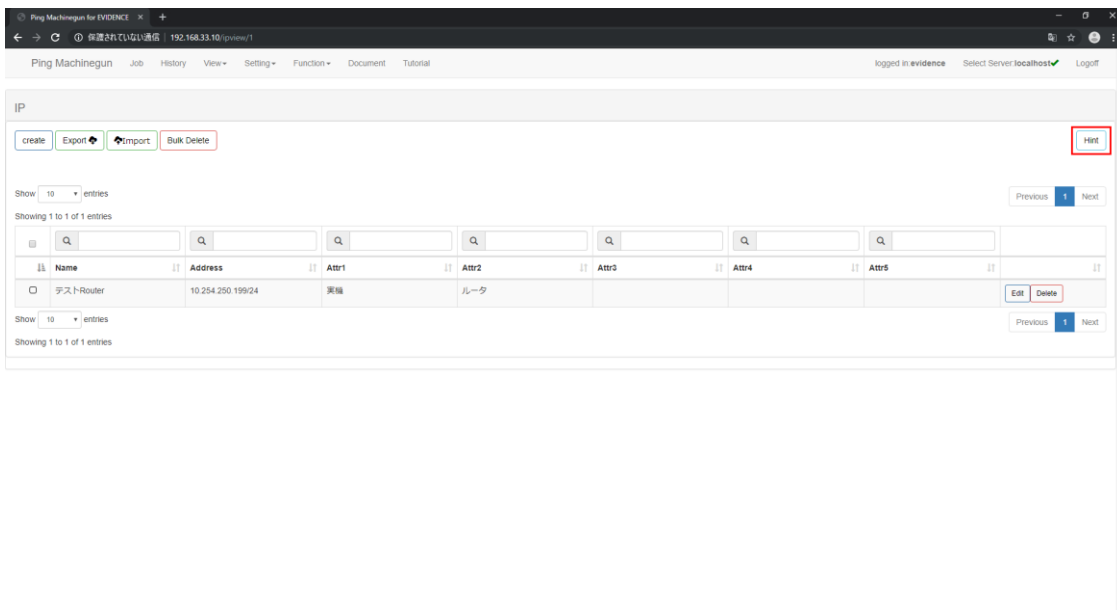


4. 選択したIPが削除されたことを確認する

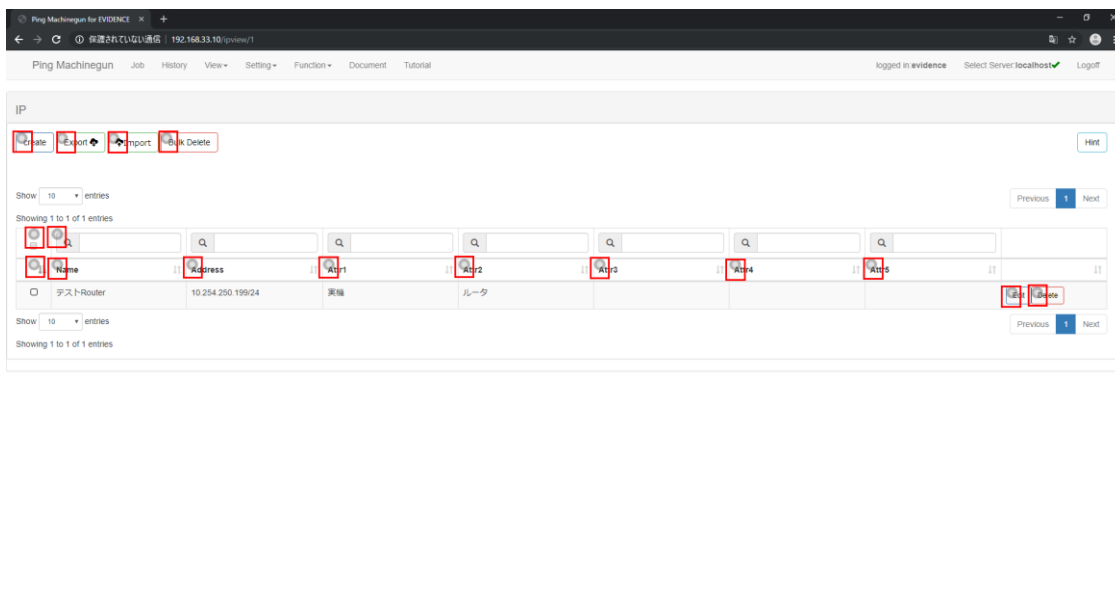


4.2.7. IP画面ヒント機能

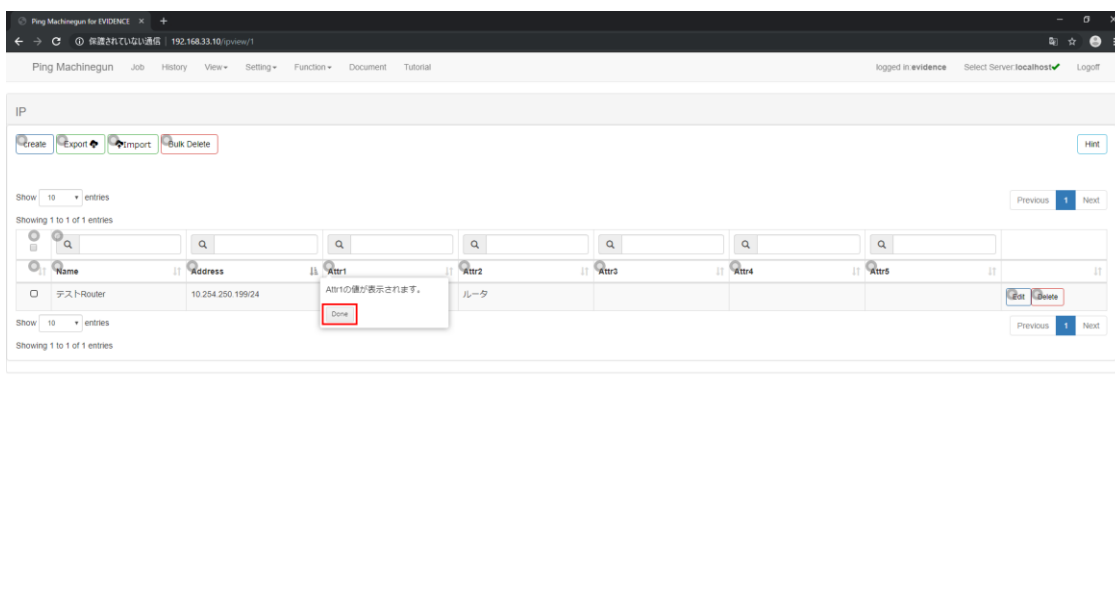
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分ををクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



5. Hosts画面機能

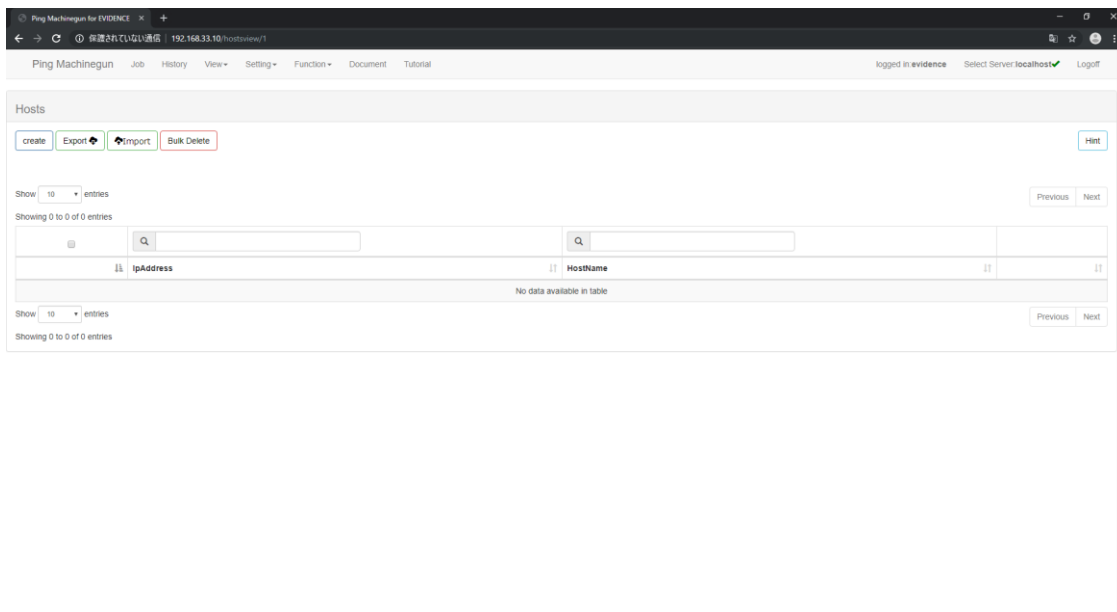
5.1. 概要

・ IP(実機IP)をPing, TraceRouteの実行結果画面においてホスト名で表示するための情報を作成・編集・削除を行う画面

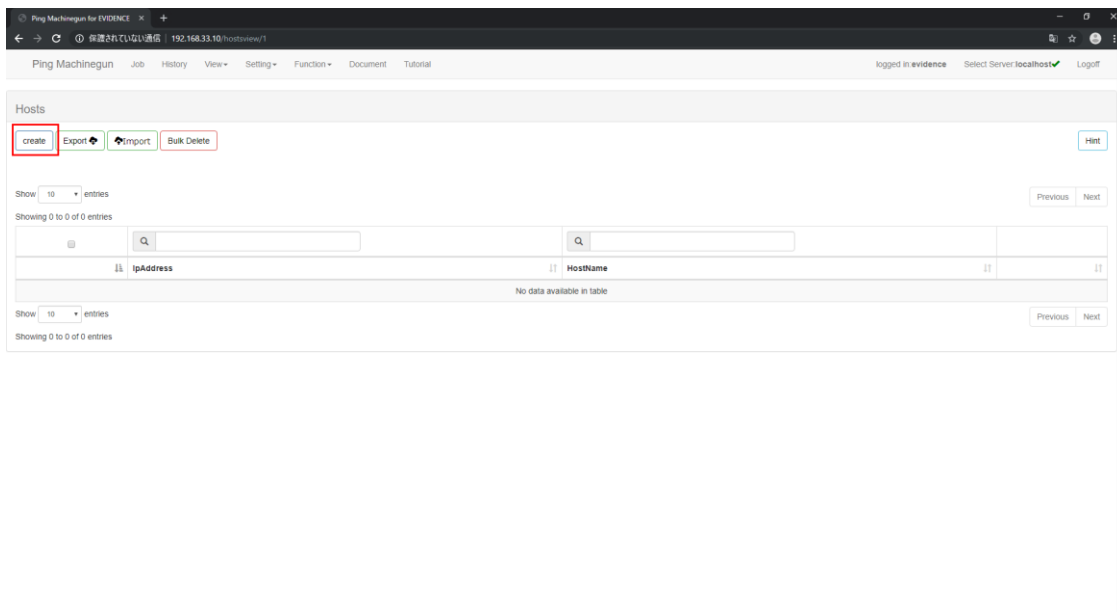
5.2. 機能一覧

5.2.1. Hosts手動作成機能

1. Setting→Hostsの順にクリックすることでHosts画面へ遷移する



2. createボタンを押下して作成画面へ遷移する



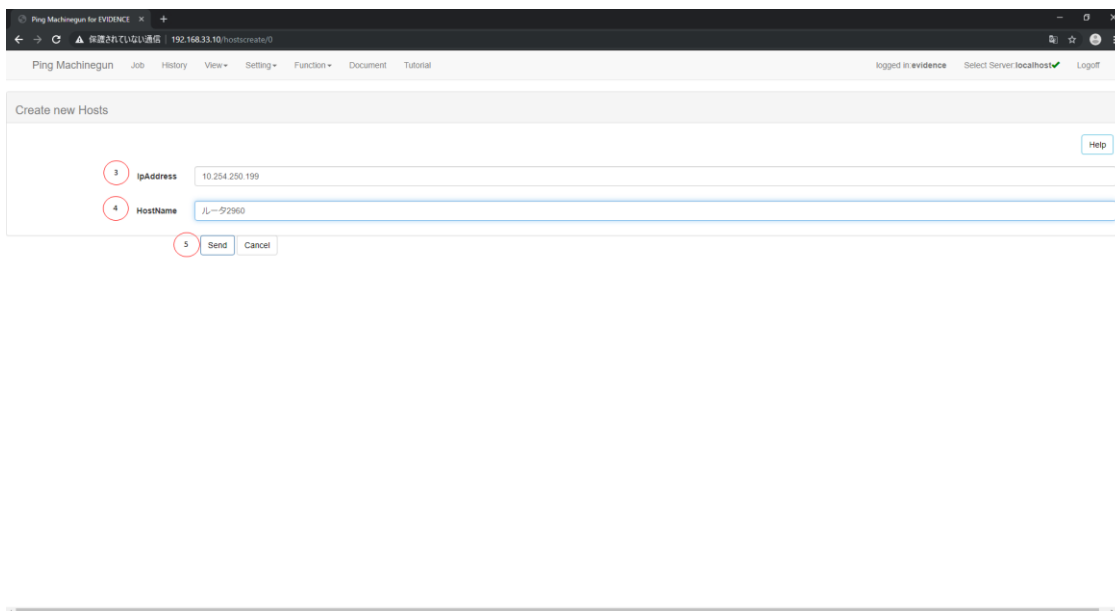
3. IpAddressを入力する

4. HostNameを入力する

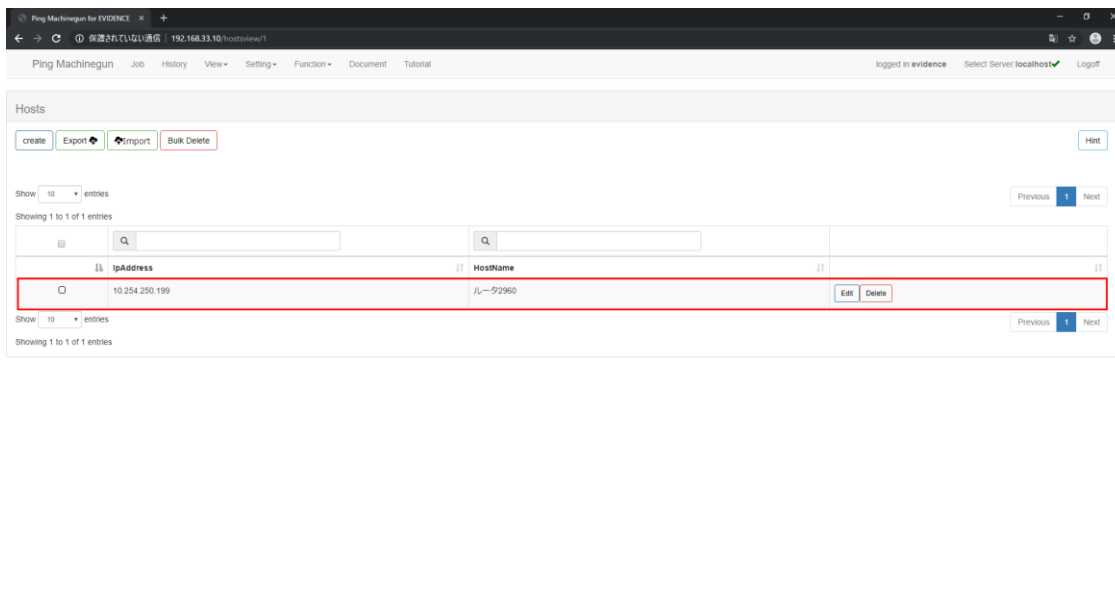
注釈

- IpAddressは名前解決を行う対象のIPアドレスを入力する
- HostNameは表示するホスト名を入力する

5. Sendボタンをクリックする

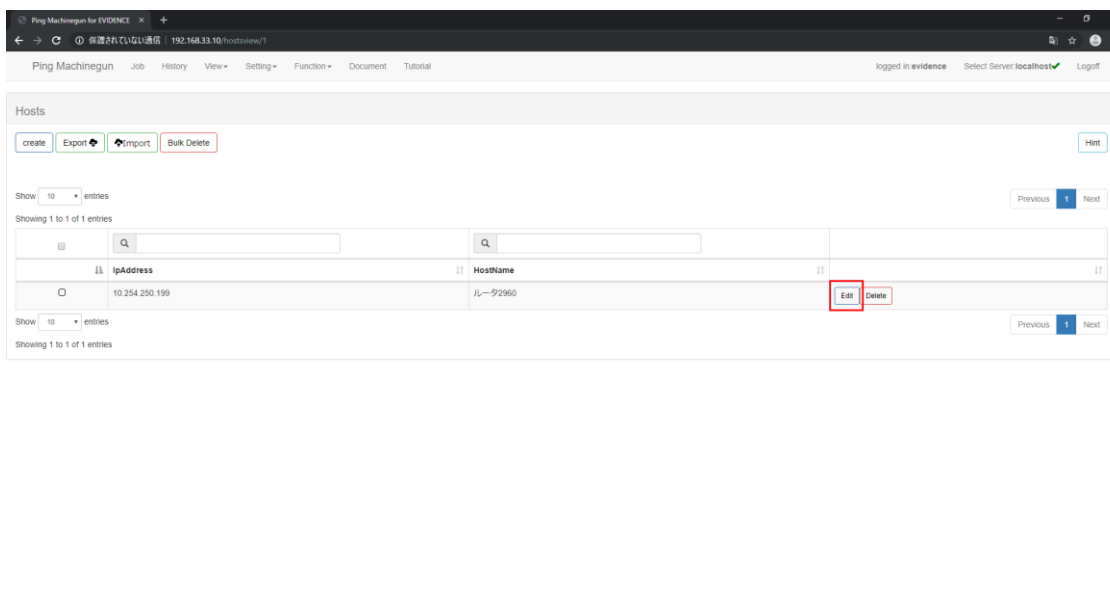


6. 入力した値で作成されていることを確認する



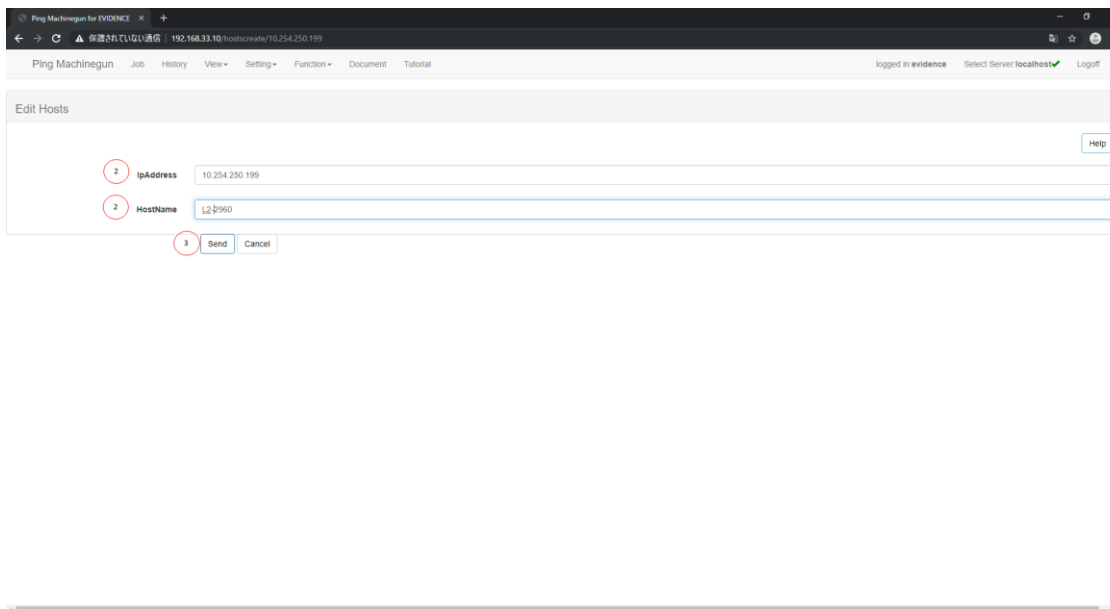
5.2.2. Hosts編集機能

1. 編集を行うHostsのEditボタンをクリックする

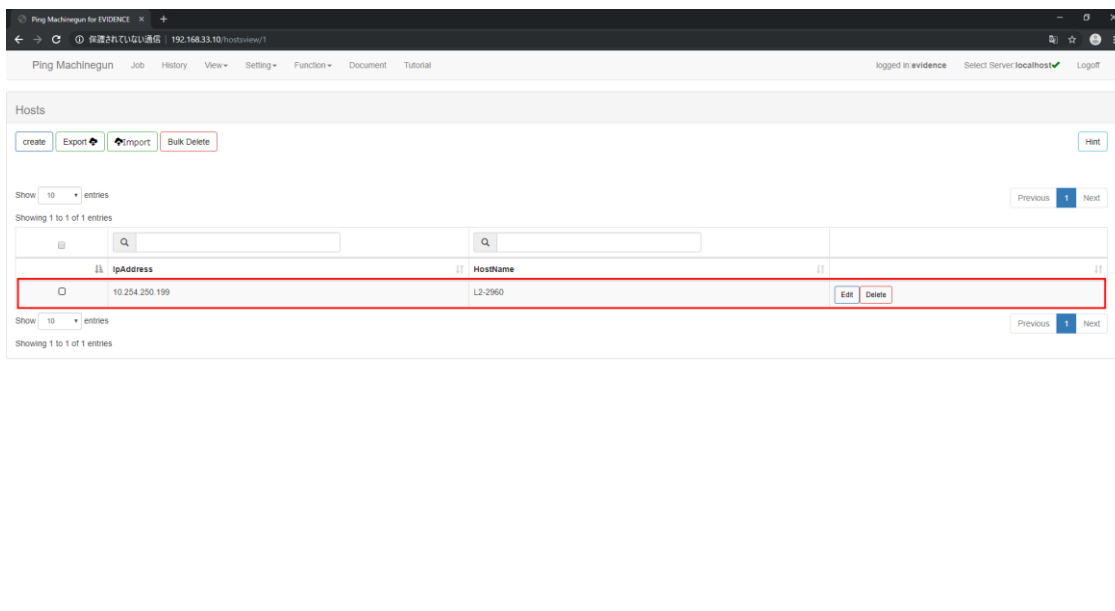


2. 編集したい項目を編集する

3. Sendボタンをクリックする

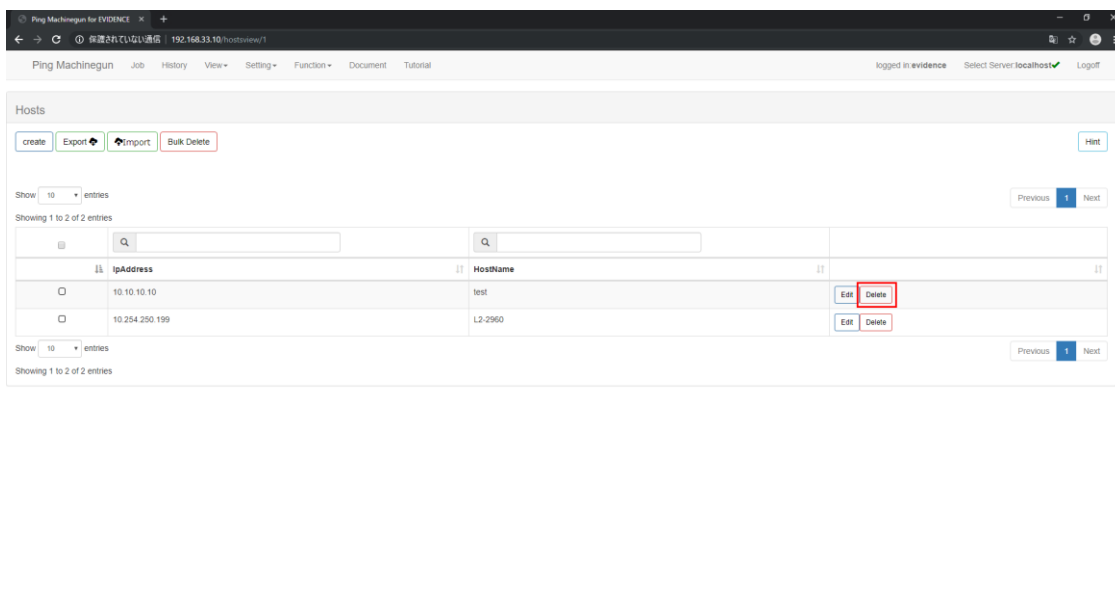


4. 編集した値に変わっていることを確認する

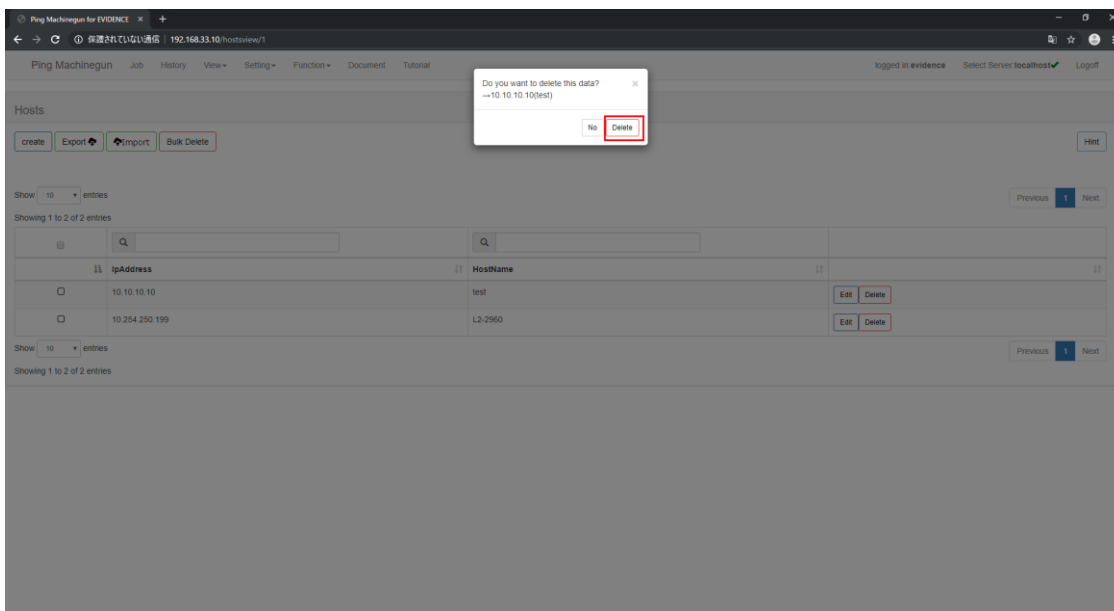


5.2.3. Hosts削除機能

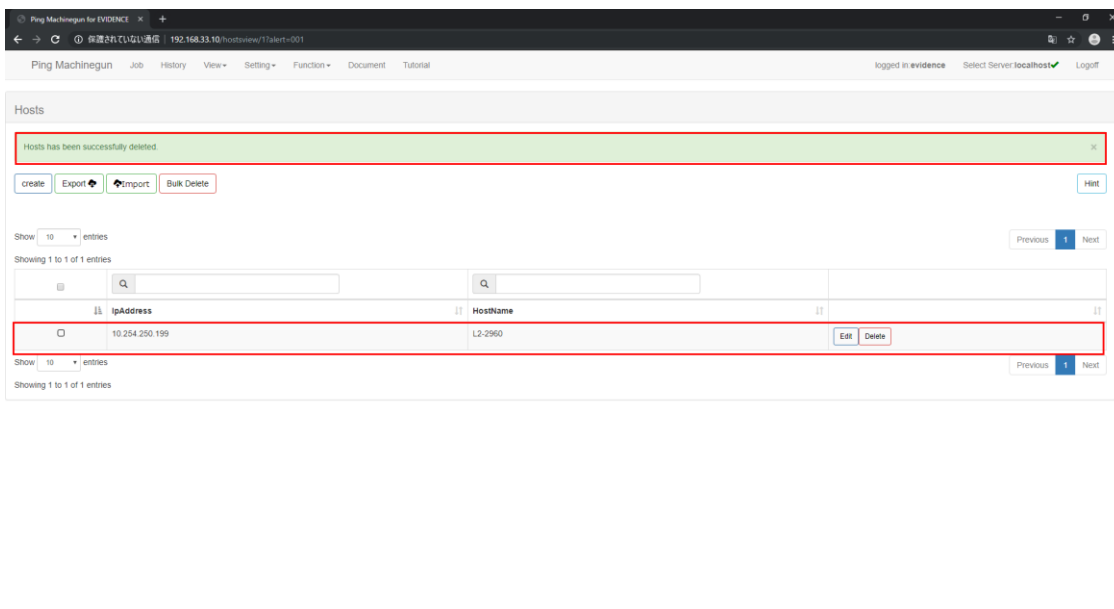
1. 削除を行うHostsのDeleteボタンをクリックする



2. Deleteボタンを押下して削除を行う



3. 削除されたことを確認する

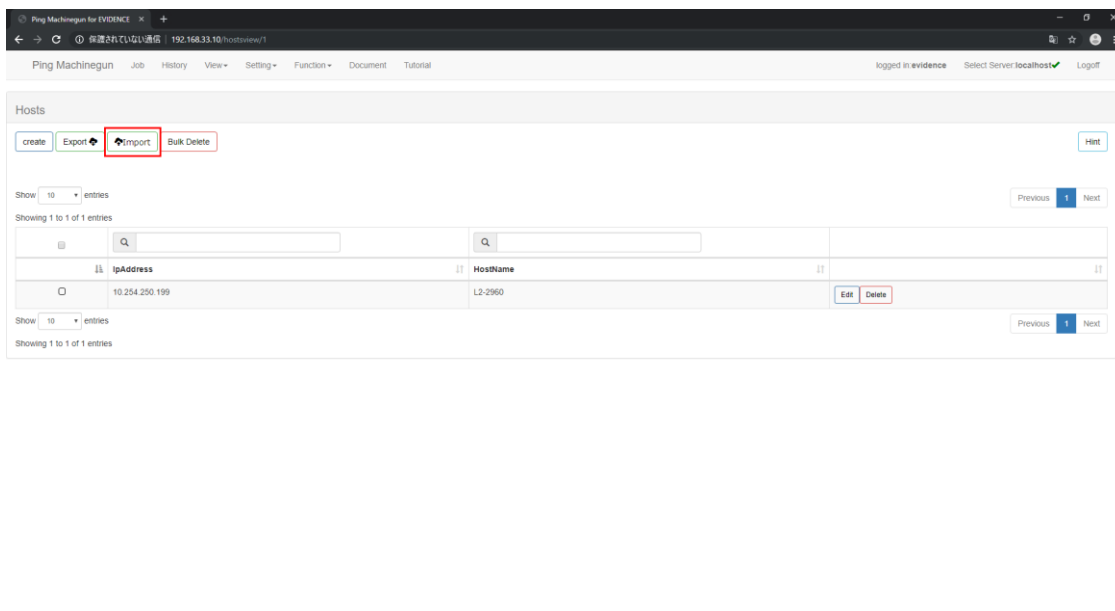


5.2.4. Import機能

注釈

フォーマットはExportでtsvファイルをダウンロードして確認してください

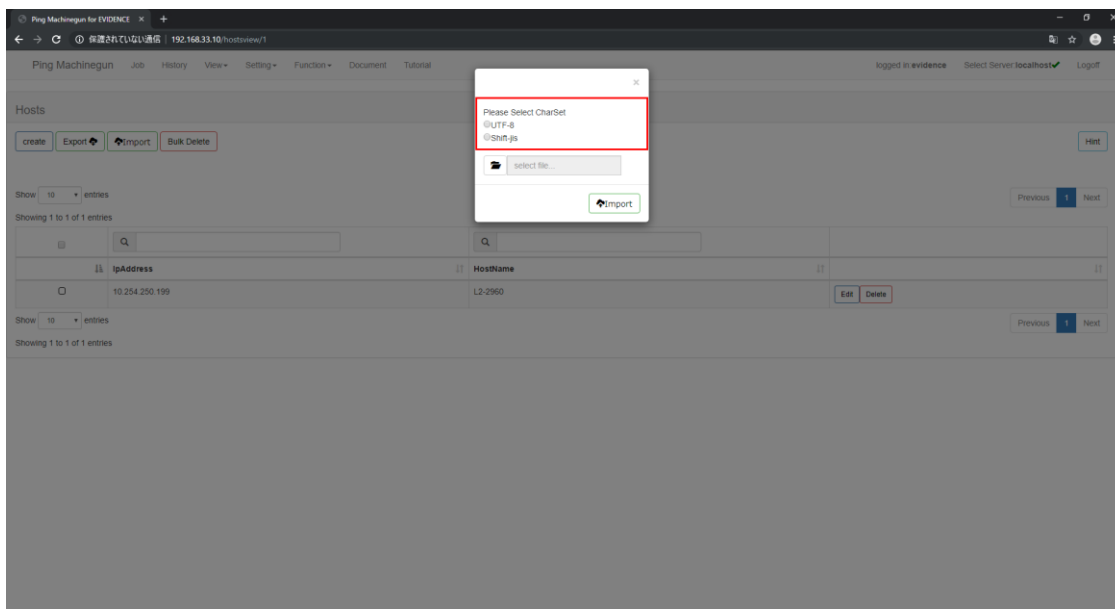
1. Importボタンをクリックする



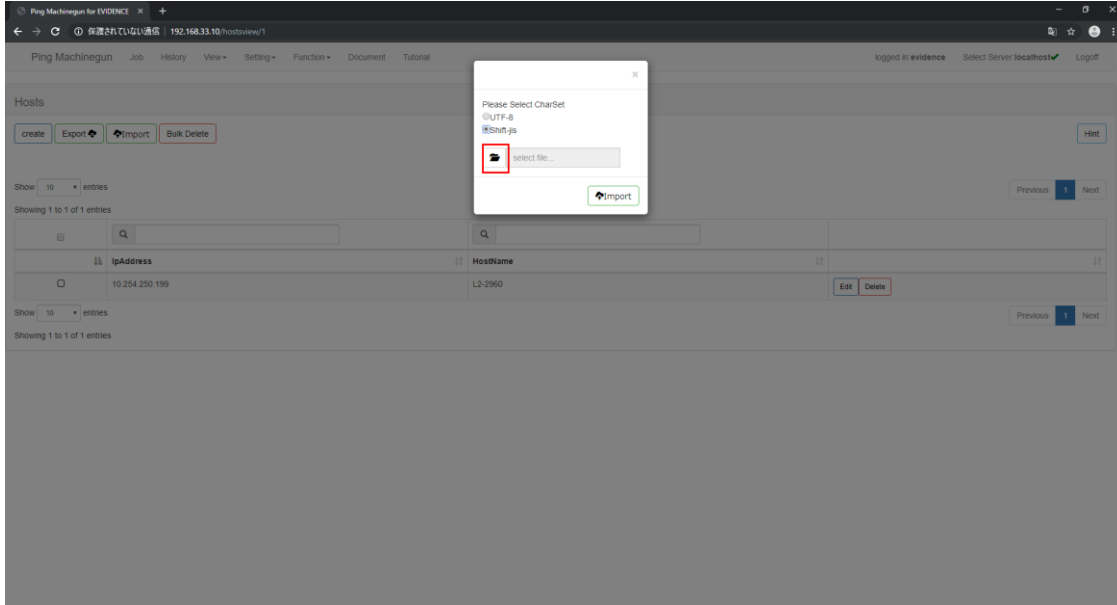
2. Importファイルの文字コードを選択する

注釈

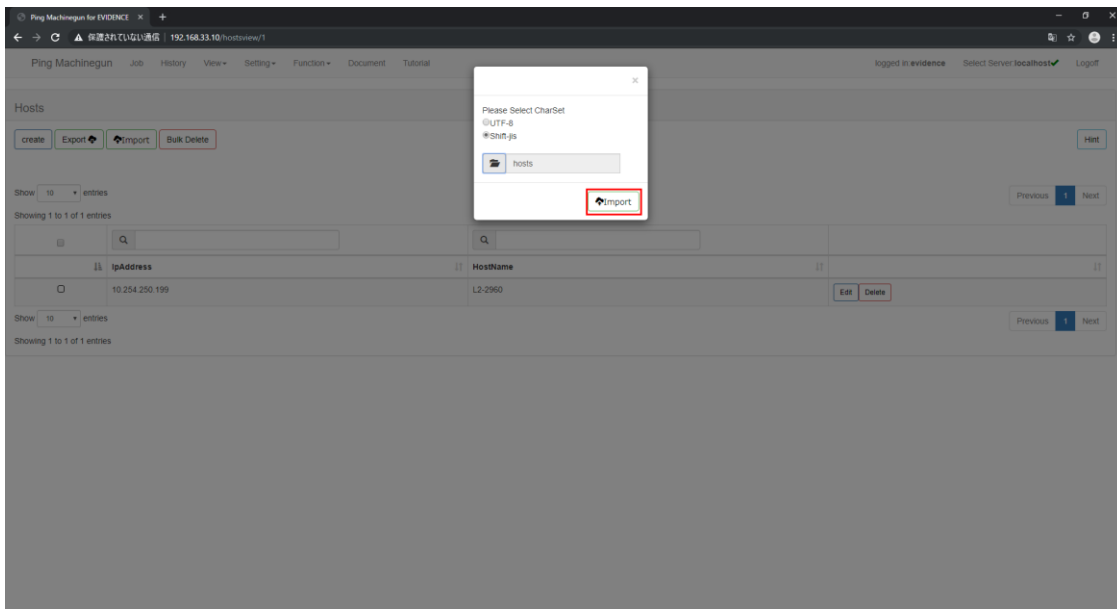
ファイルより先に文字コードを選択しないと反映されません



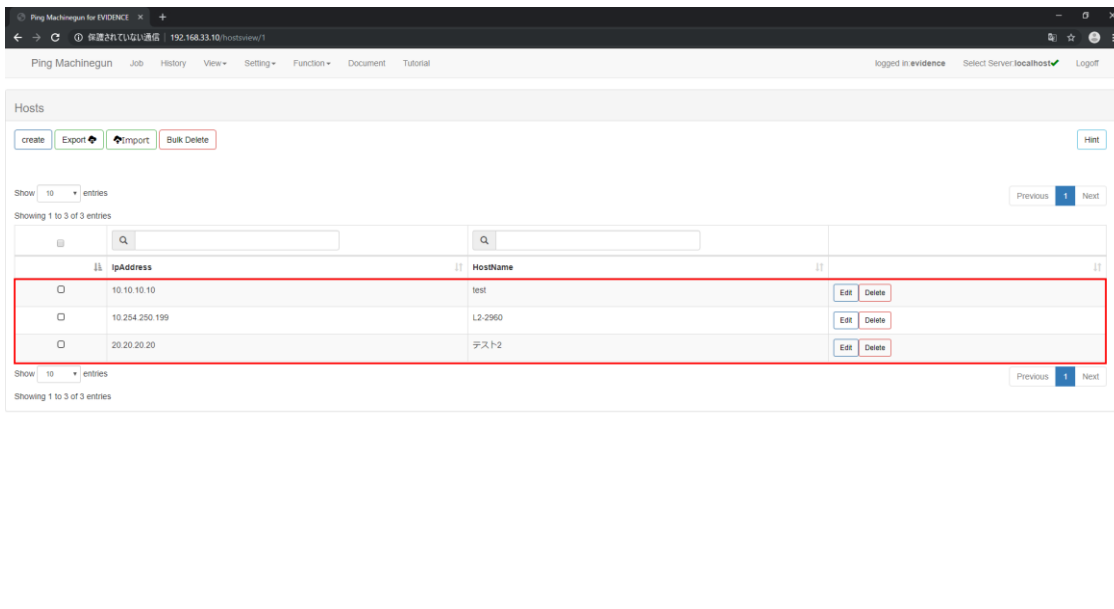
3. ファイルのアイコンをクリックし、ファイルを選択する



4. Importボタンをクリックし、Importを行う

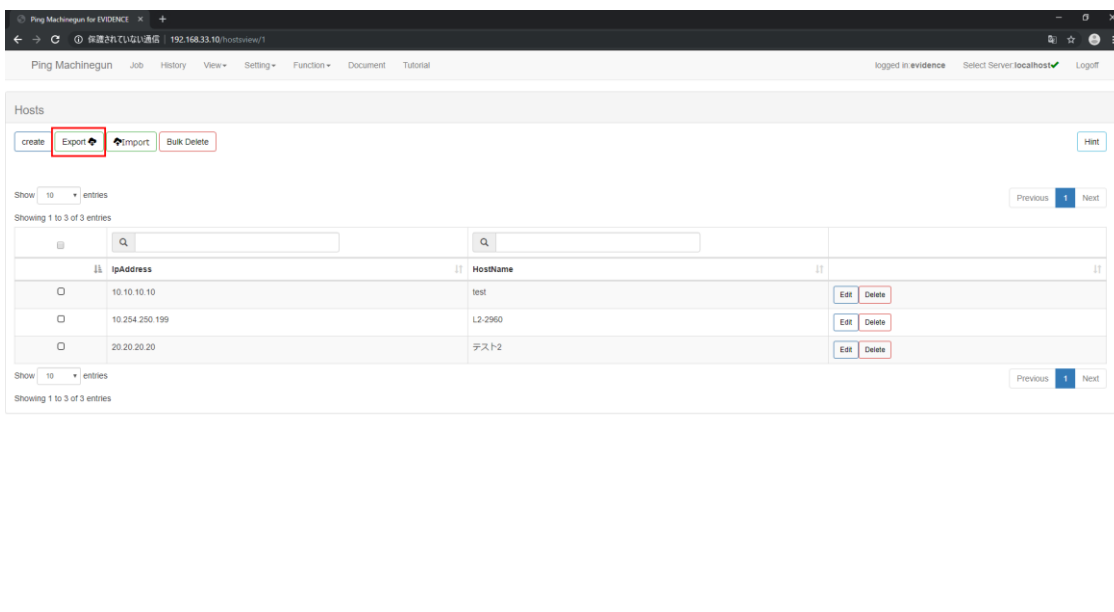


5. Importされたことを確認する



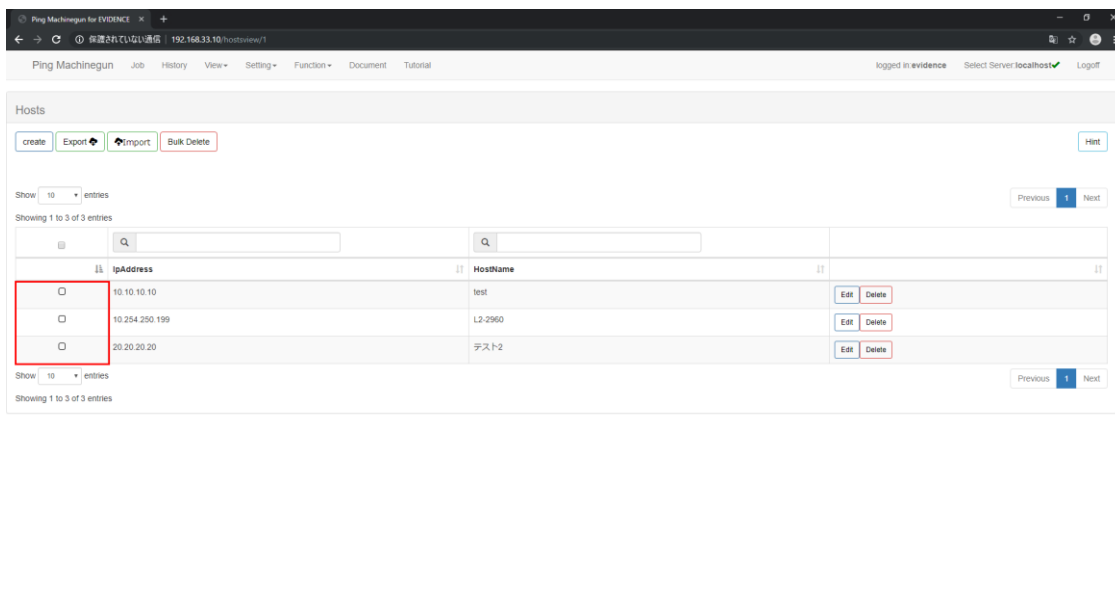
5.2.5. Export機能

1. Exportボタンをクリックしてください

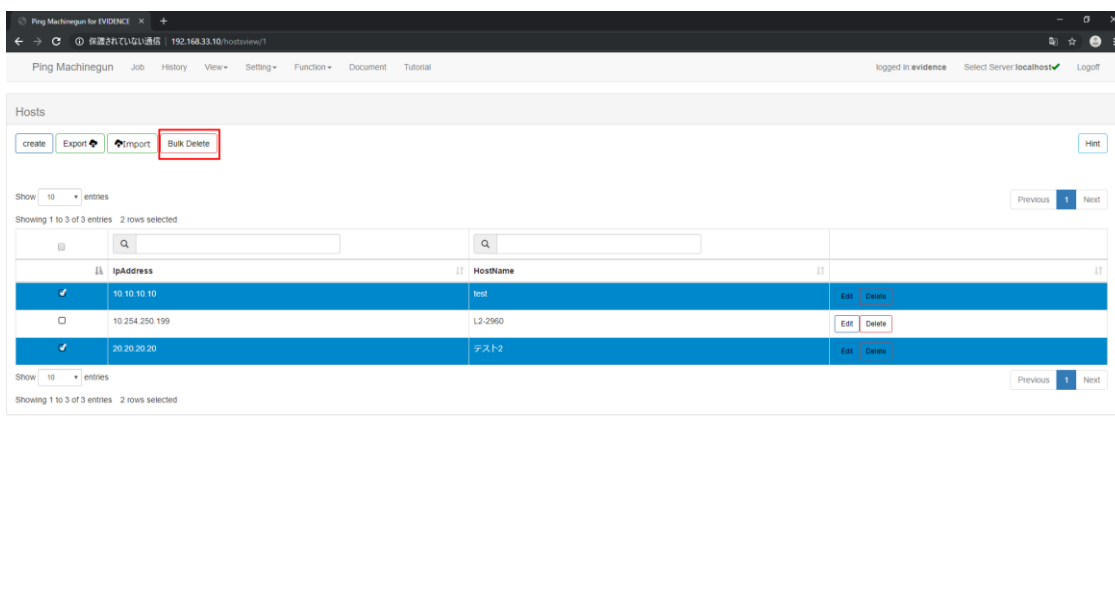


5.2.6. Hosts一括削除機能

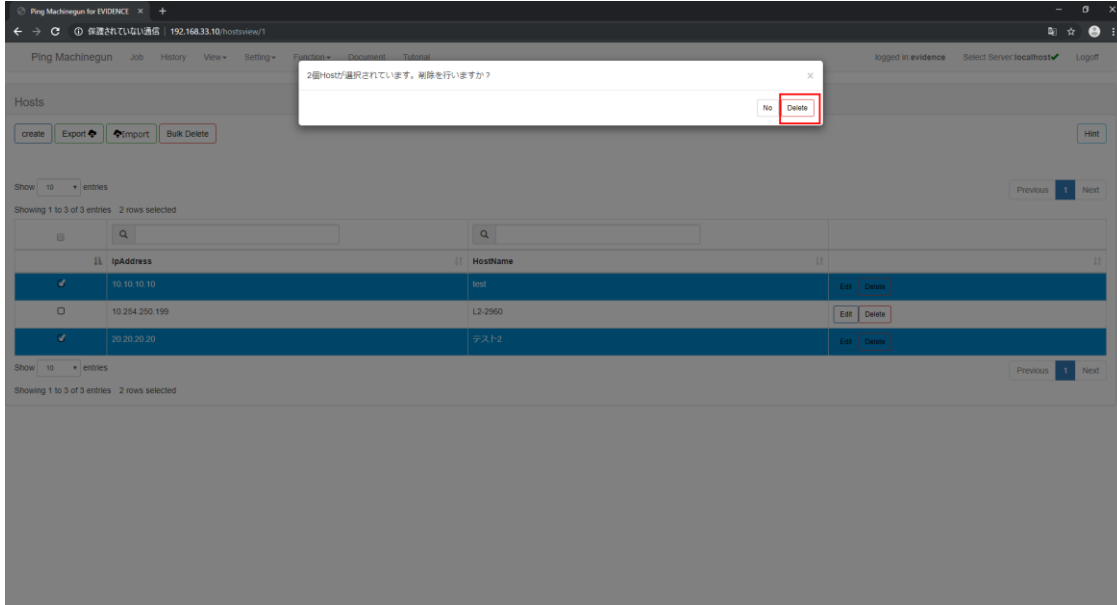
1. 削除をしたいHostsをクリックして選択してください



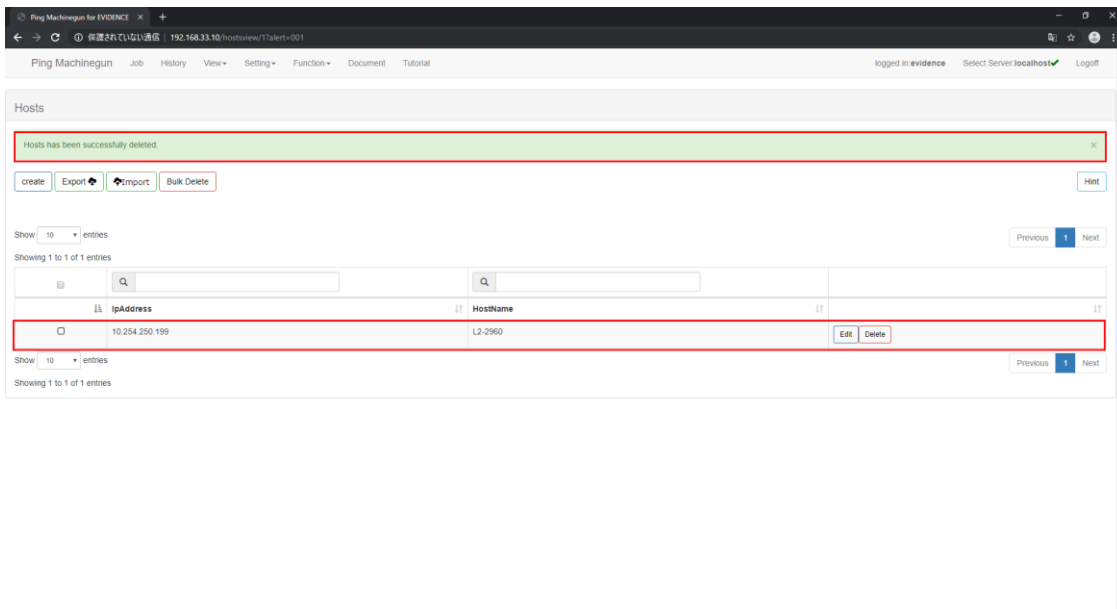
2. BulkDeleteボタンをクリックしてください



3. Deleteボタンをクリックしてください

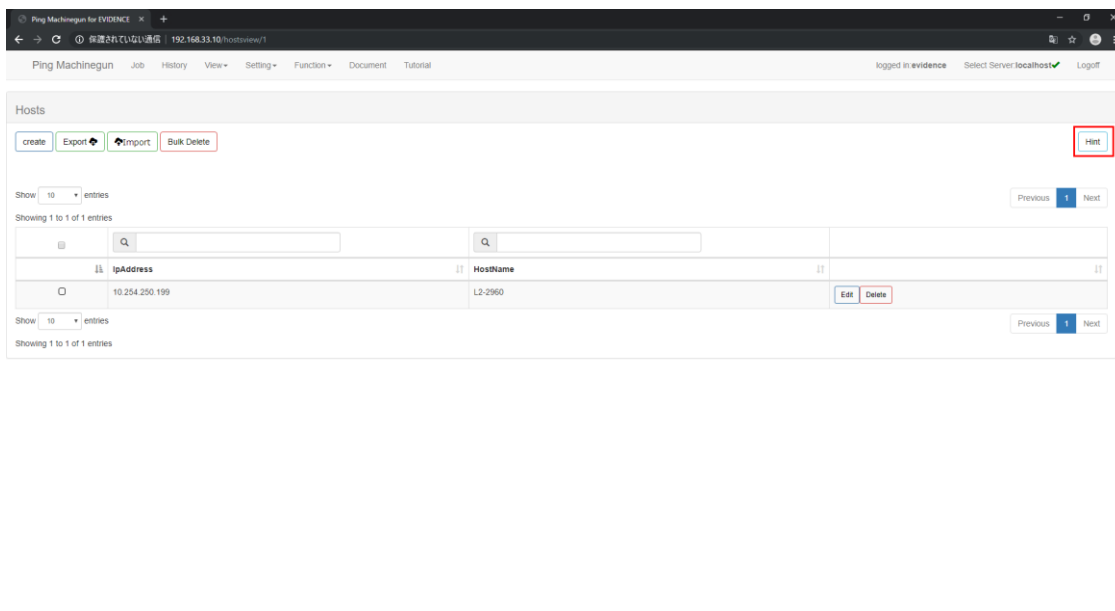


4. 選択したHostsが削除されたことを確認する

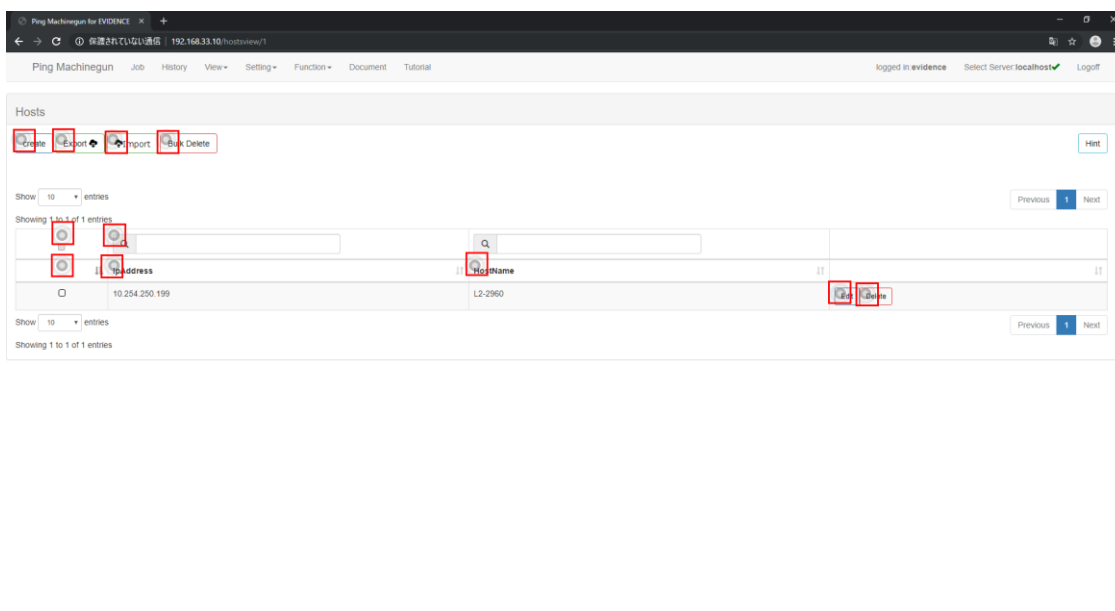


5.2.7. Hosts画面ヒント機能

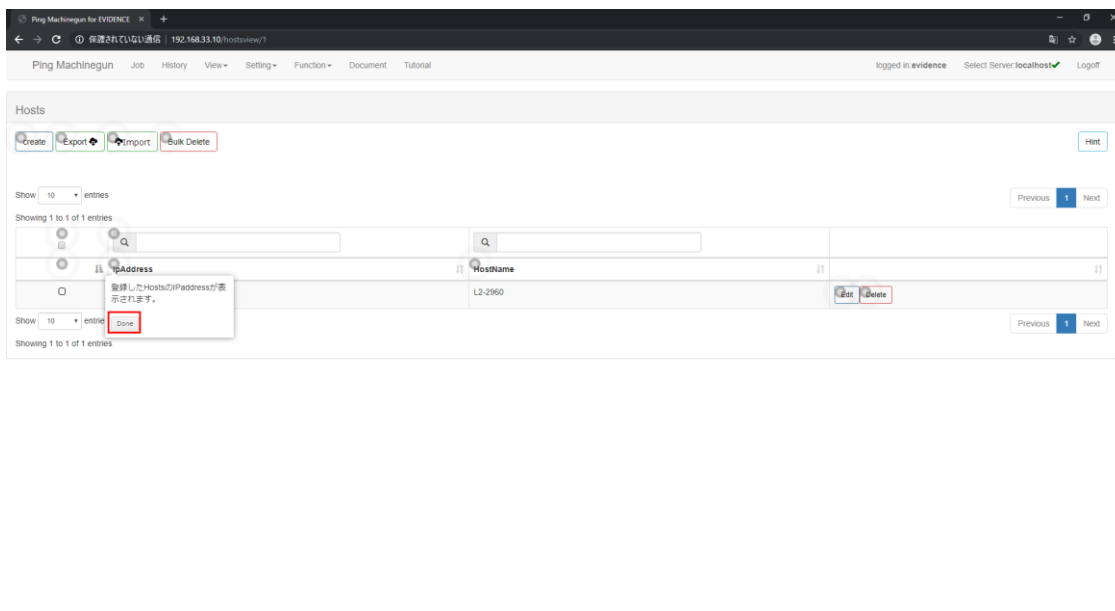
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分をクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



6. Route画面機能

6.1. 概要

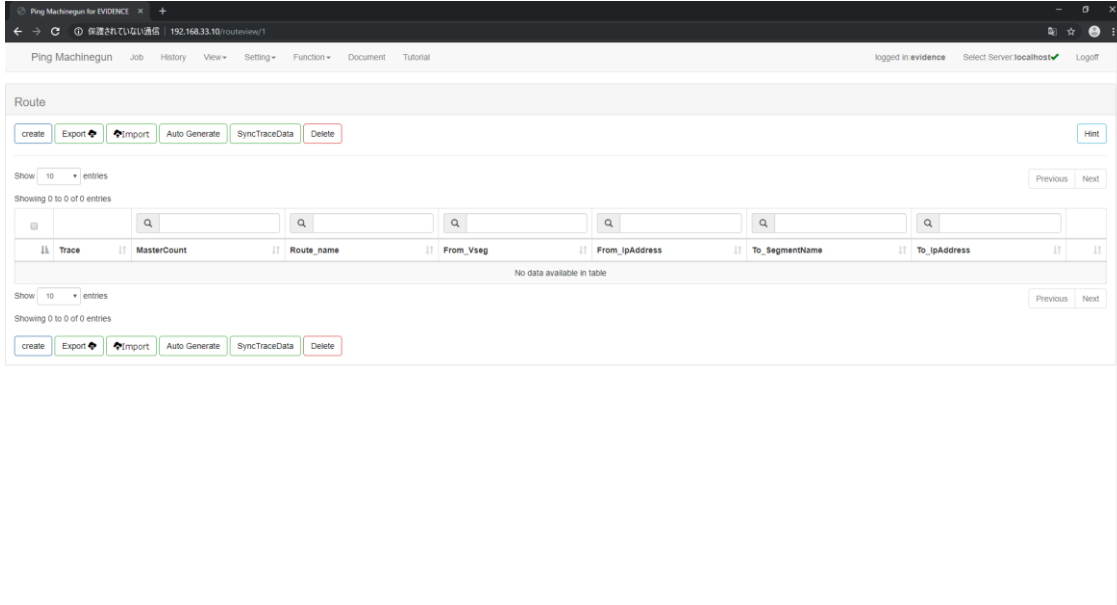
- VsegmentとVsegment or IPの組み合わせを作成し、Ping, tracerouteを実行する組み合わせを作成・編集・削除を行う画面

- TraceRouteの比較を行うためのマスターを登録・編集・削除を行う画面

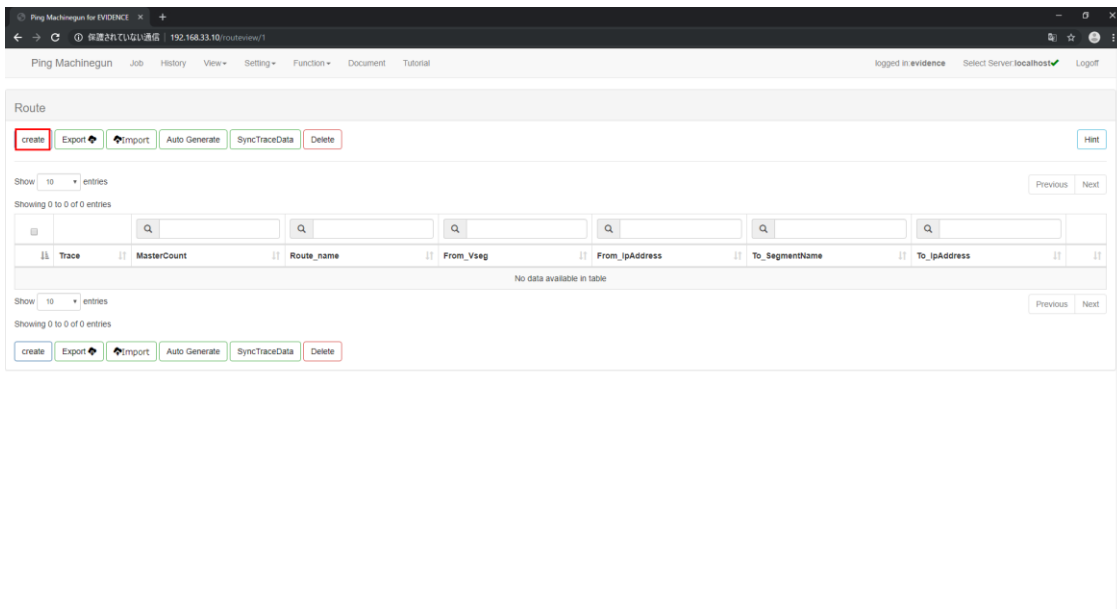
6.2. 機能一覧

6.2.1. Route手動作成機能

1. Setting→Routeの順にクリックすることでRoute画面へ遷移する



2. Createボタンをクリックする



3. Route_nameを入力する
4. From_Vsegを選択する
5. To_IPAddressを選択する
6. Trace route master 1に経路を入力する(任意)

注釈

- カンマ区切りで経路を記述
- [X]と入力すればそのHopほどの値でも許容する

例:FromVseg→10. 10. 10. 10→20. 20. 20. 20→30. 30. 30. 30→ToIPAddress

FromVseg 10. 10. 10. 10, [X], 30. 30. 30. 30 ToIPAddress

• [ANY]と入力すれば次のIpと一致するまで許容する 例:FromVseg→10. 10. 10. 10
→20. 20. 20. 20→30. 30. 30. 30→ToIPAddress

FromVseg [ANY], 30. 30. 30. 30 ToIPAddress

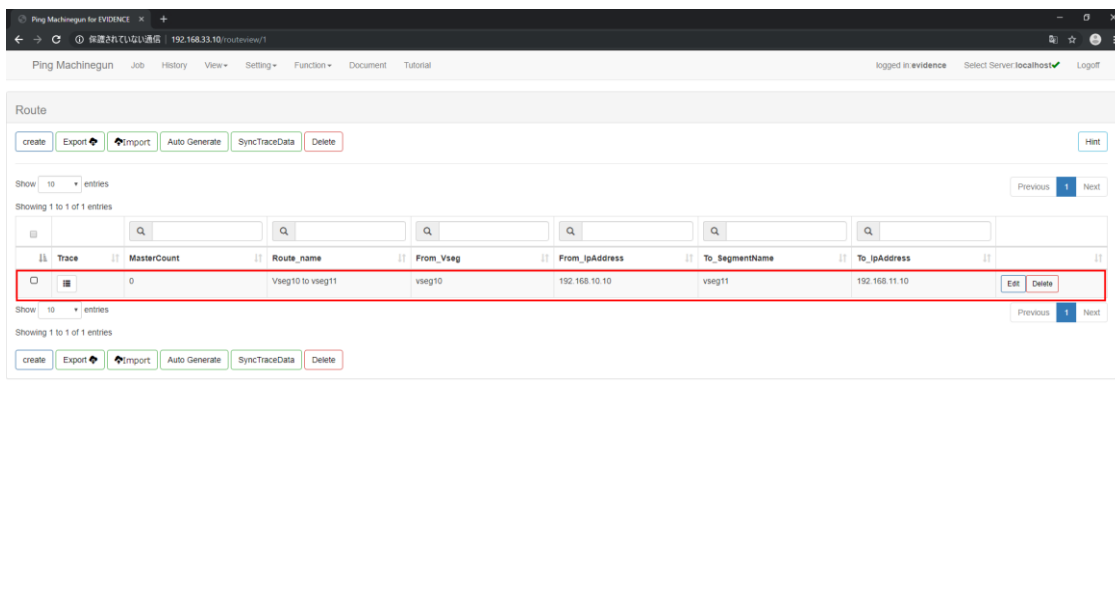
7. sendボタンをクリックする

The screenshot shows the 'Create new route' form in the Ping Machinegun for EVIDENCE application. The form is titled 'Create new route' and has a warning message: '現在実行中のJobには適用されません。適用を行うためにはJobを停止してください。' (Not applicable to jobs currently in progress. Please stop the job to apply.)

The form contains the following fields and buttons:

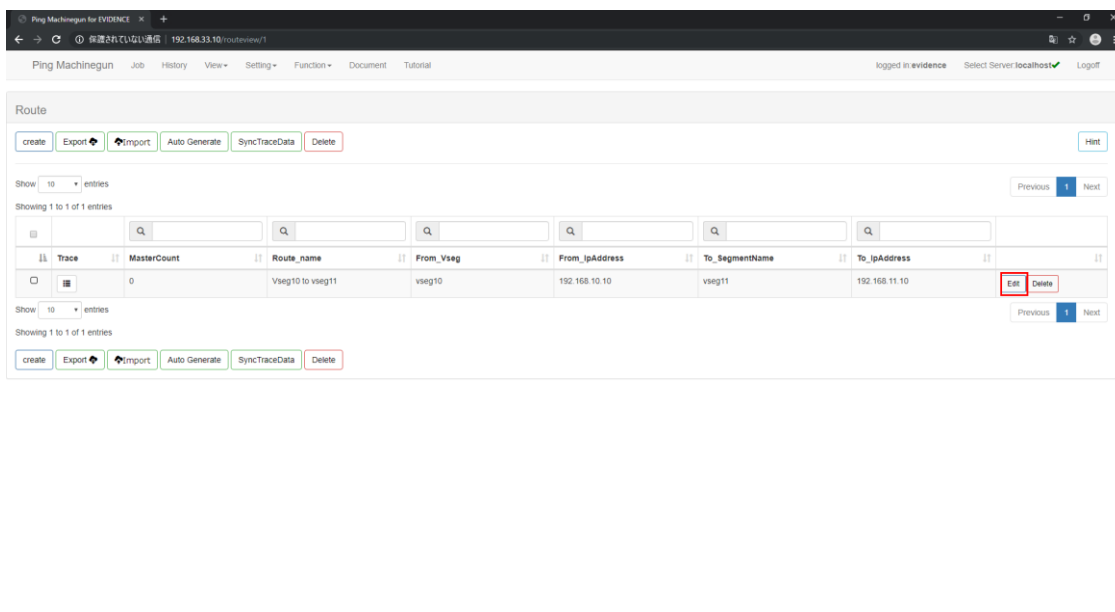
- Route_name** (3): A text input field containing 'Vseg10 to vseg11'. A red circle highlights the input field.
- From_Vseg** (4): A dropdown menu containing 'vseg10(192.168.10.10)'. A red circle highlights the dropdown.
- To_IPAddress** (5): A dropdown menu containing 'vseg11(192.168.11.10)'. A red circle highlights the dropdown.
- Trace route master 1** (6): A text input field containing 'vseg10(192.168.10.10), ipaddress1, ipaddress2, ipaddress3, ipaddress4, ipaddress5, ...'. A red circle highlights the input field.
- Buttons** (7): 'Send' and 'Cancel' buttons. A red circle highlights the 'Send' button.

8. 入力した値で作成されていることを確認する



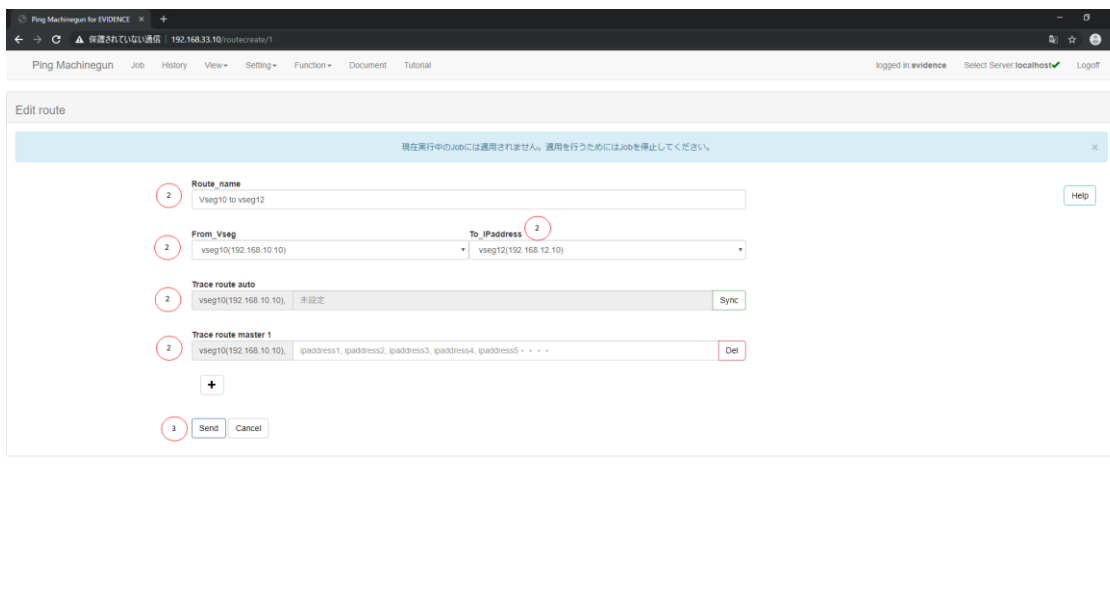
6.2.2. Route編集機能

1. 編集を行うRouteのEditボタンをクリックする

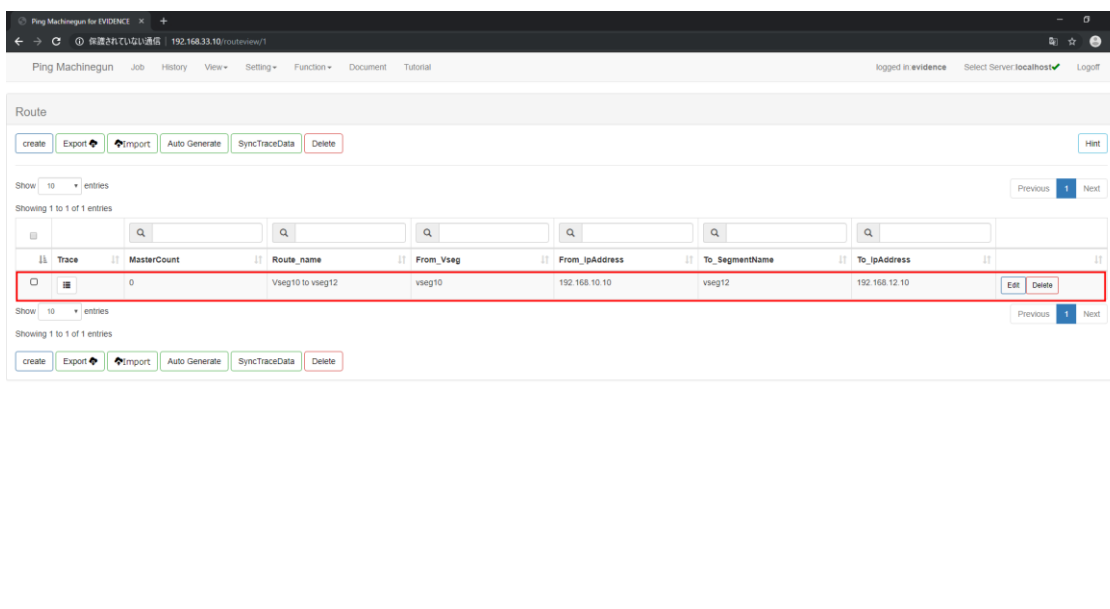


2. 編集したい項目を編集する

3. Sendボタンをクリックする

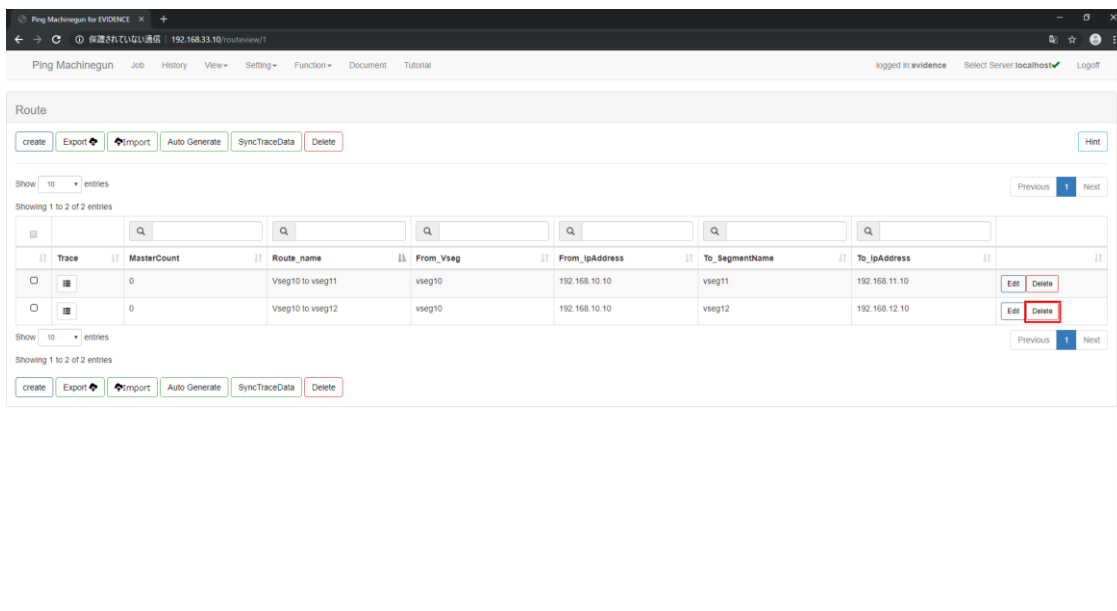


4. 編集した値に変わっていることを確認する

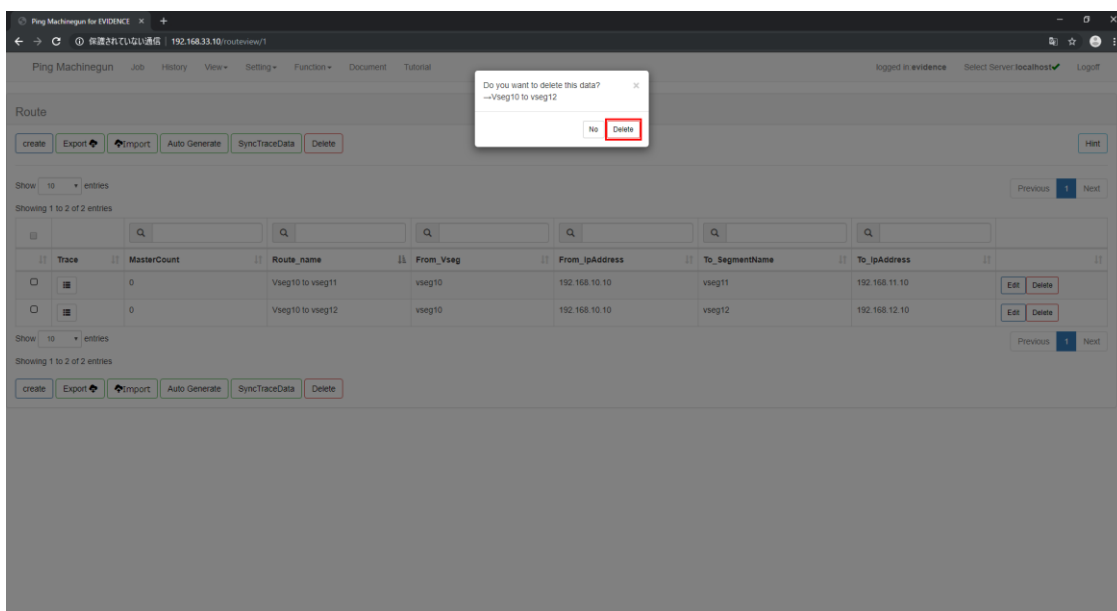


6.2.3. Route削除機能

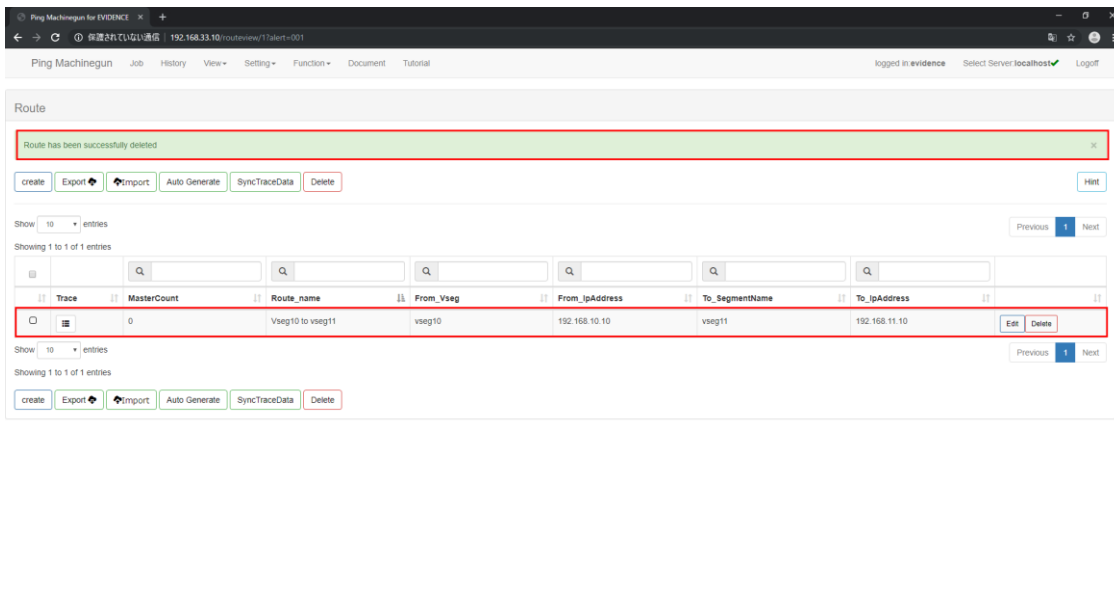
1. 削除を行うRouteのDeleteボタンをクリックする



2. Deleteボタンをクリックする

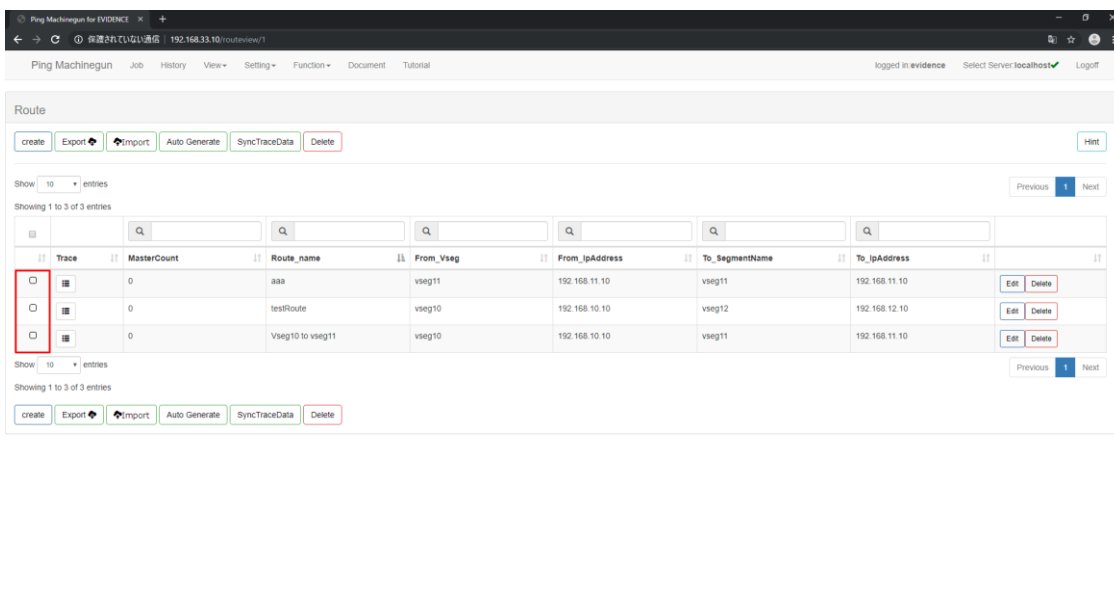


3. 削除されたことを確認する

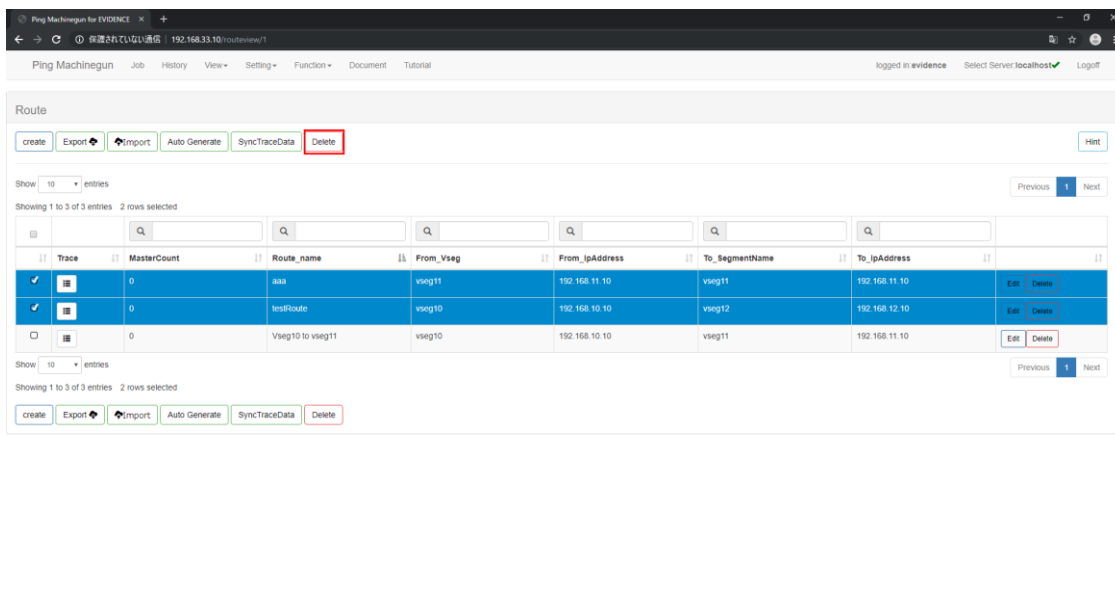


6.2.4. Route一括削除機能

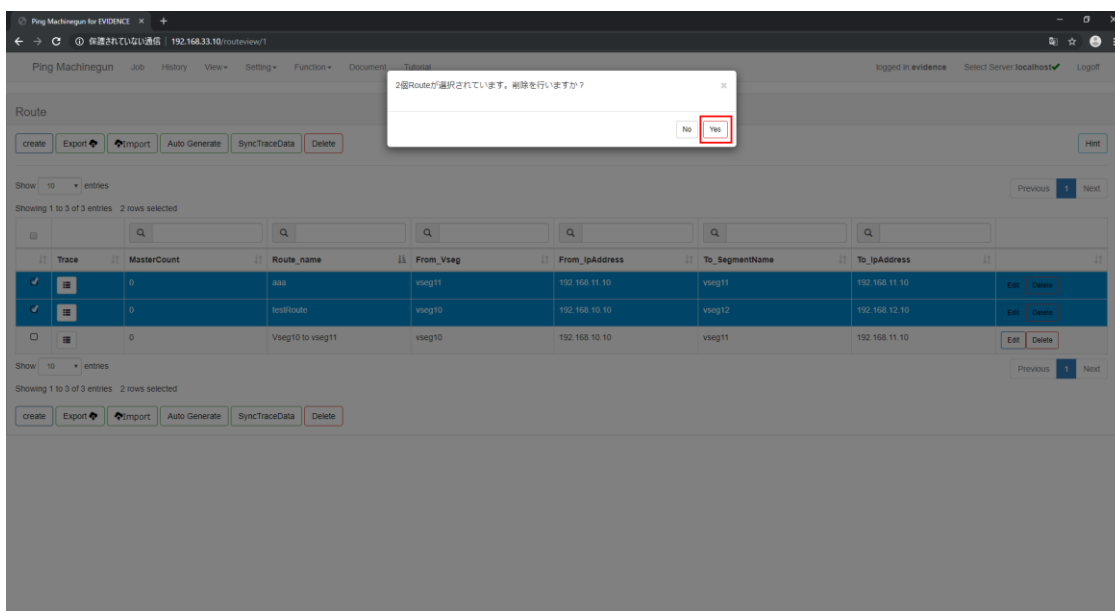
1. 削除を行うRouteのチェックをクリックする



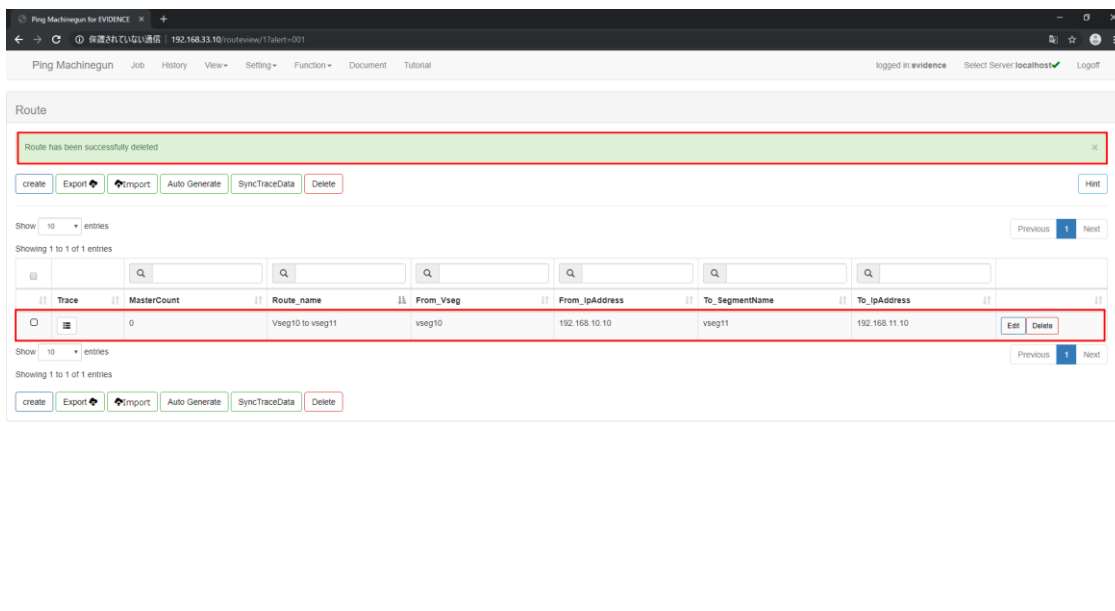
2. Bulk Deleteボタンをクリックする



3. Yesボタンをクリックする

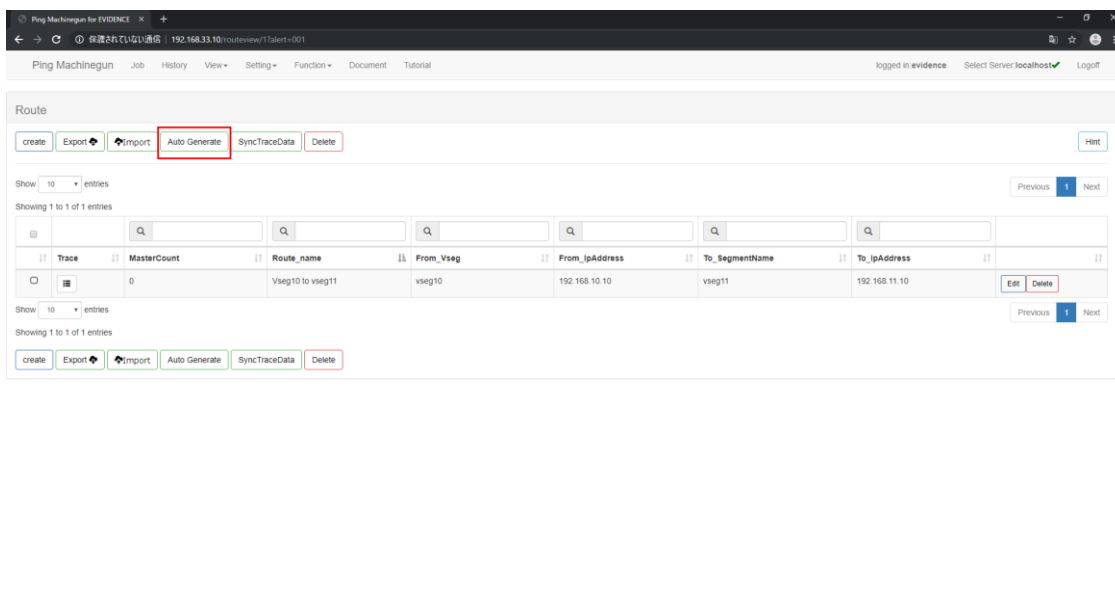


4. 選択したRouteが削除されたことを確認する

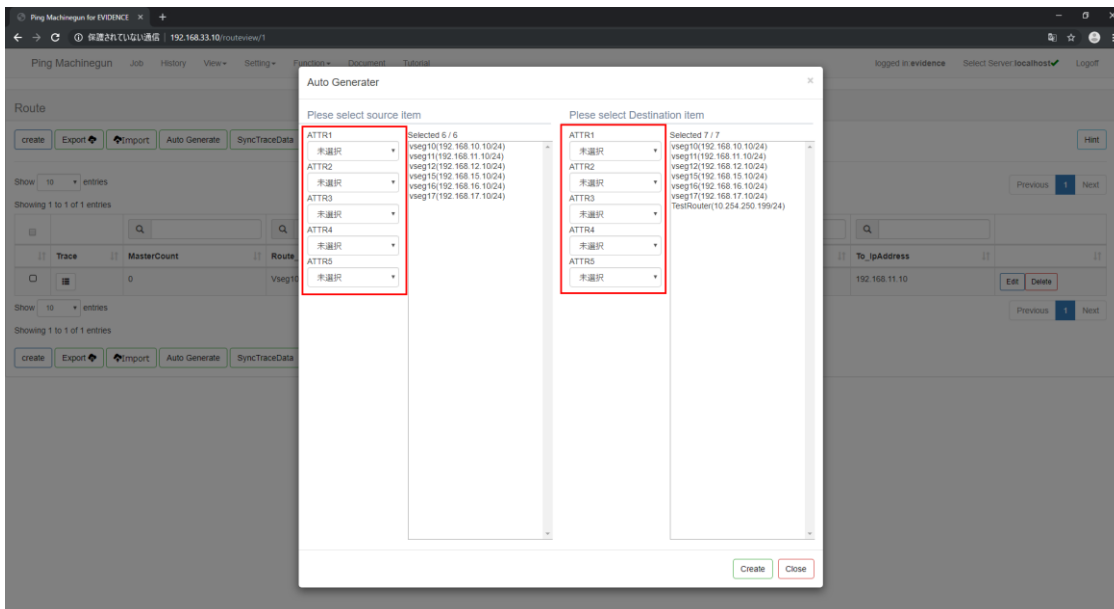


6.2.5. Route自動機能

1. Auto Generateボタンをクリックする



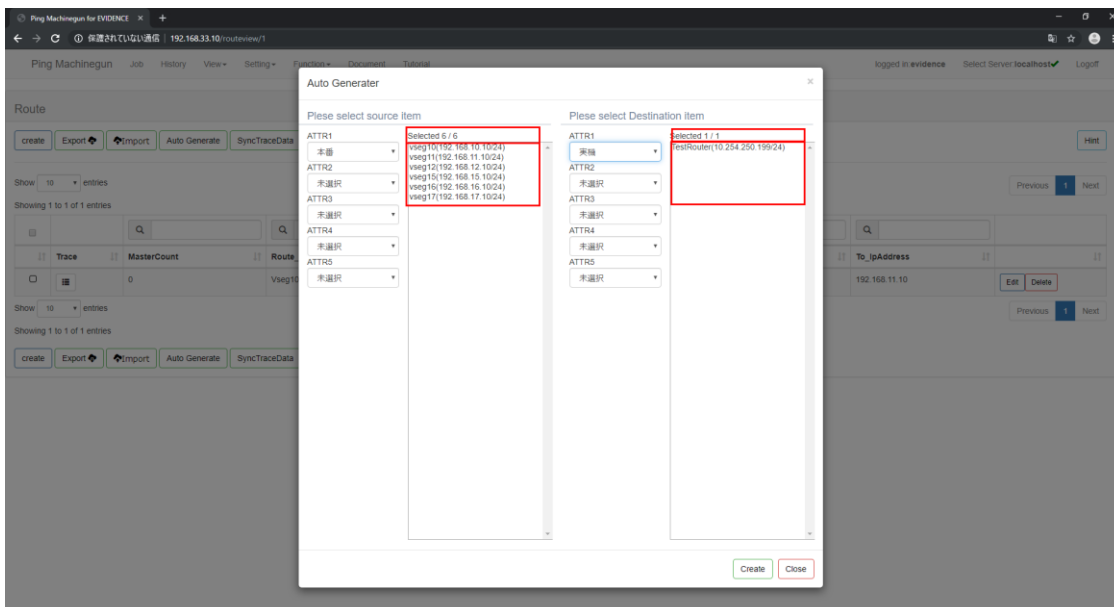
2. Vsegment・IP作成時に入力したATTRを選択することで絞込を行う



注釈

- source item(左欄)が送信元となるVsegmentが表示されます。
- Destination item(右欄)が送信先となるVsegment・IPが表示されます。

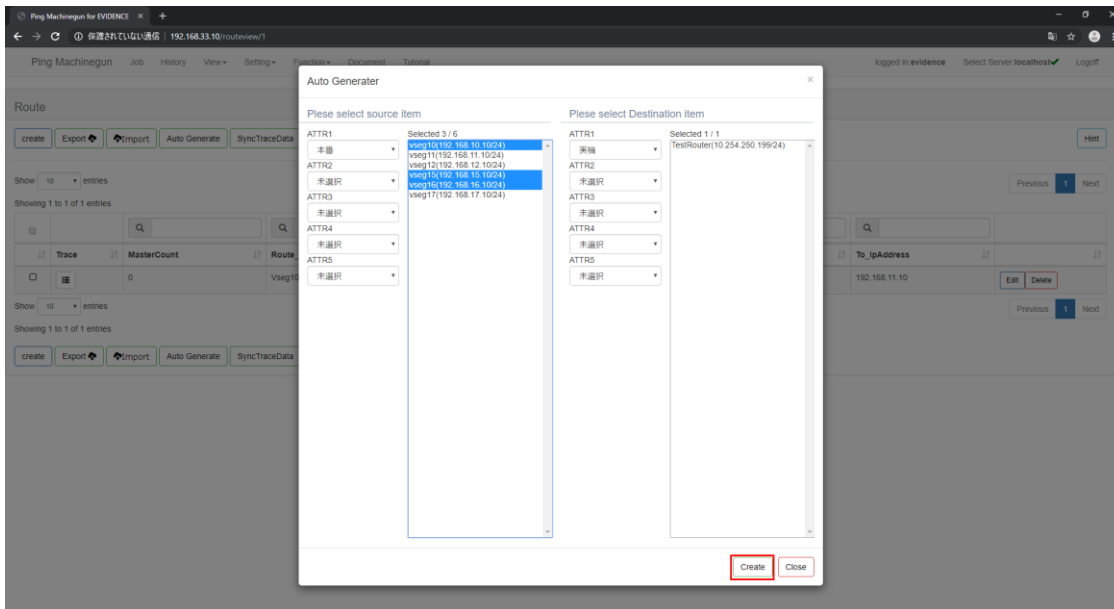
3. 組み合わせを作成するVsegment・IPをクリックして選択する



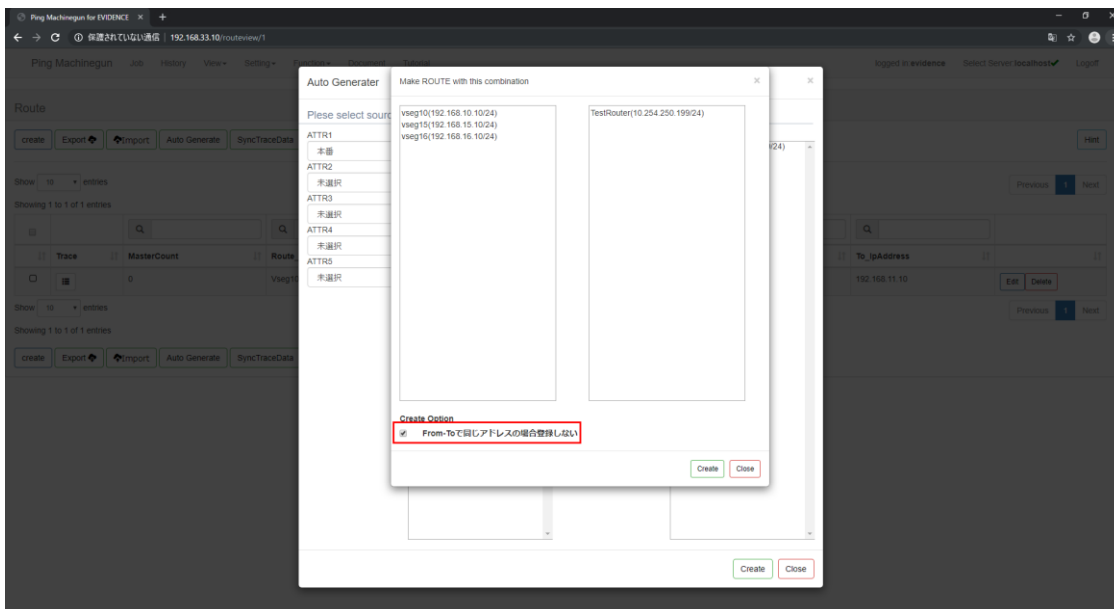
注釈

- ctrl+クリックをすることで複数選択可能

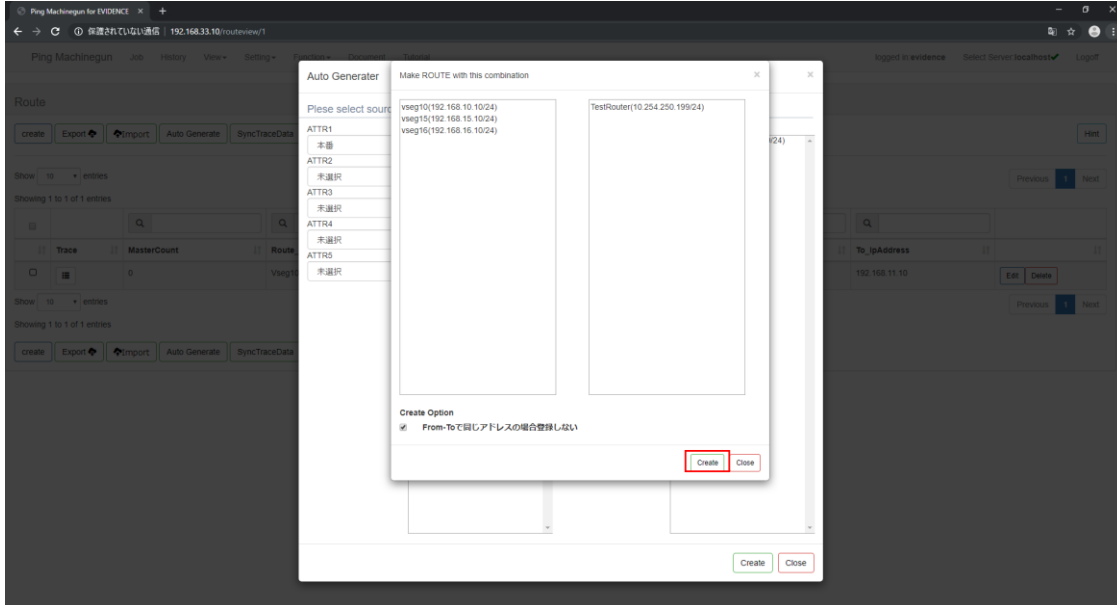
4. Createボタンをクリックする



5. From-Toで同じアドレスのRouteを作成する場合はチェックを外す



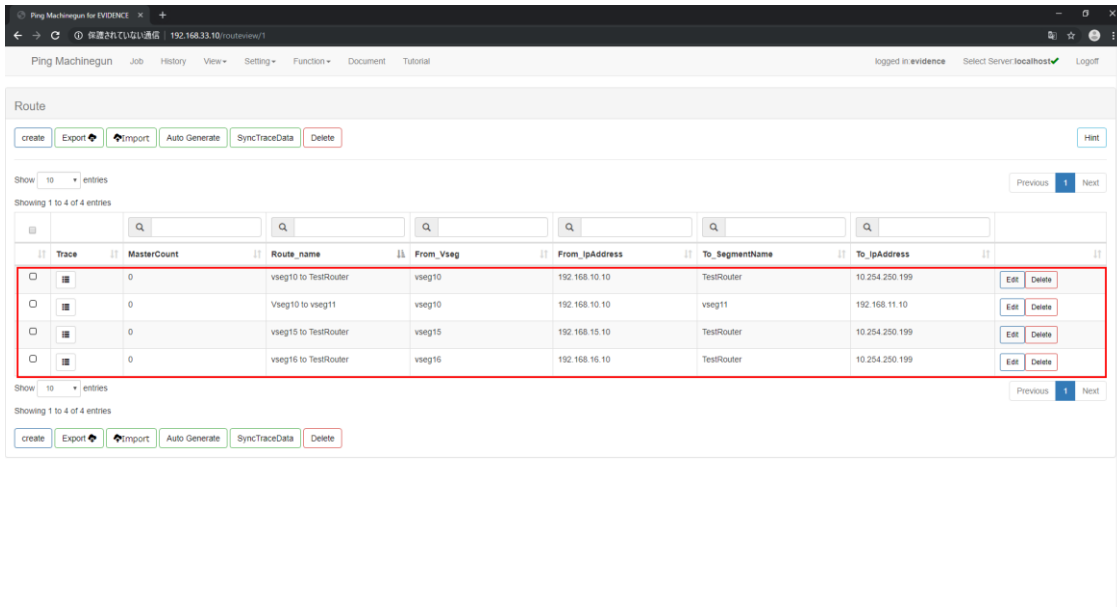
6. 作成するRouteに問題がない場合はCreateボタンをクリックする



注釈

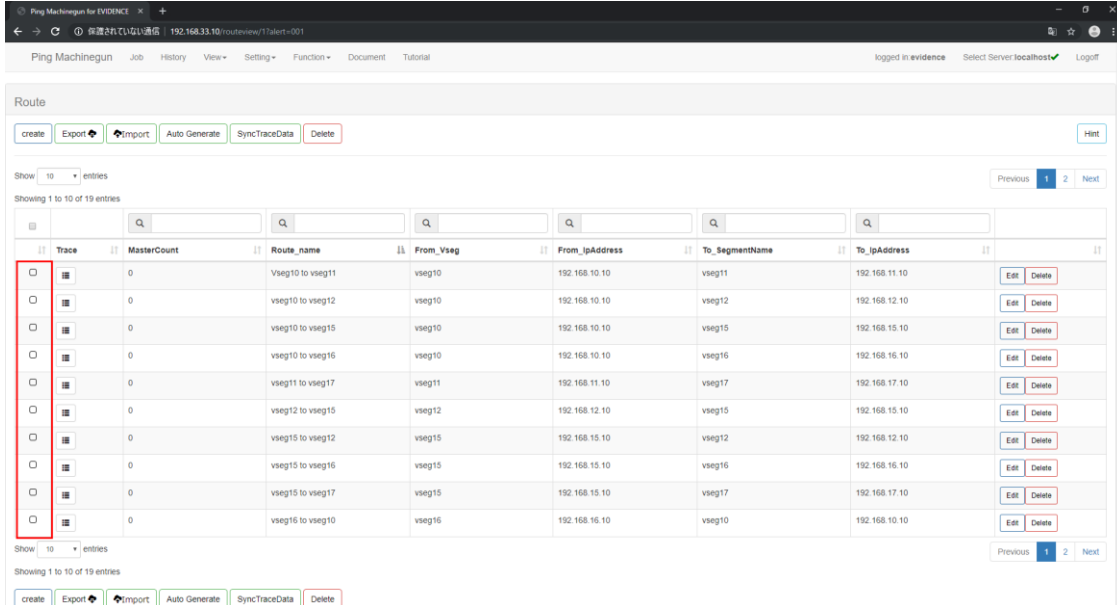
この機能で作成したRouteの組み合わせで自動的にJobが作成されます

7. Routeが作成されていることを確認する

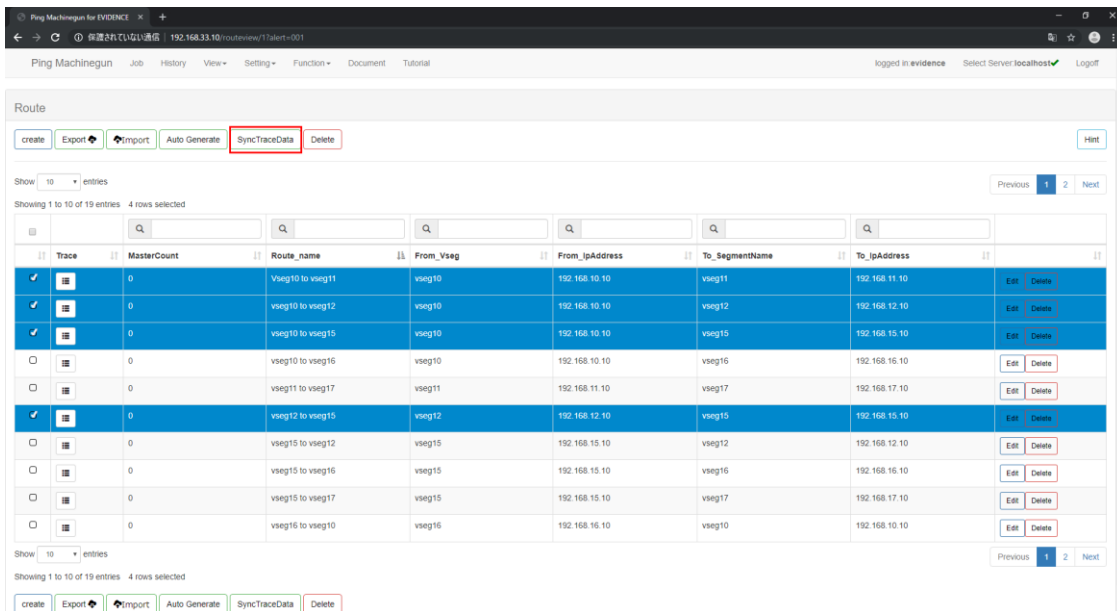


6.2.6. 比較用TraceRouteマスター自動登録機能

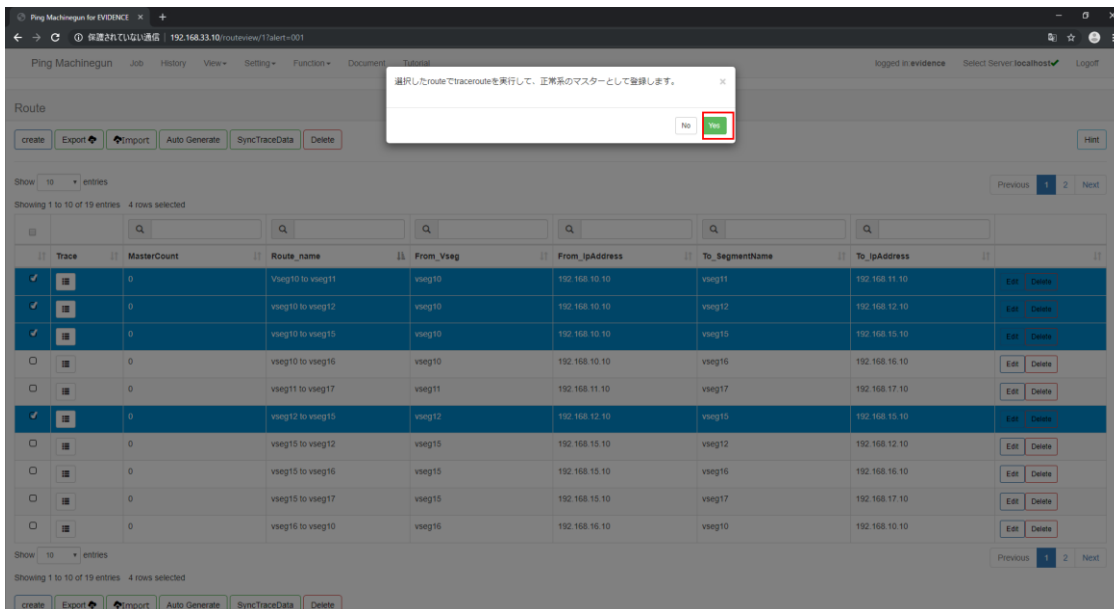
1. マスター登録を行うRouteを選択する



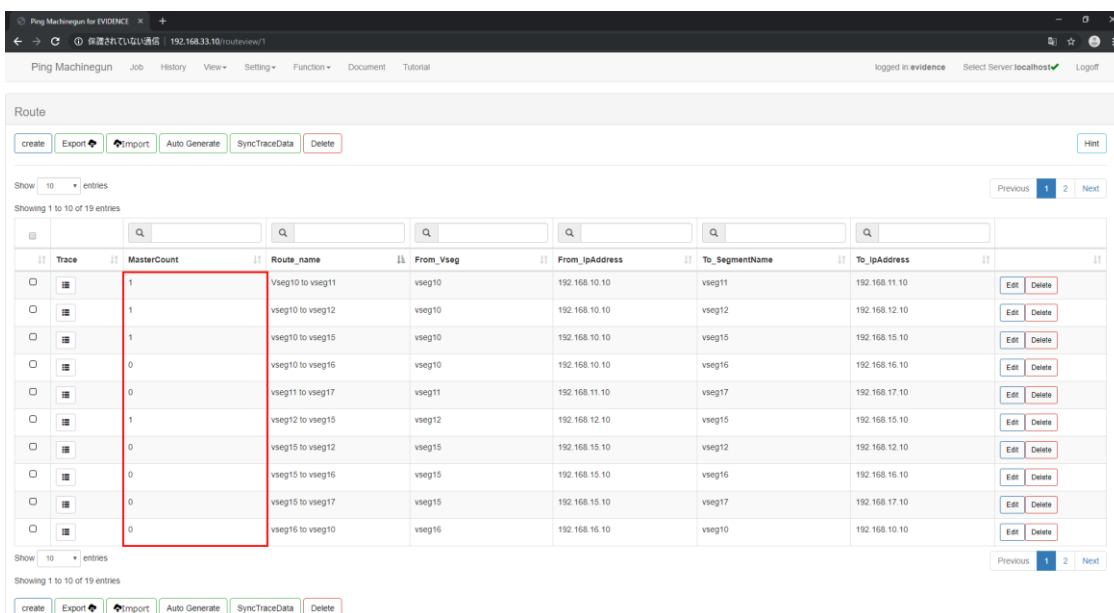
2. Sync TraceDataボタンをクリックする



3. Yesボタンをクリックする



4. MasterCountの数が増えていることを確認する

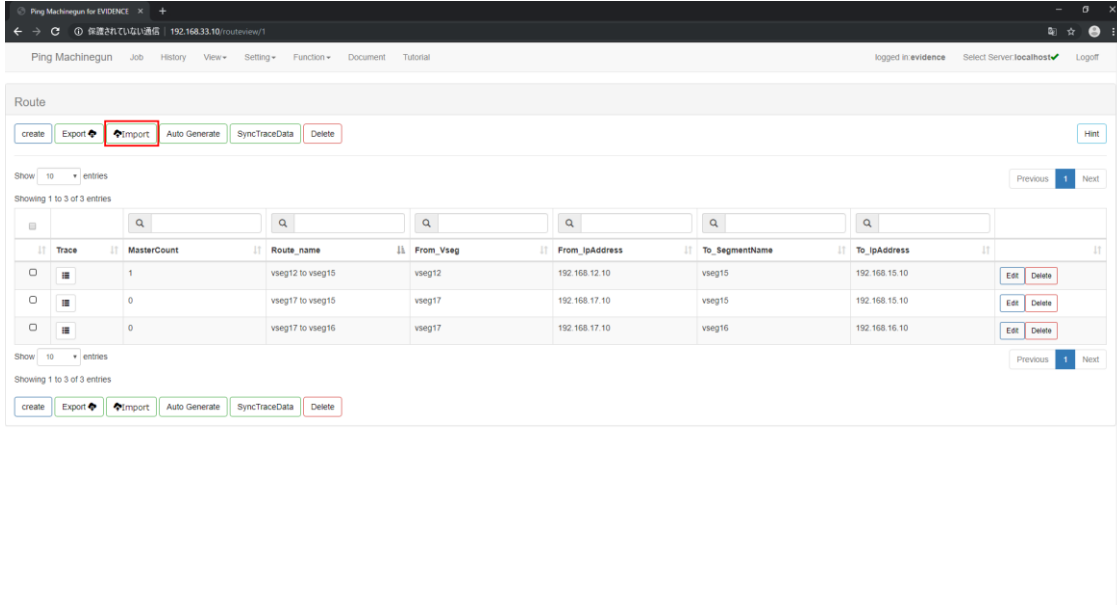


6.2.7. Import機能

注釈

フォーマットはExportでCSVファイルをダウンロードして確認してください

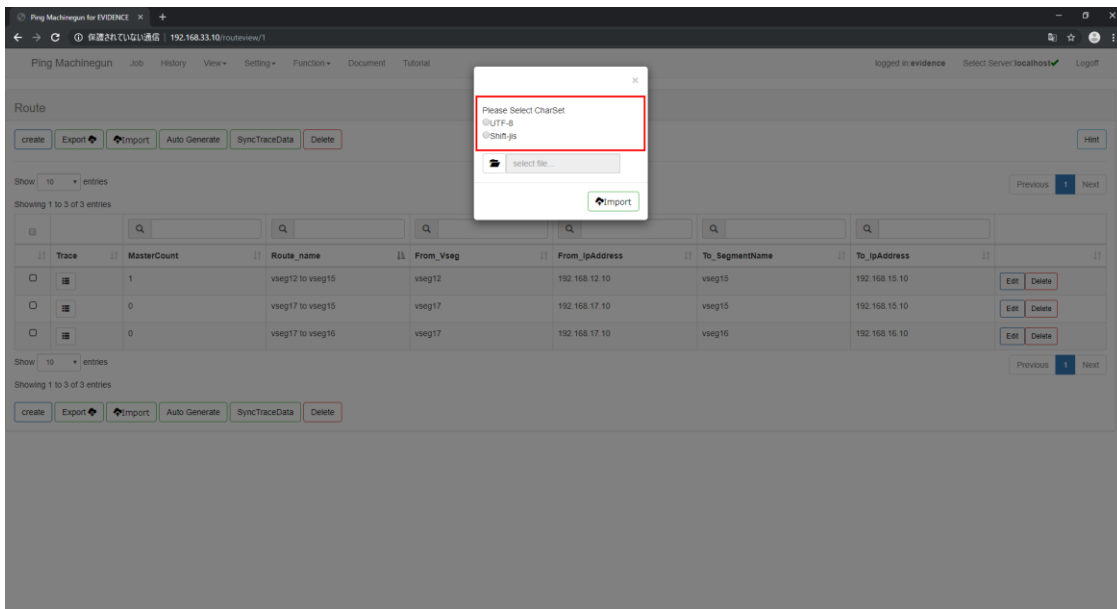
1. Importボタンをクリックする



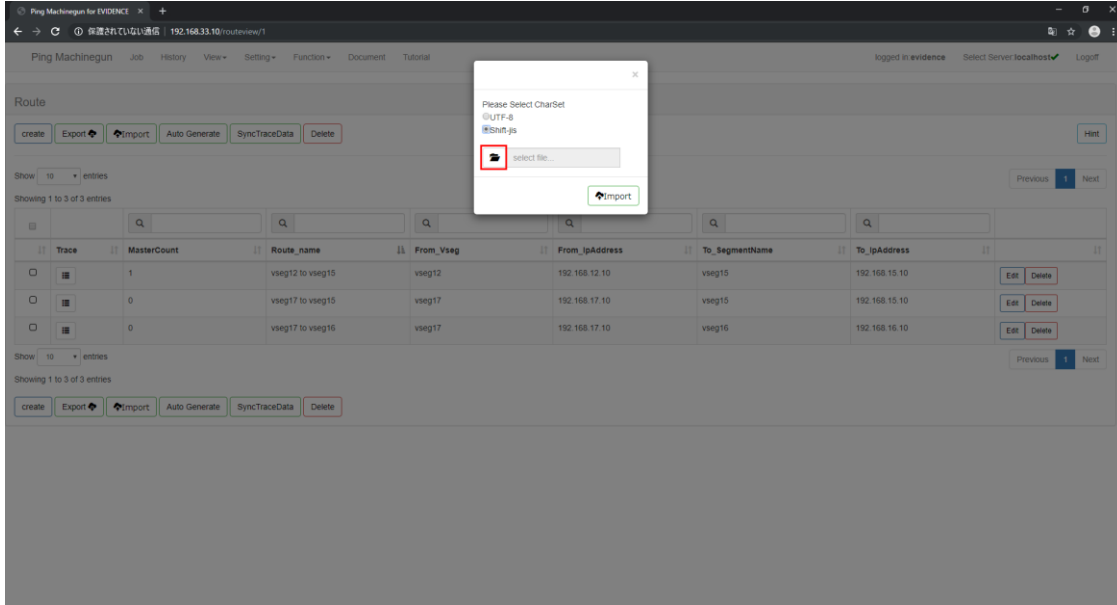
2. Importファイルの文字コードを選択する

注釈

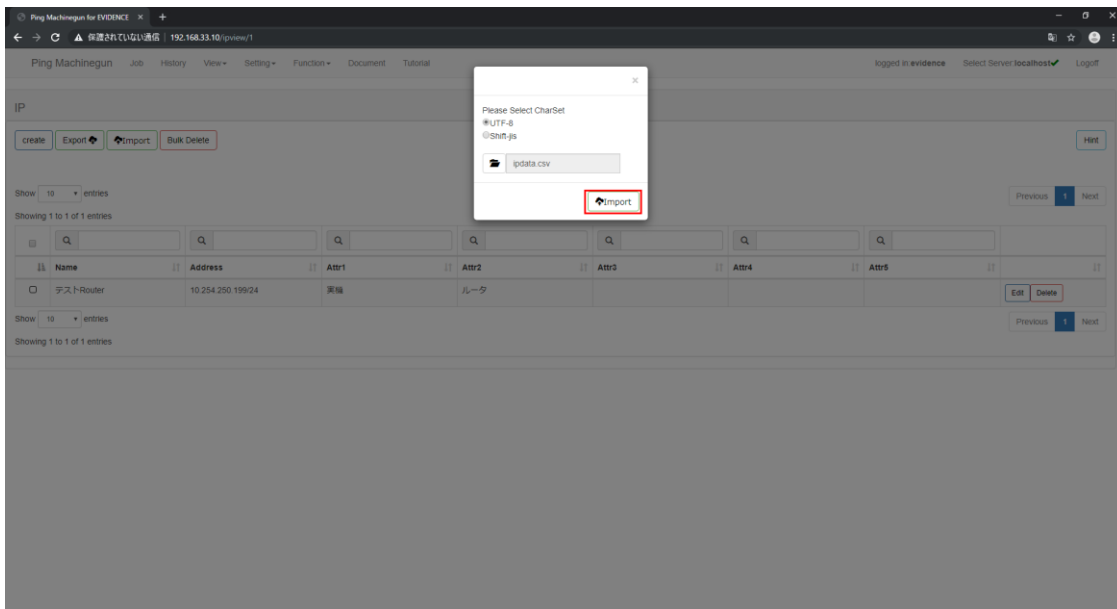
ファイルより先に文字コードを選択しないと反映されません



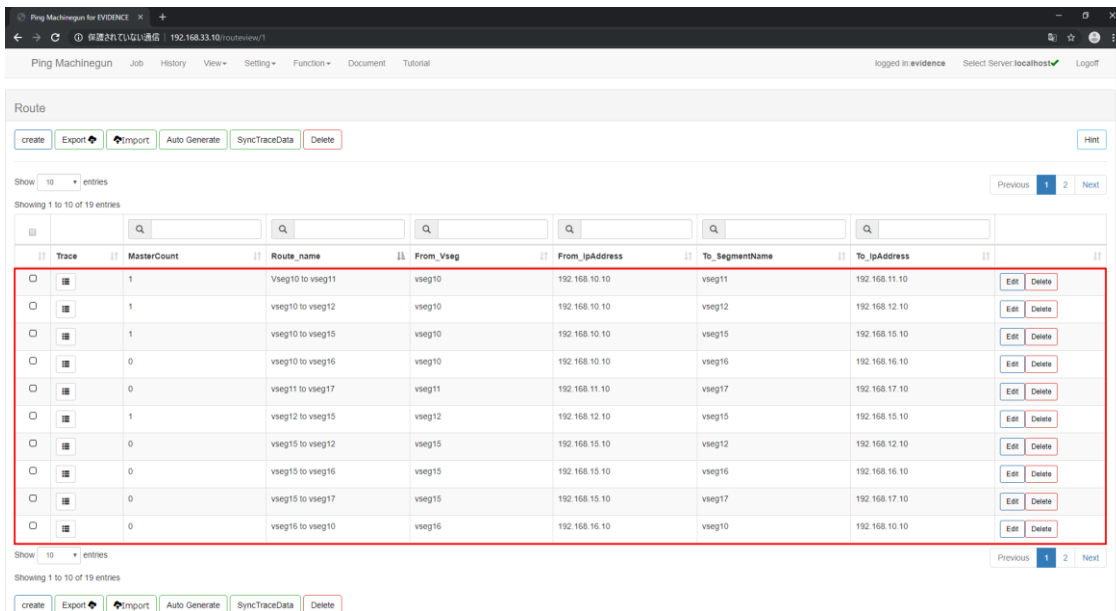
3. ファイルのアイコンをクリックし、ファイルを選択する



4. Importボタンをクリックし、Importを行う

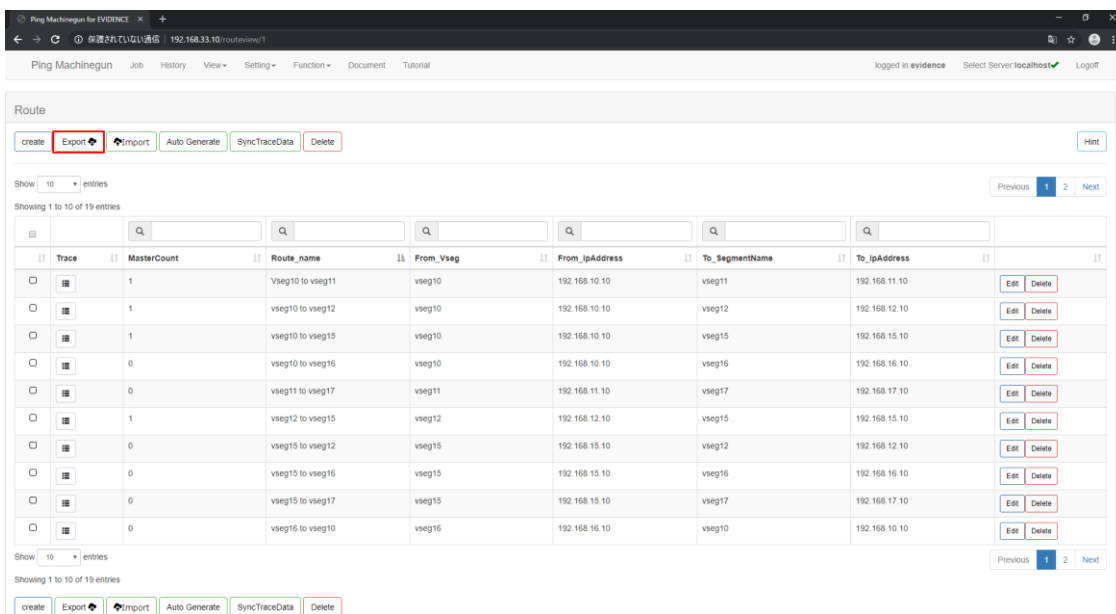


5. Importされたことを確認する



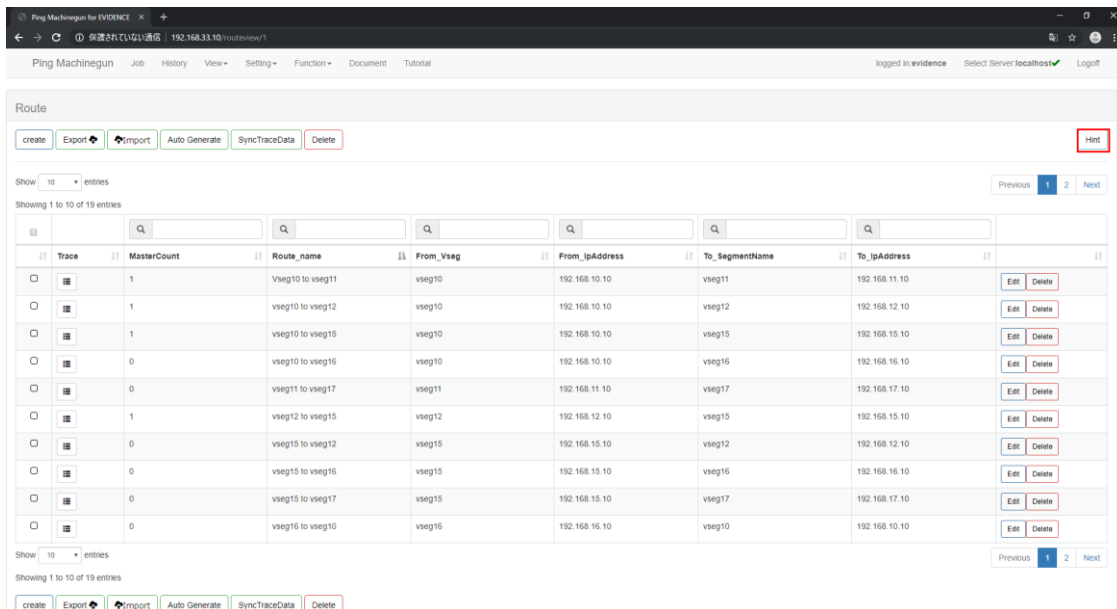
6.2.8. Export機能

1. Exportボタンをクリックしてください

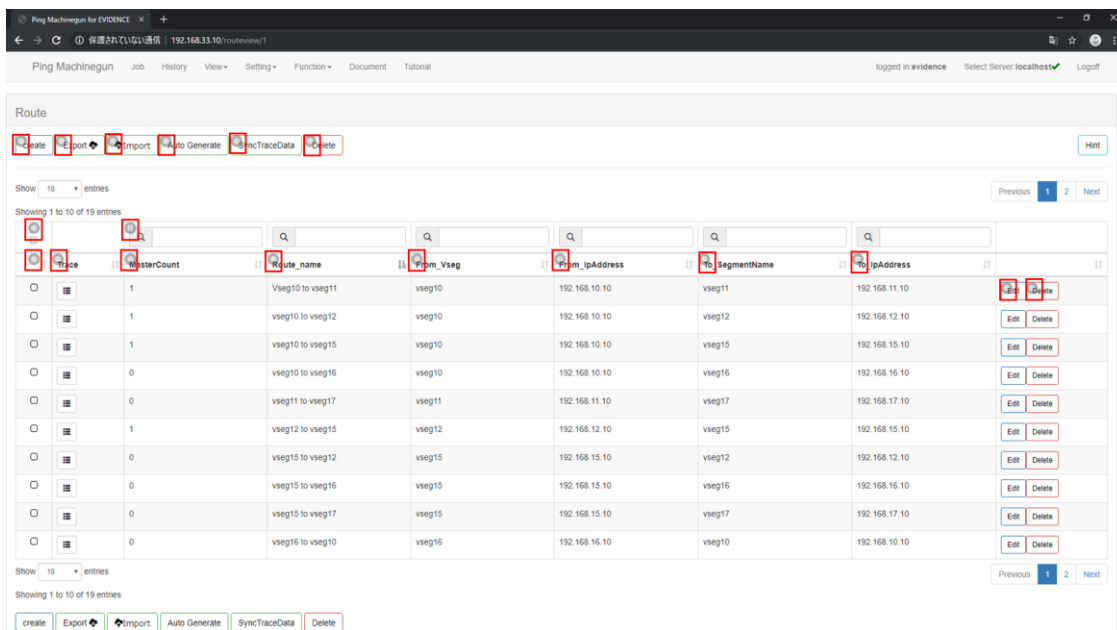


6.2.9. Route画面ヒント機能

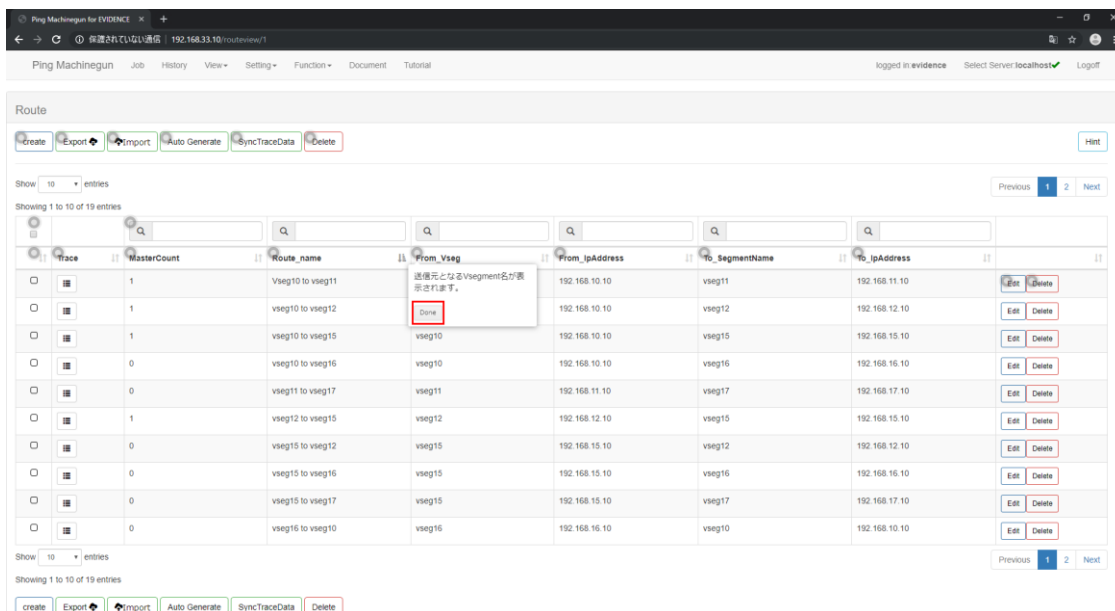
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分をクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



7. Job画面機能

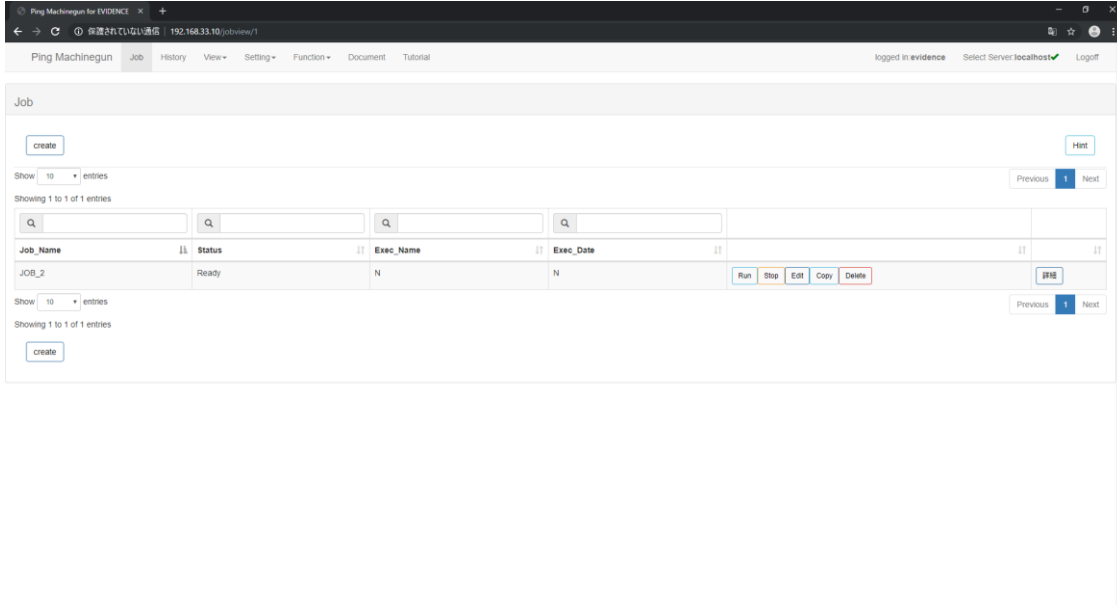
7.1. 概要

- 同時に実行するRouteをまとめたものをJobという
- Jobの作成・編集・削除を行う画面

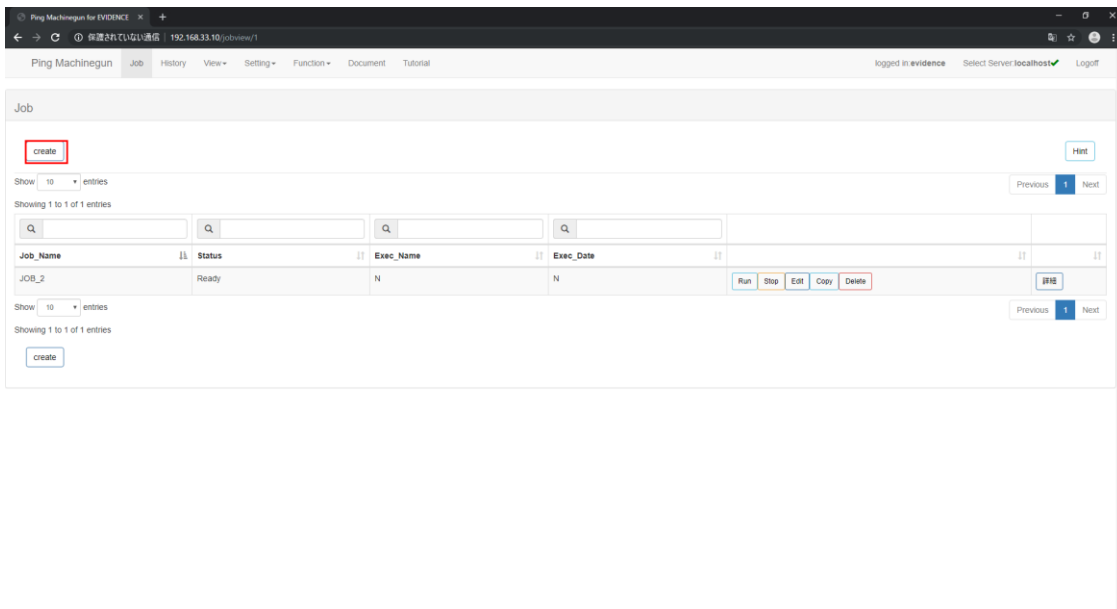
7.2. 機能一覧

7.2.1. Job手動作成機能

1. JobをクリックすることでJob画面へ遷移する



2. createボタンをクリックする



3. Job_nameを入力する

4.1 Filterボタンをクリックする(任意)

4.1.1 RouteName・SourceAttr・DistAttrを入力し絞り込む

注釈

- RouteName: 作成したRoute名を部分一致で絞込

- SourceAttr:作成したRouteの送信元VsegmentのAttrで絞込
- DistAttr:作成したRouteの送信先Vsegment・IPのAttrで絞込

注釈

- 絞込を解除する場合はResetボタンをクリックする

4.2 Jobに含めるRouteを選択する

注釈

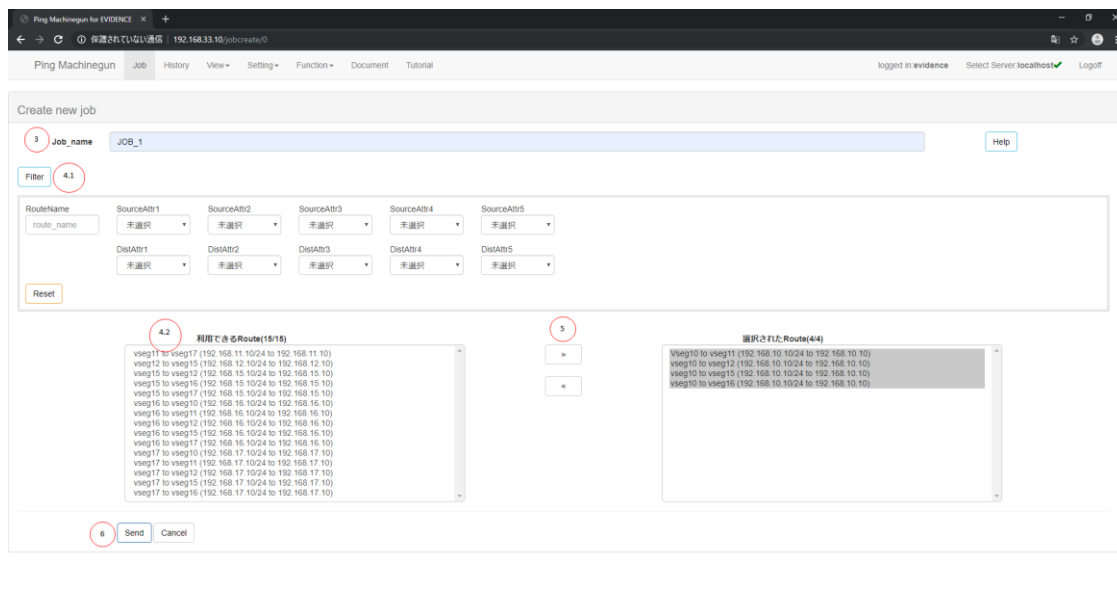
- ctrl+クリックをすることで複数選択可能

5. >>ボタンをクリックする

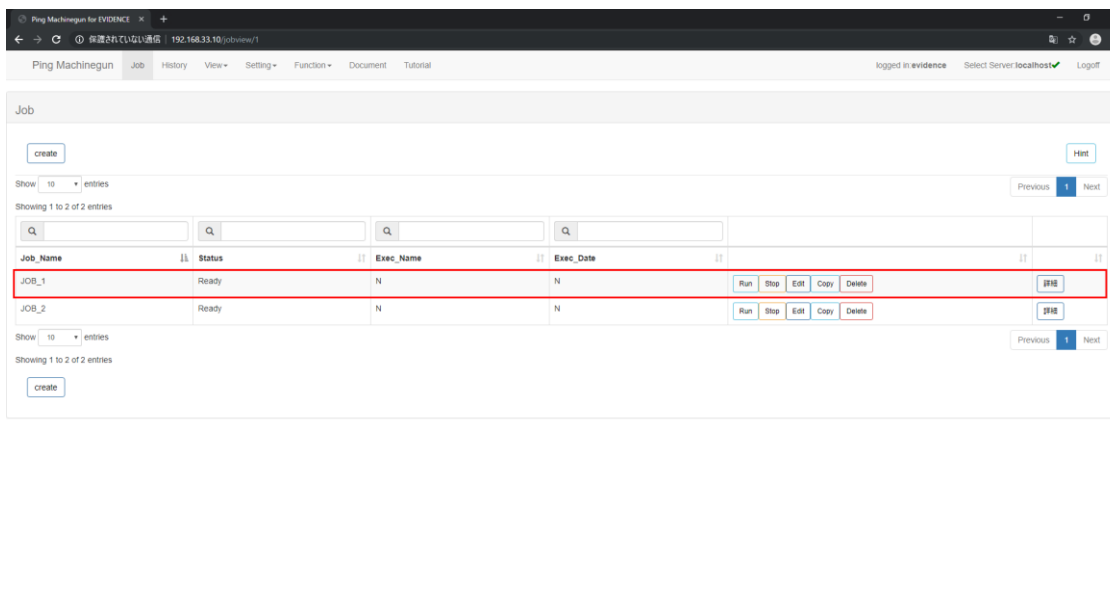
注釈

- JobからRouteを外す場合は選択されたRouteから選択し<<ボタンをクリックする

6. Sendボタンをクリックする

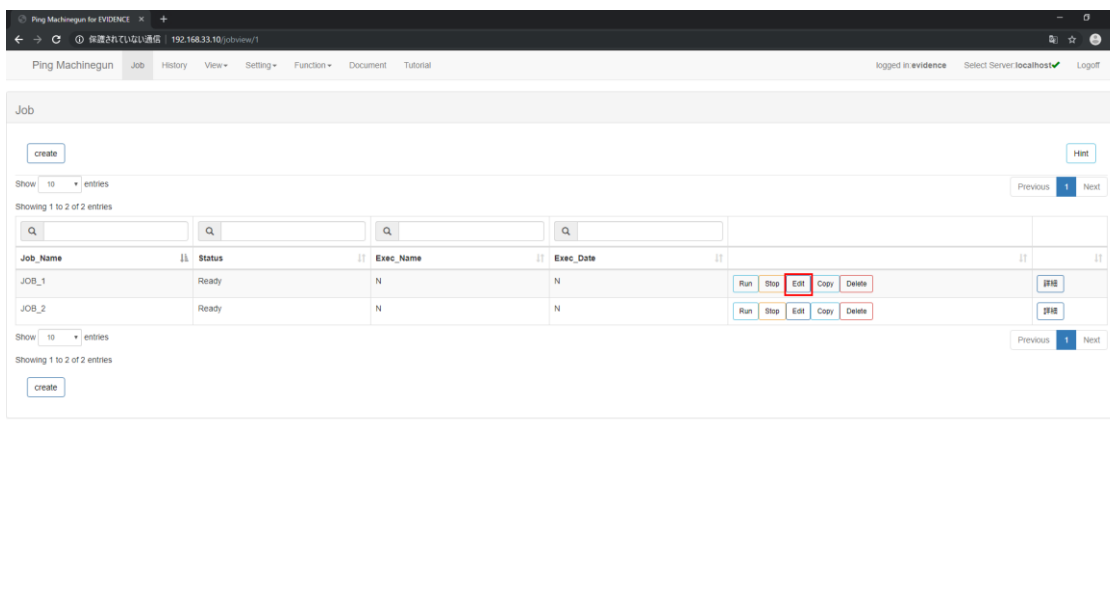


7. Jobが作成されたことを確認する



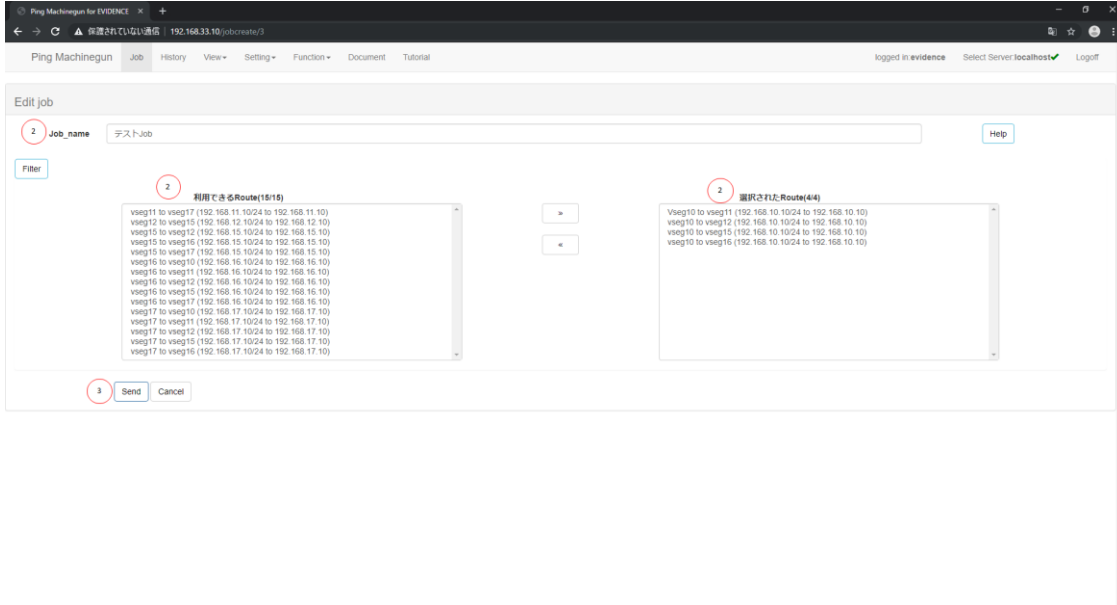
7.2.2. Job編集機能

1. 編集を行うJobのEditボタンをクリックする

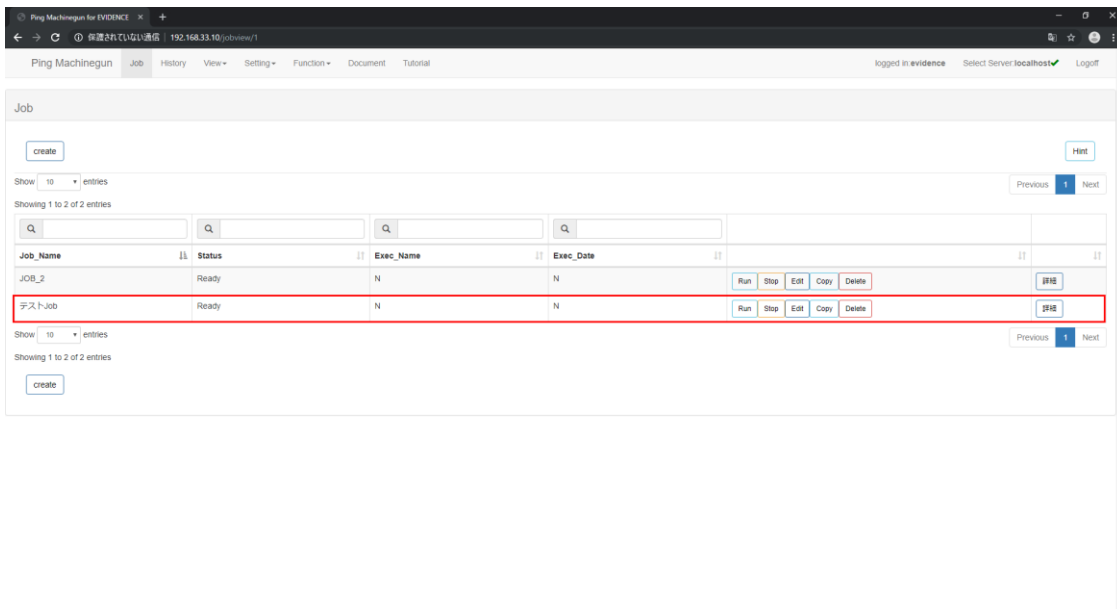


2. 編集したい項目を編集する

3. Sendボタンをクリックする

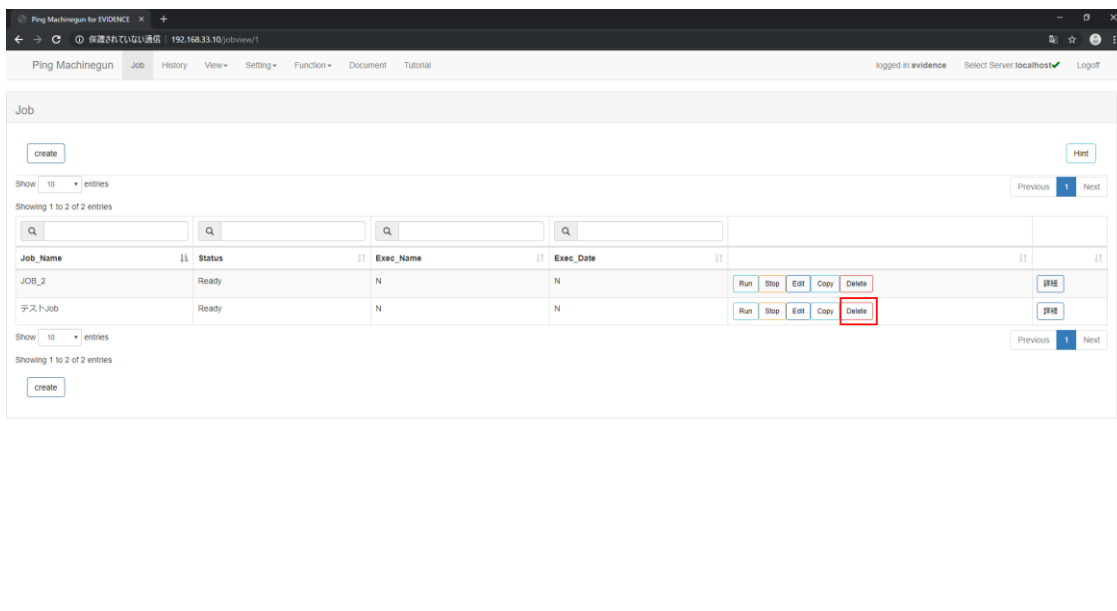


4. 編集した値に変わっていることを確認する

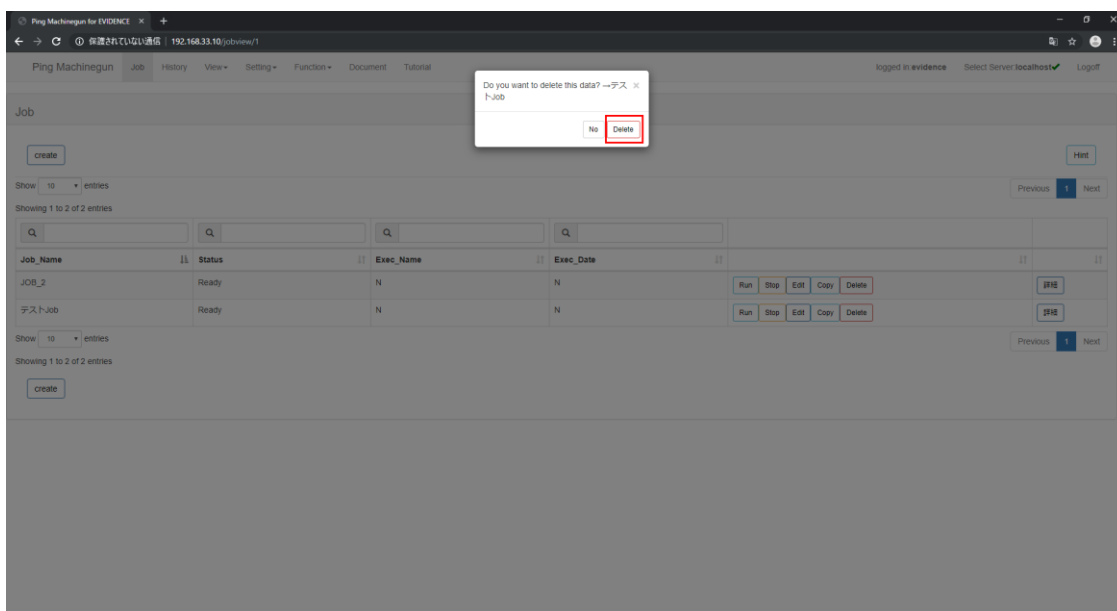


7.2.3. Job削除機能

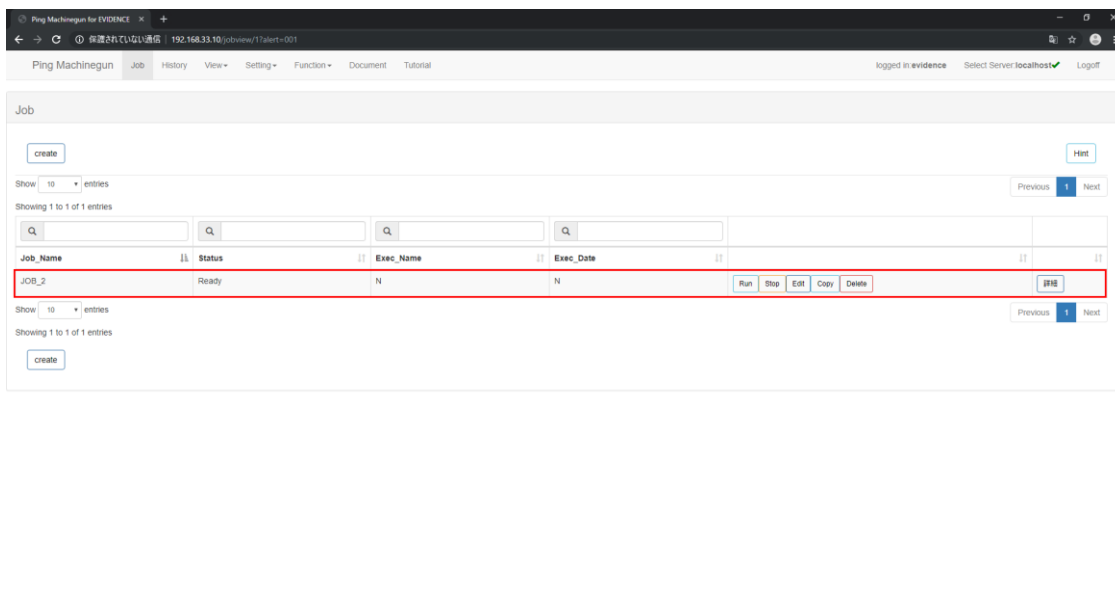
1. 削除するJobのDeleteボタンをクリックする



2. Deleteボタンをクリックする

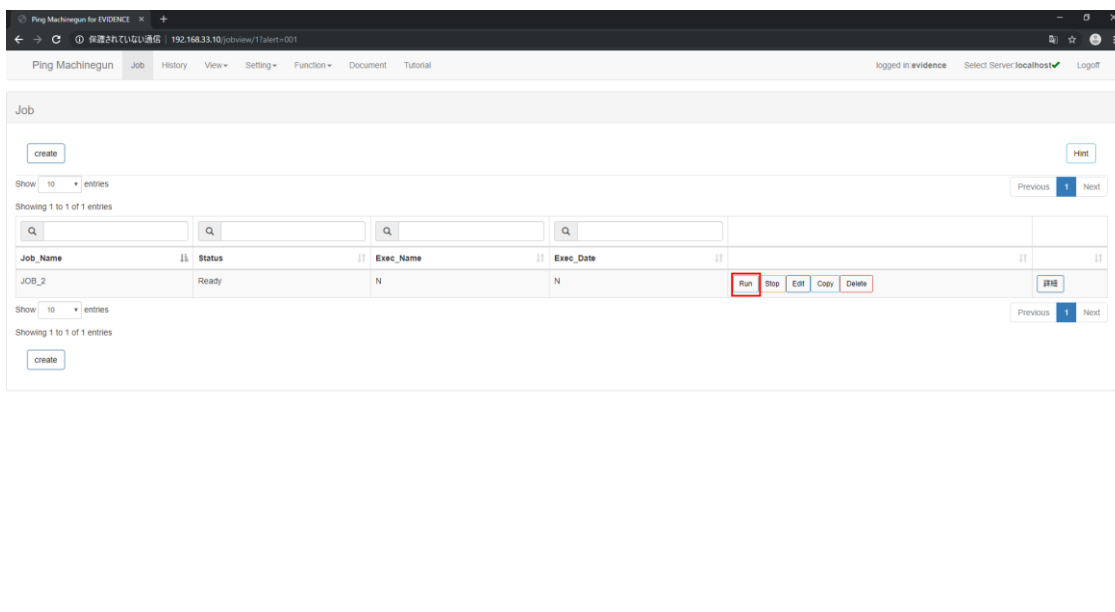


3. Jobが削除されていることを確認する

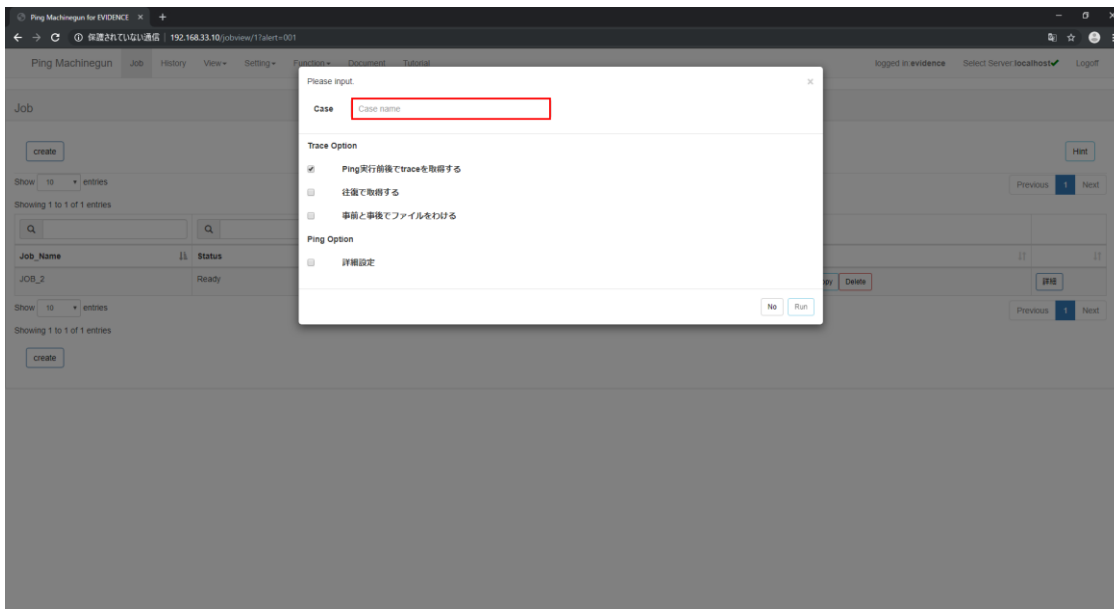


7.2.4. Job実行機能

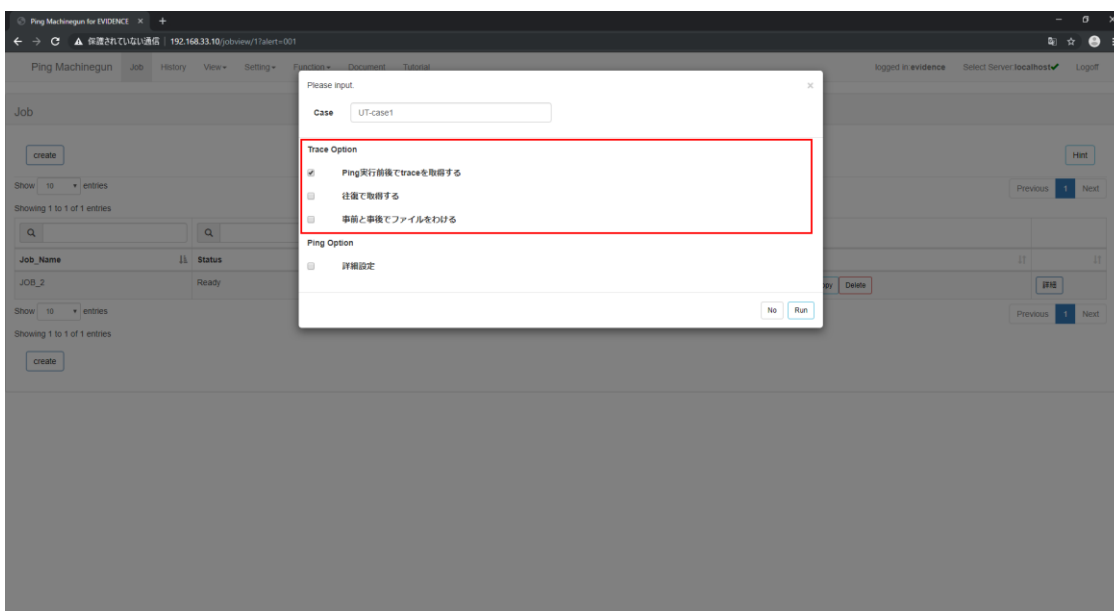
1. 実行するJobのRunボタンをクリックする



2. Case名を入力する



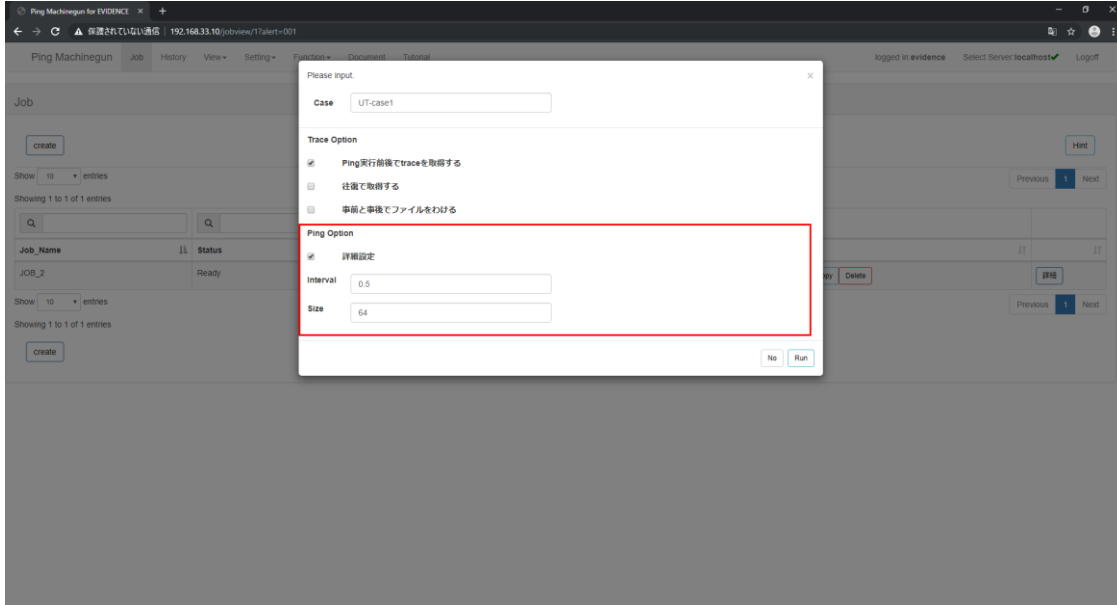
3. Trace Optionを選択する



注釈

- ・ 往復で取得するオプションは送信先がIP(実機IP)の場合は取得できません。

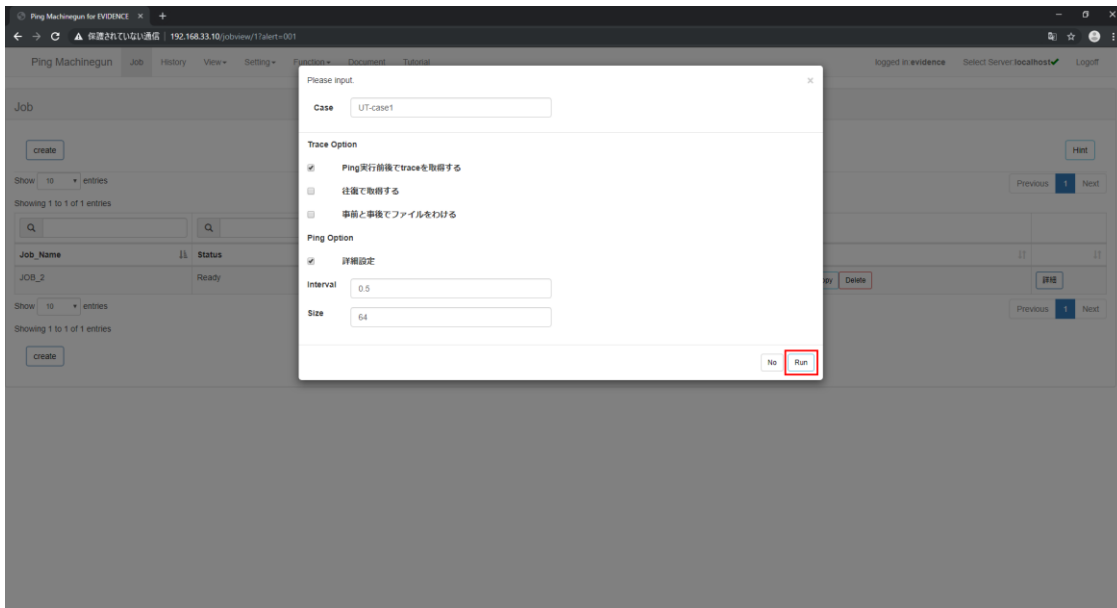
4. Ping Optionを選択する



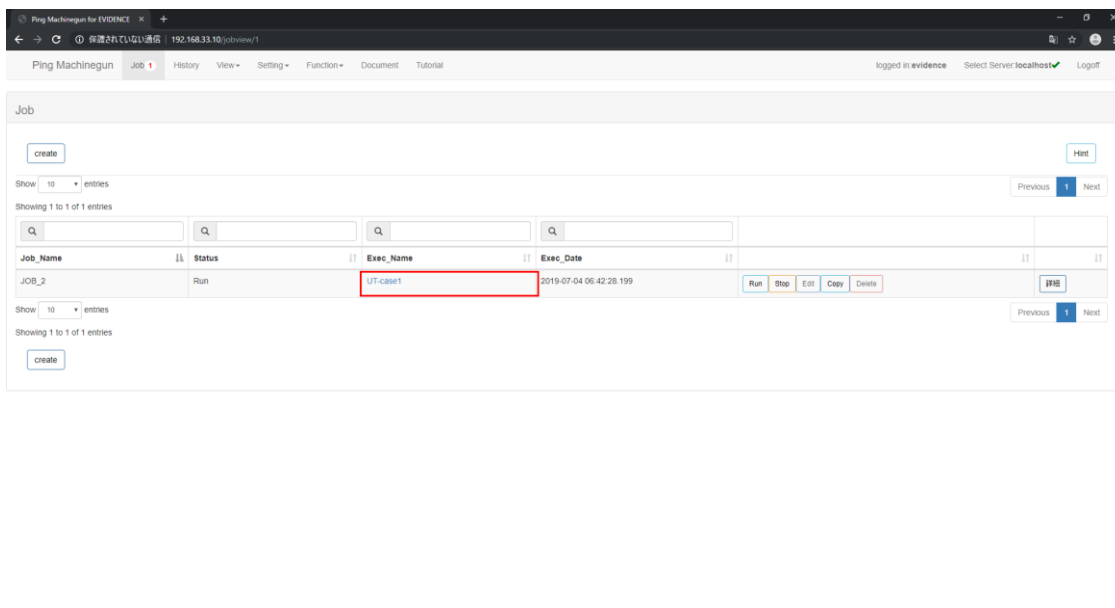
注釈

- Interval: Pingの実行間隔 (0.1秒～99.9秒)
- Size: パケットサイズ (8byte～9999byte)

5. Runボタンをクリックする



6. 実行したJobのExec_Name欄に入力したCase名のリンクをクリックし実行結果を確認する

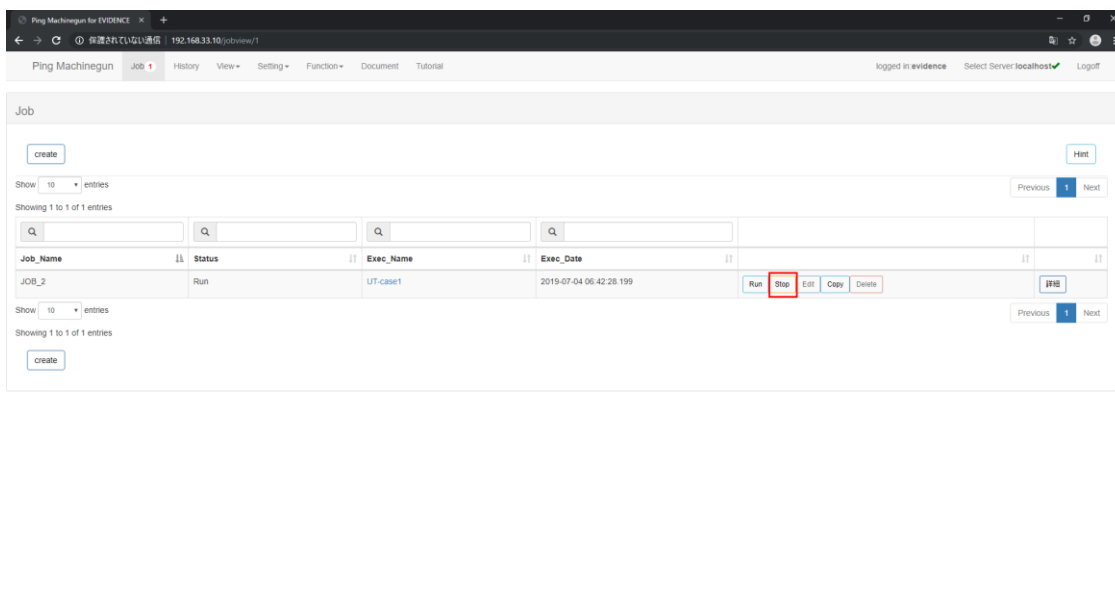


注釈

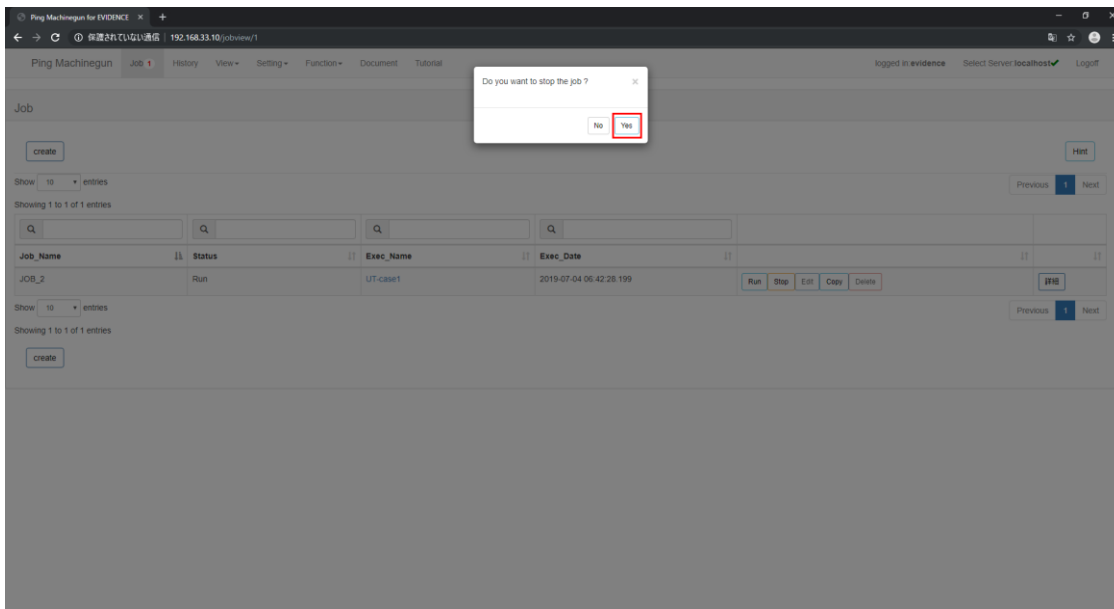
- ・ 実行結果の確認はView画面機能を参照する

7.2.5. Job停止機能

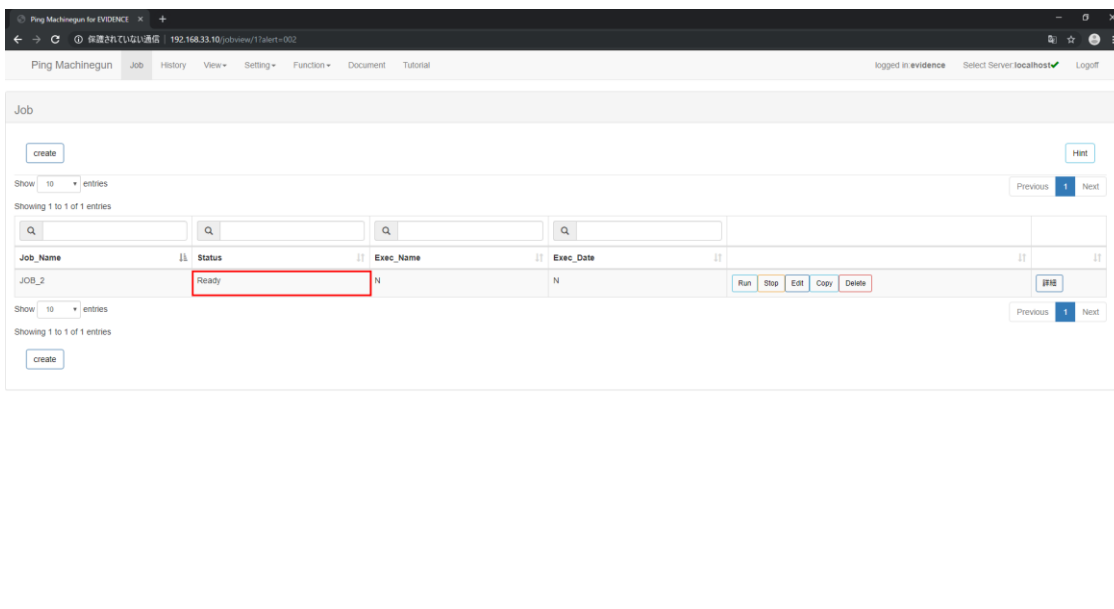
1. 停止するJobのStopボタンをクリックする



2. Yesボタンをクリックする



3. StatusがReadyになっていうことを確認する

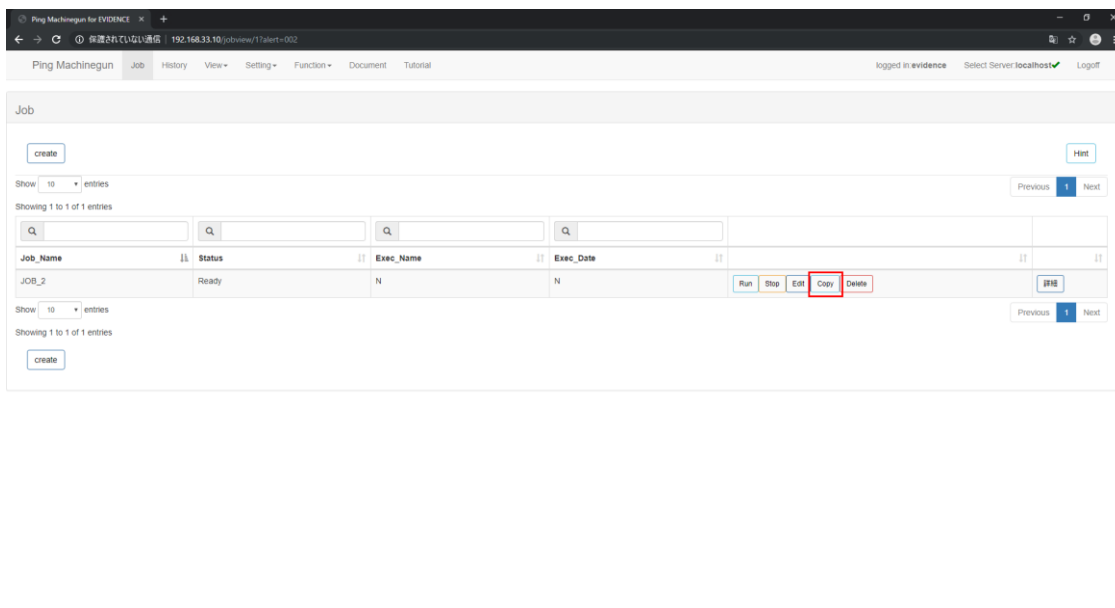


7.2.6. Jobコピー機能

注釈

- 選択したJobのRouteを引き継いだ状態でコピーされます

1. コピーを行うJobのCopyボタンをクリックする



2. Job_nameを入力する

3.1 Filterボタンをクリックする(任意)

3.1.1 RouteName・SourceAttr・DistAttrを入力し絞り込む

注釈

- RouteName:作成したRoute名を部分一致で絞込
- SourceAttr:作成したRouteの送信元VsegmentのAttrで絞込
- DistAttr:作成したRouteの送信先Vsegment・IPのAttrで絞込

注釈

- 絞込を解除する場合はResetボタンをクリックする

3.2 Jobに含めるRouteを選択する

注釈

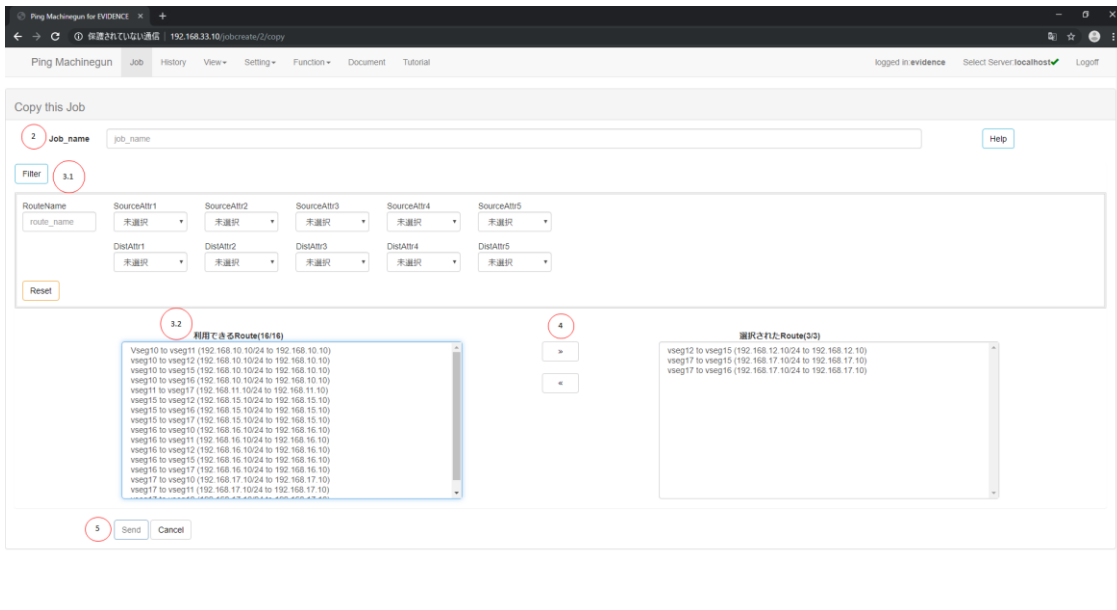
- ctrl+クリックをすることで複数選択可能

4. >>ボタンをクリックする

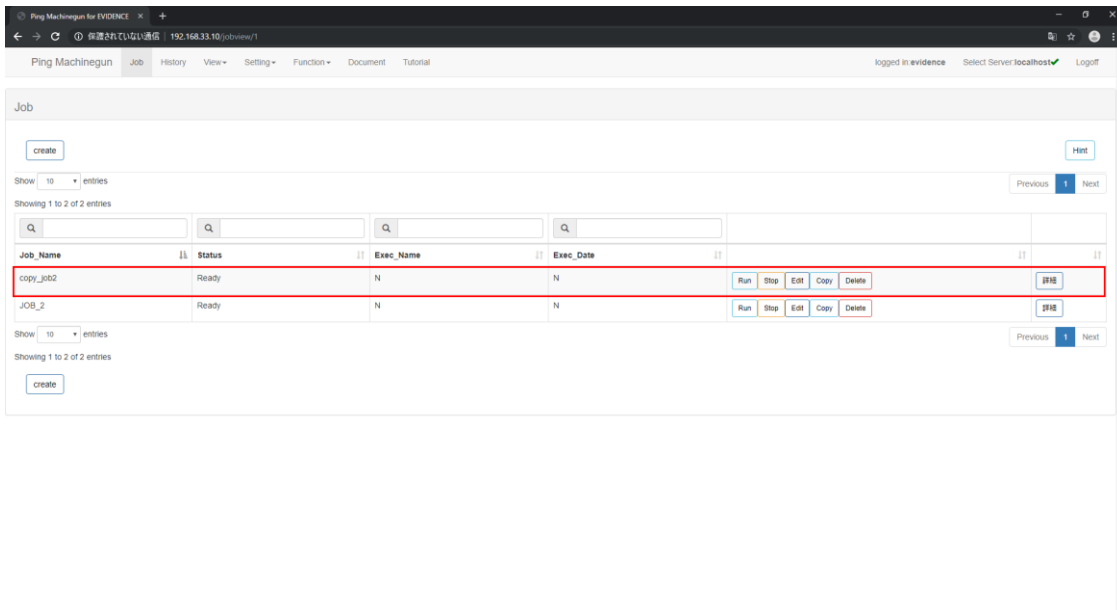
注釈

- JobからRouteを外す場合は選択されたRouteから選択し<<ボタンをクリックする

5. Sendボタンをクリックする

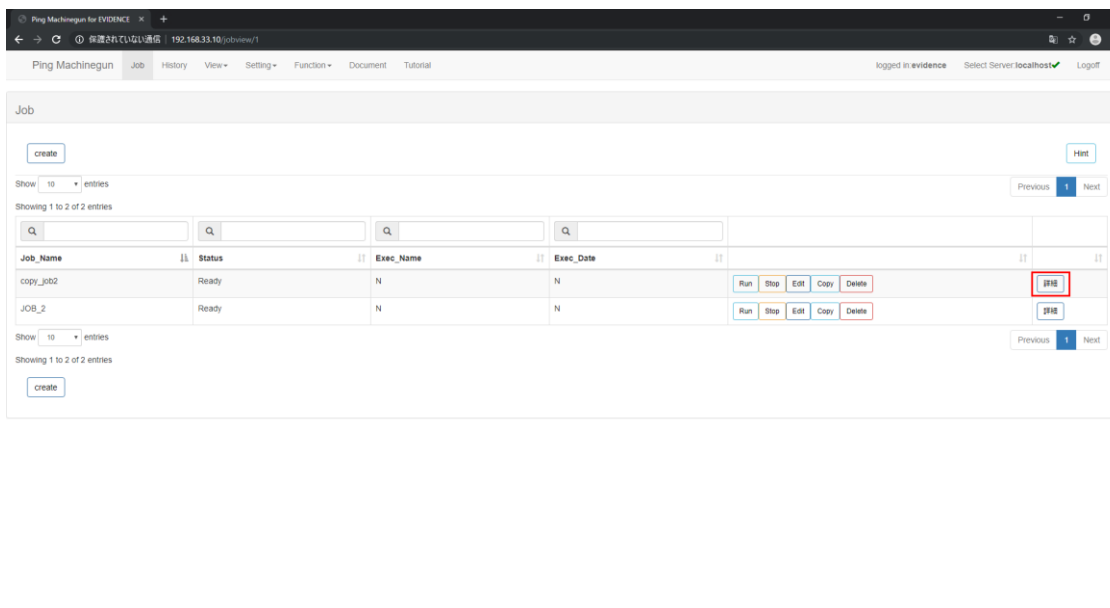


6. Jobが作成されていることを確認する



7.2.7. Job詳細確認機能

1. 詳細を確認するJobの詳細ボタンをクリックする

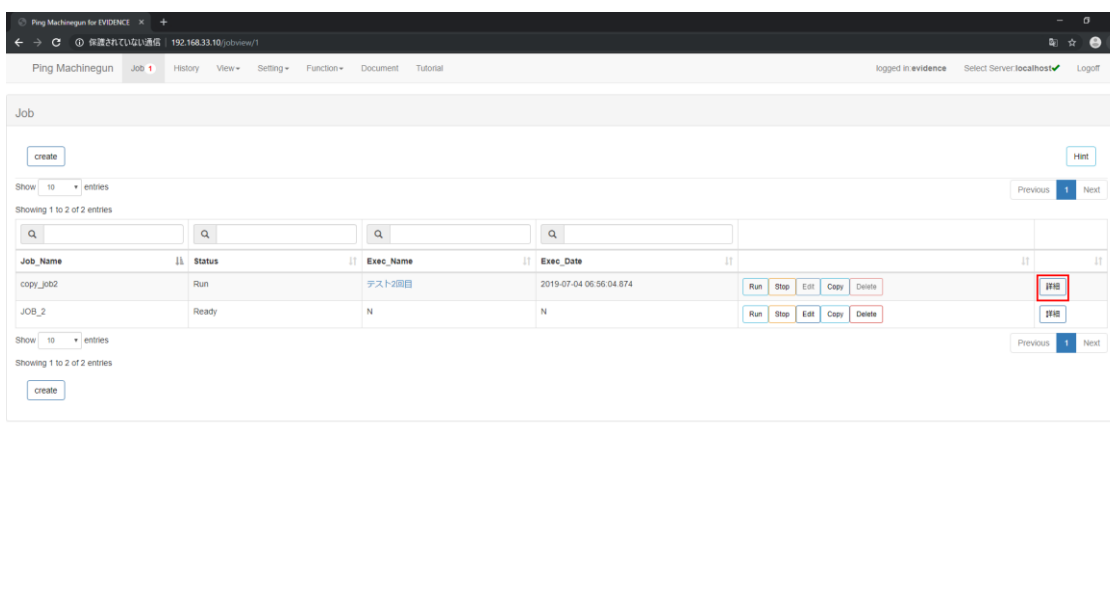


7.2.8. Route個別起動機能

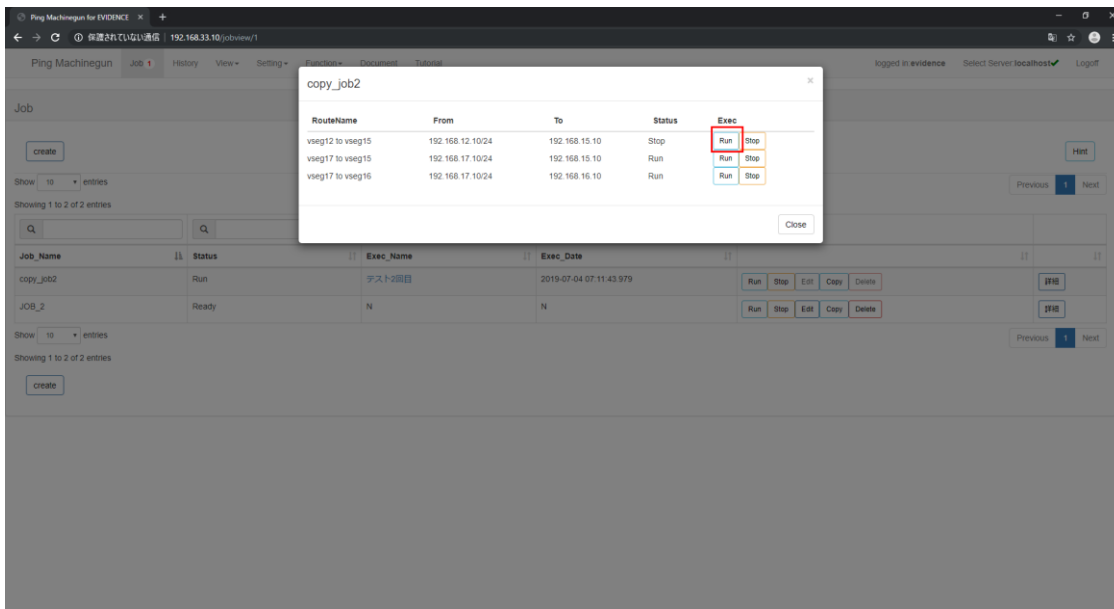
警告

- Jobが起動中かつ停止しているRouteのみ使用可能

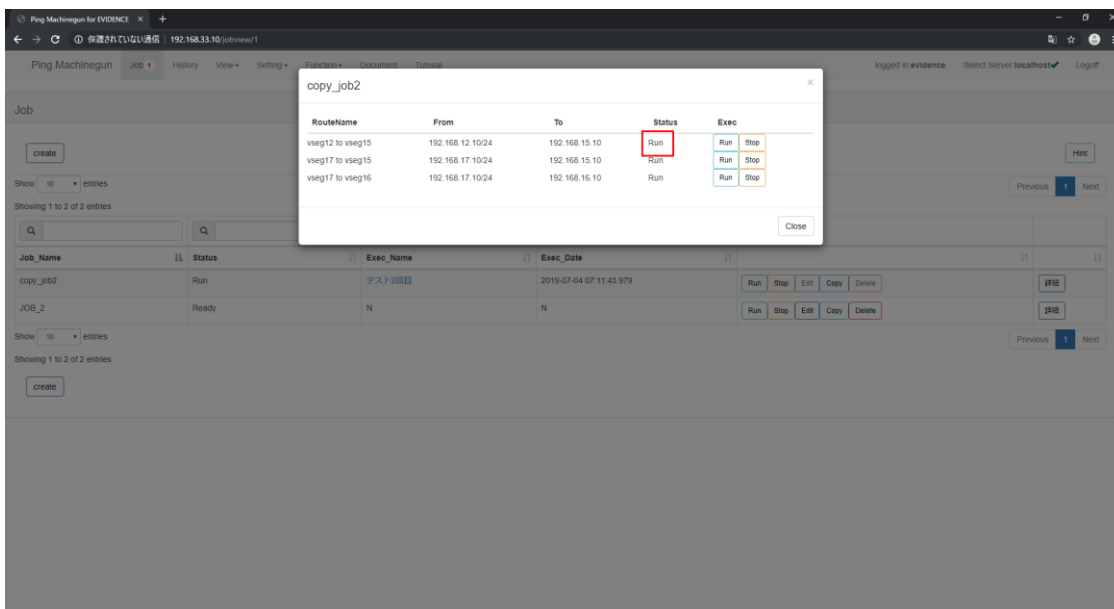
1. 詳細ボタンをクリックする



2. 起動させるRouteのRunボタンをクリックする



3. StatusがRUNになっていることを確認する

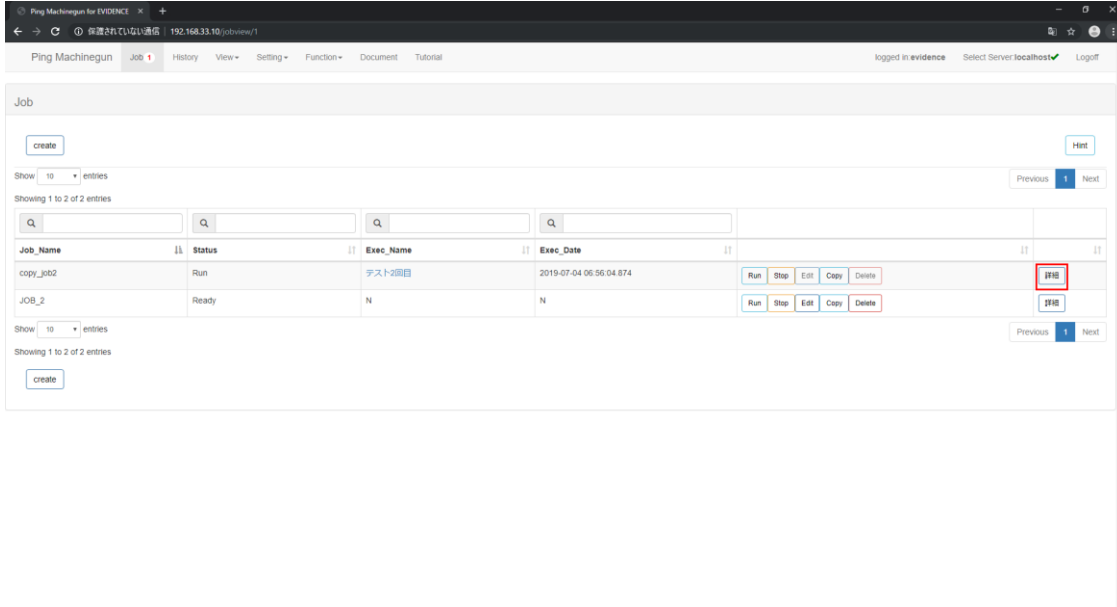


7.2.9. Route個別停止機能

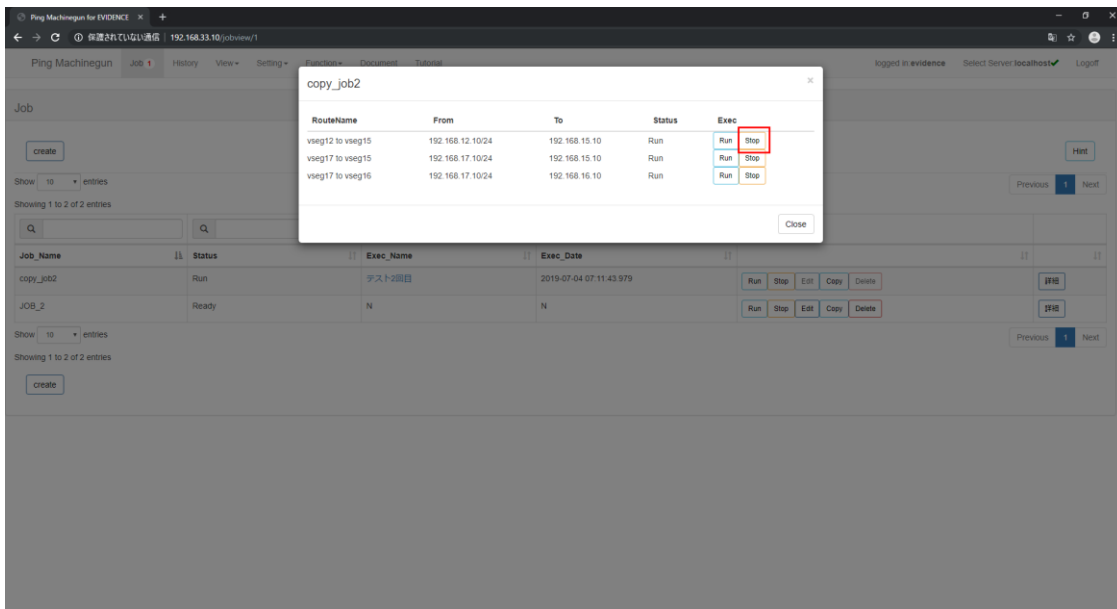
警告

- Jobが起動中かつ起動しているRouteのみ使用可能

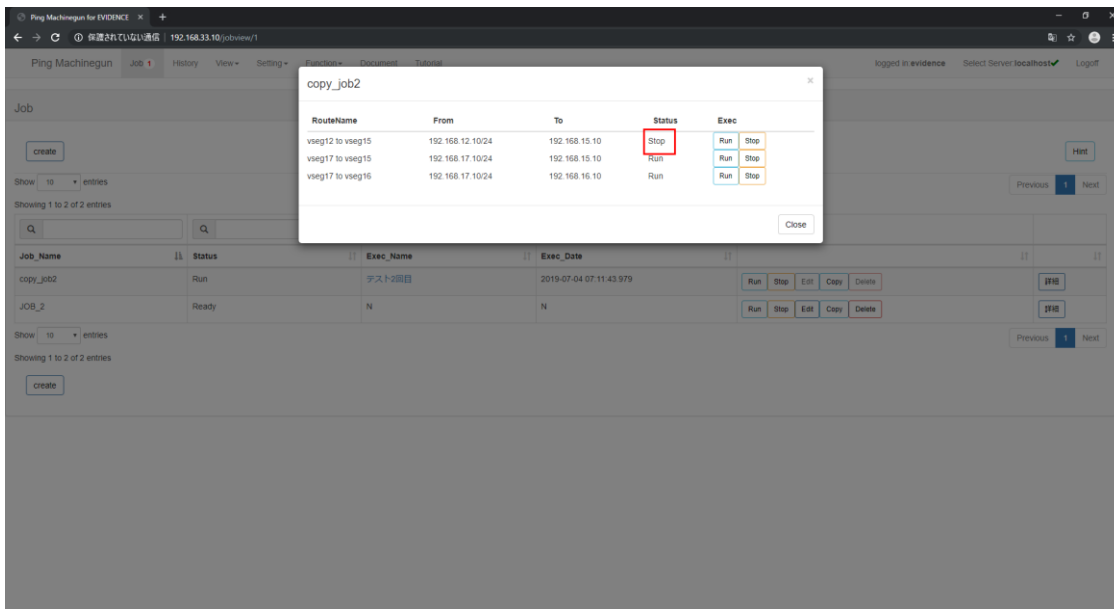
1. 詳細ボタンをクリックする



2. 停止させるRouteのStopボタンをクリックする

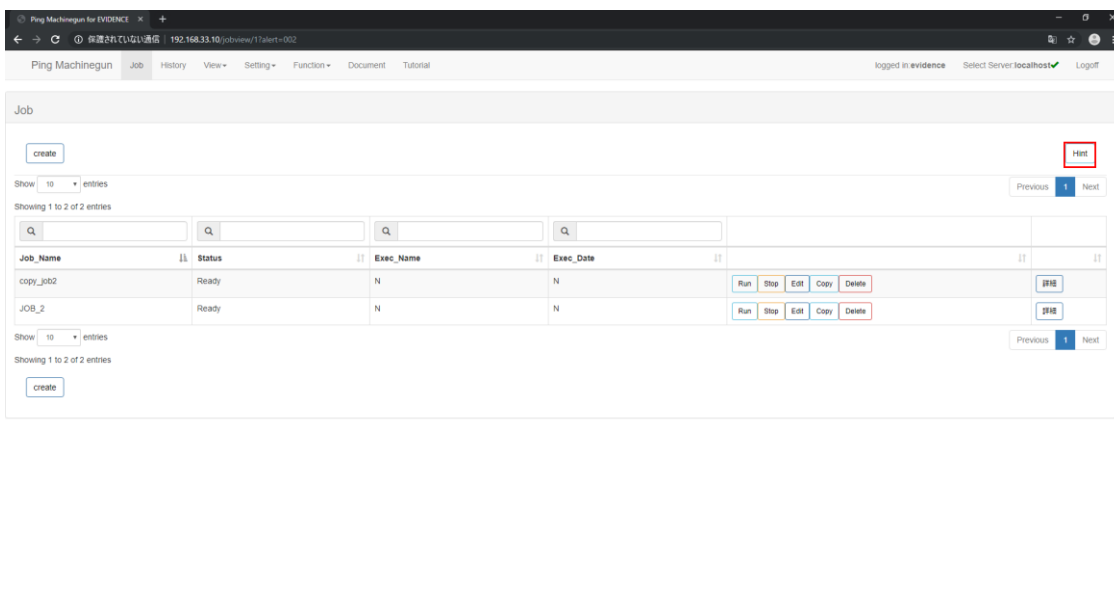


3. StatusがStopになっていることを確認する

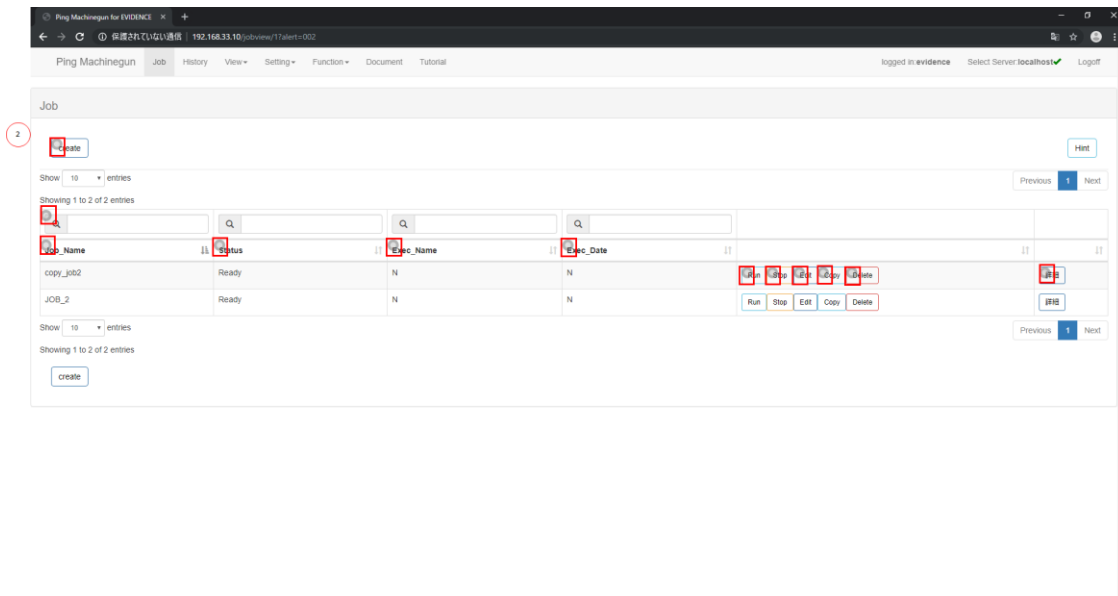


7.2.10. Job画面ヒント機能

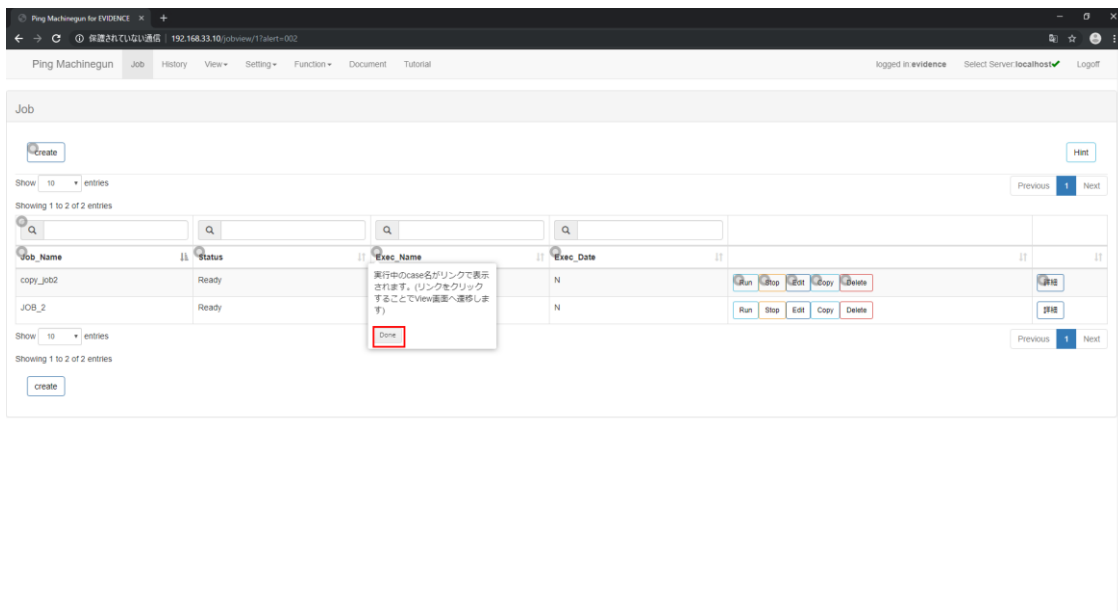
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分をクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



8. View画面機能

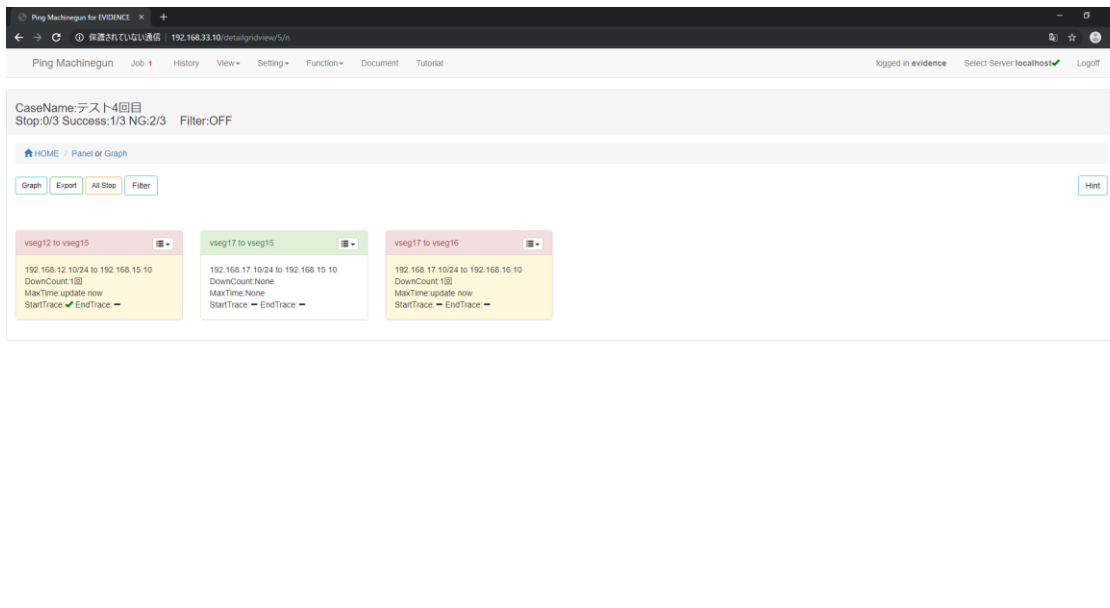
8.1. 概要

- ・ 実行結果を確認する画面

8.2. 機能一覧

8.2.1. パネル表示機能

1. Job画面のExec_Nameのリンク、History画面のExec_Nameのリンクから遷移する

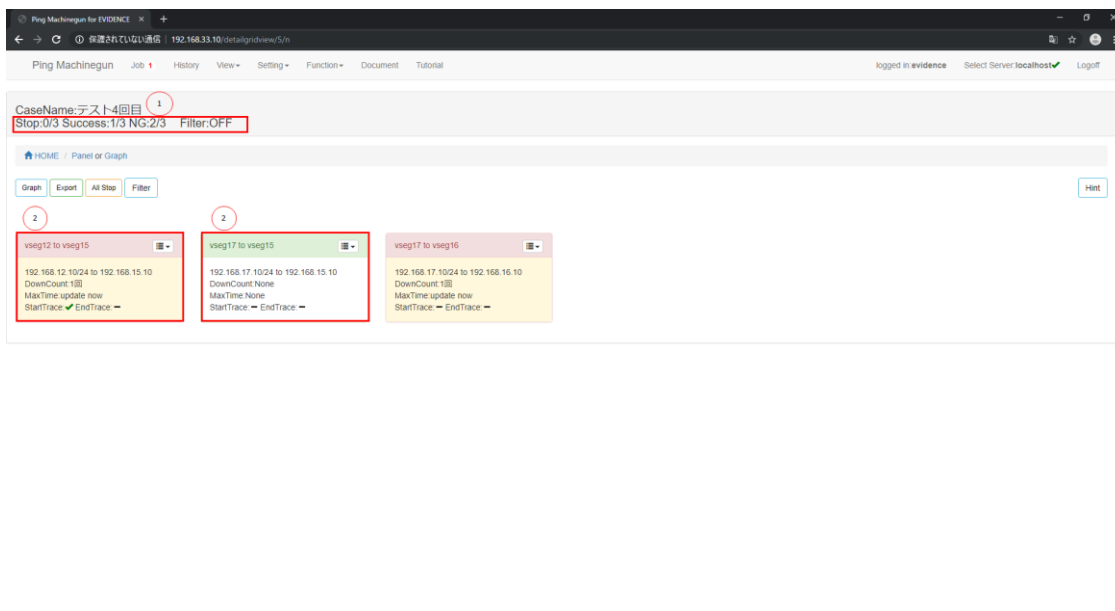


8.2.2. パネル表示詳細説明

1. 実行したRouteのサマリ表示がされる
2. 現在のステータスを色で分ける

注釈

- 赤色：疎通不可
- 緑色：疎通
- 一度でも疎通不可になるとパネルbodyの色がクリーム色に変化する



3. Route名が表示される

4. 詳細情報が表示される

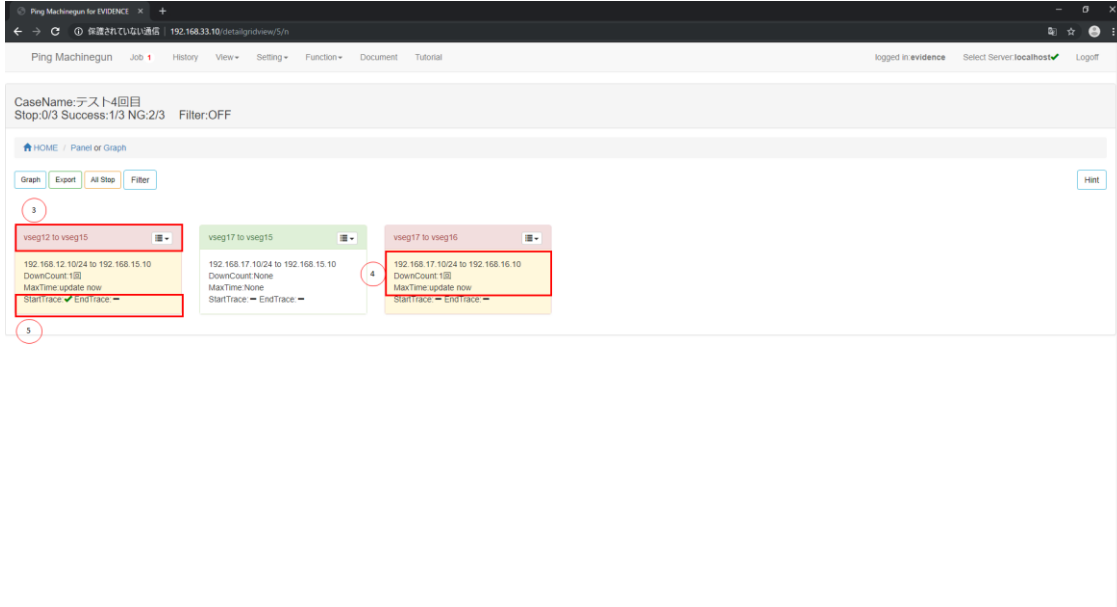
注釈

- 送信元、送信先のアドレス
- DownCount: 実行期間内で疎通断があった回数
- MaxTime: 疎通断があった時間の最大を表示

5. TraceRouteの比較結果が表示される

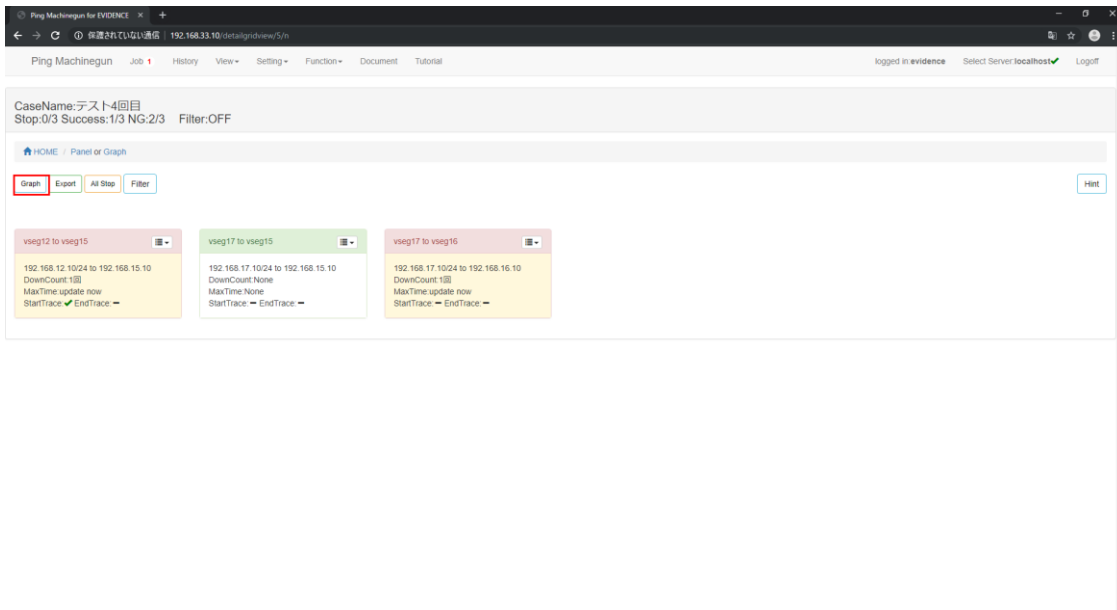
注釈

- StartTrace: Ping実行前に取得したTraceRouteとマスターの比較結果
- EndTrace: Ping停止前に取得したTraceRouteとマスターの比較結果
- チェックマーク (緑色): マスターと一致している
- ビックリマーク (黄色): マスターと一致しない
- ハイフン (黒色): マスターの登録を行っていないため比較なし



8.2.3. グラフ表示機能

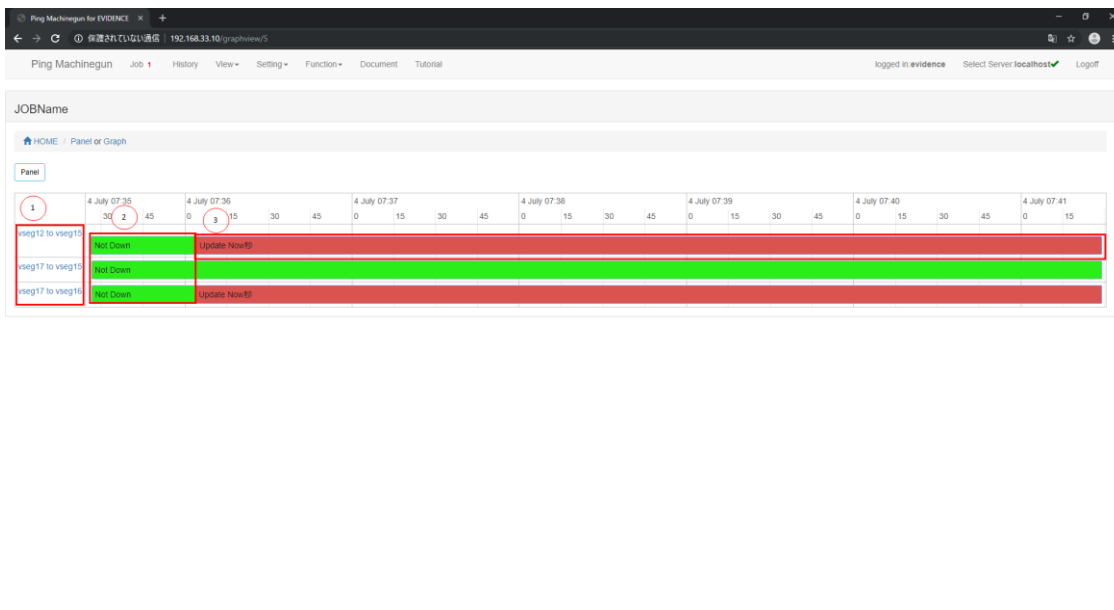
1. Graphボタンをクリックする



8.2.4. グラフ表示詳細説明

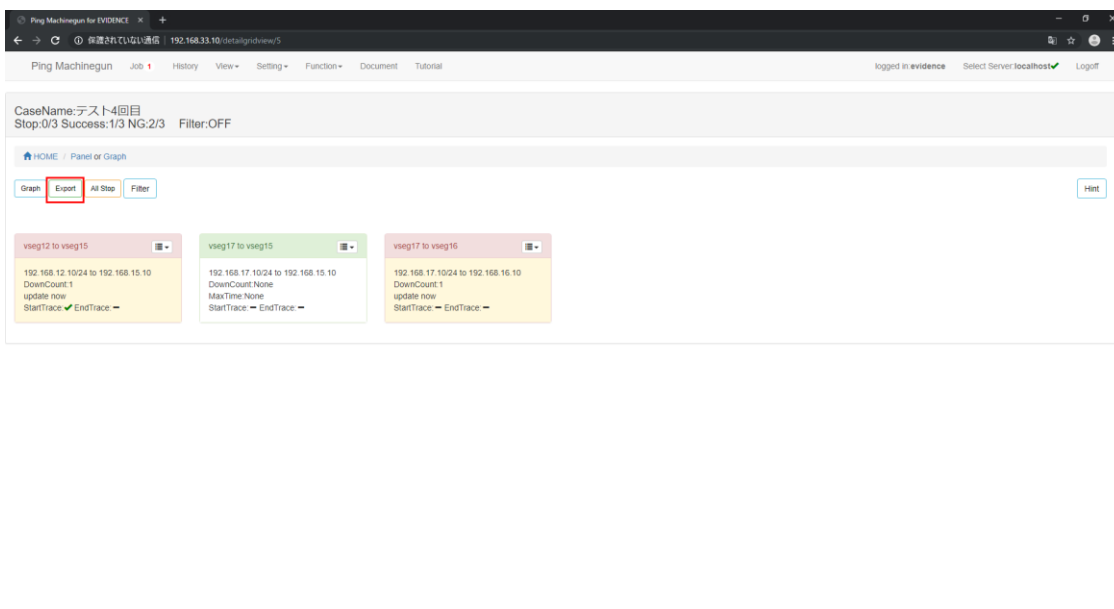
1. Route名がリンクで表示され、クリックすることで詳細画面に遷移する
2. Ping疎通が出来ている間が緑色で表示される

3. Ping疎通が出来ていない間が赤色で表示される



8.2.5. GSV出力表示機能

1. Exportボタンをクリックする

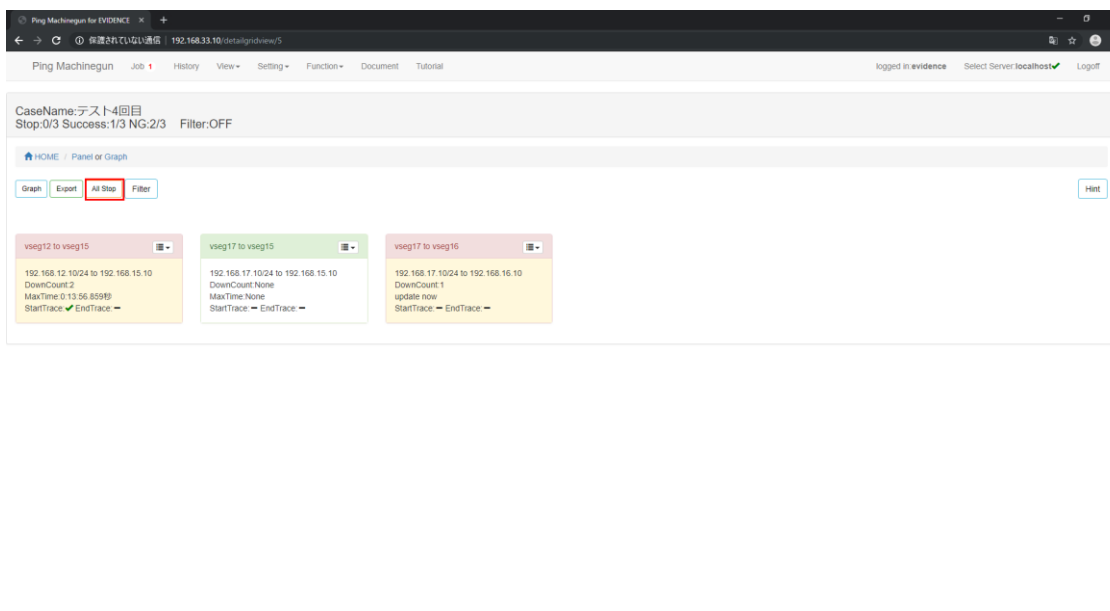


注釈

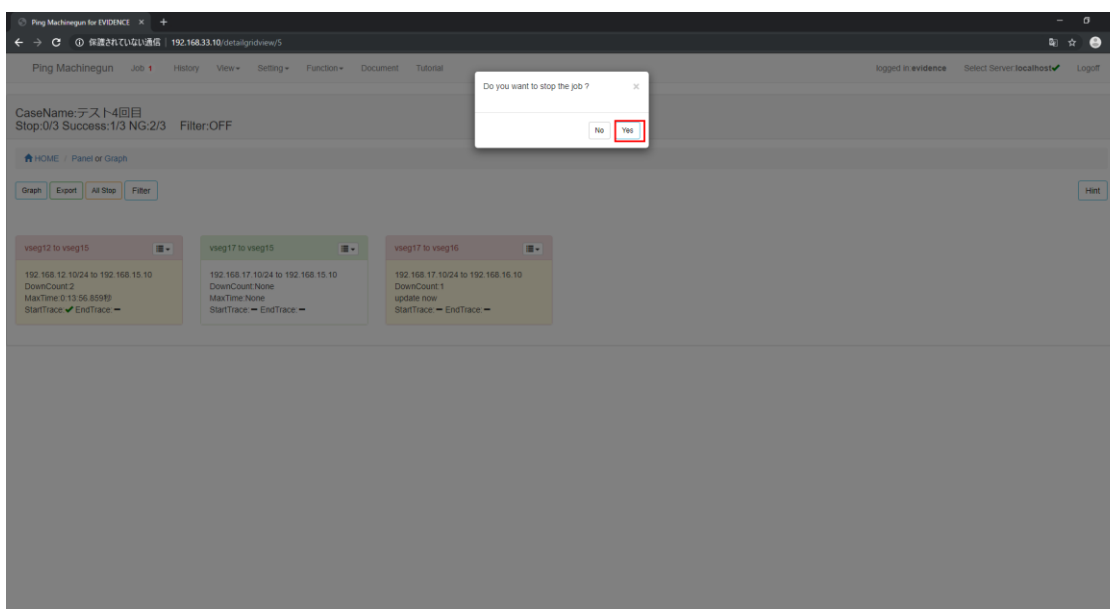
- ・フォーマットはファイル中身のヘッダーを参照してください

8.2.6. Job停止機能

1. All Stopをクリックする

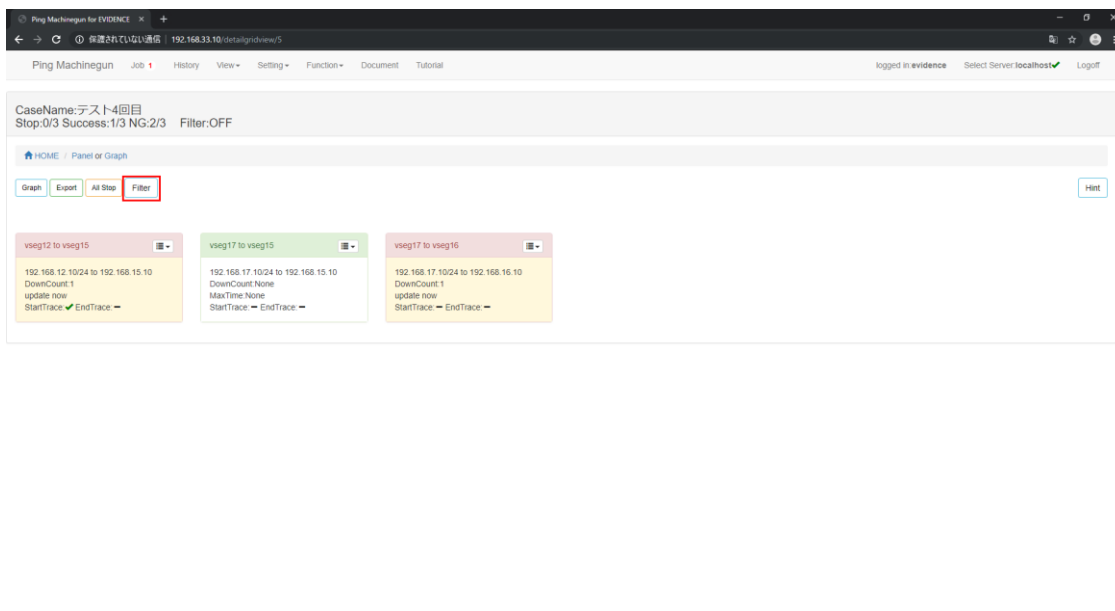


2. Yesボタンをクリックする



8.2.7. Filter機能

1. Filterボタンをクリックする



2. ADDボタンをクリックし、DownCount・DownTimeを選択する

注釈

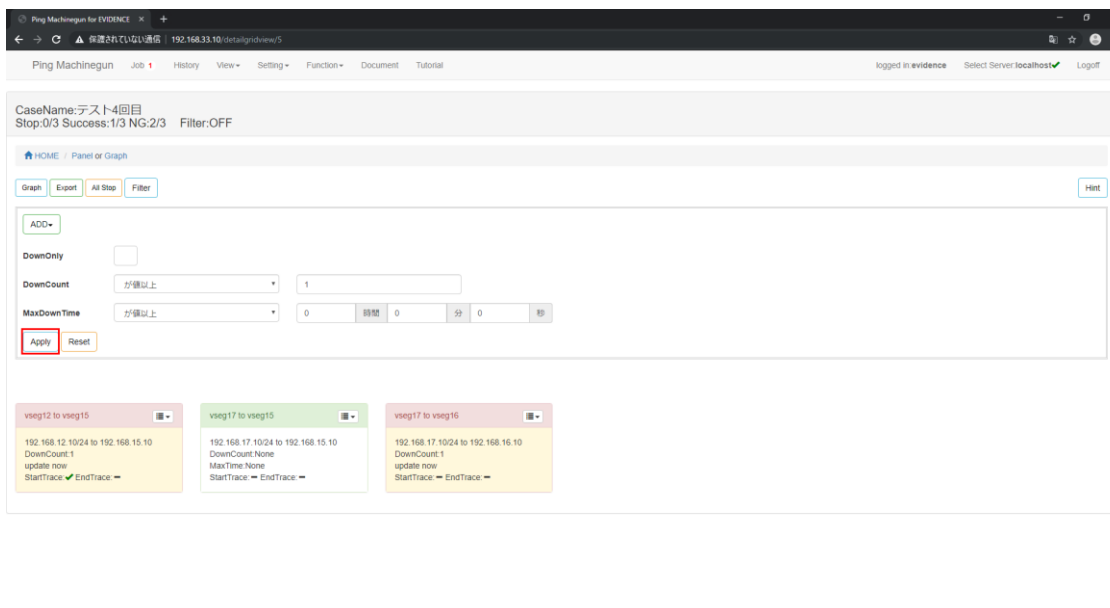
- ・ DownCount, DownTimeで絞込を行わない場合は追加しない

3. Filter条件を入力する

注釈

- ・ DownOnly: 現在のステータスが疎通断の状態のみ表示
- ・ DownCount: 疎通断の回数で絞込を行う
- ・ DownTime: 疎通断時間で絞込を行う

4. Applyボタンをクリックする

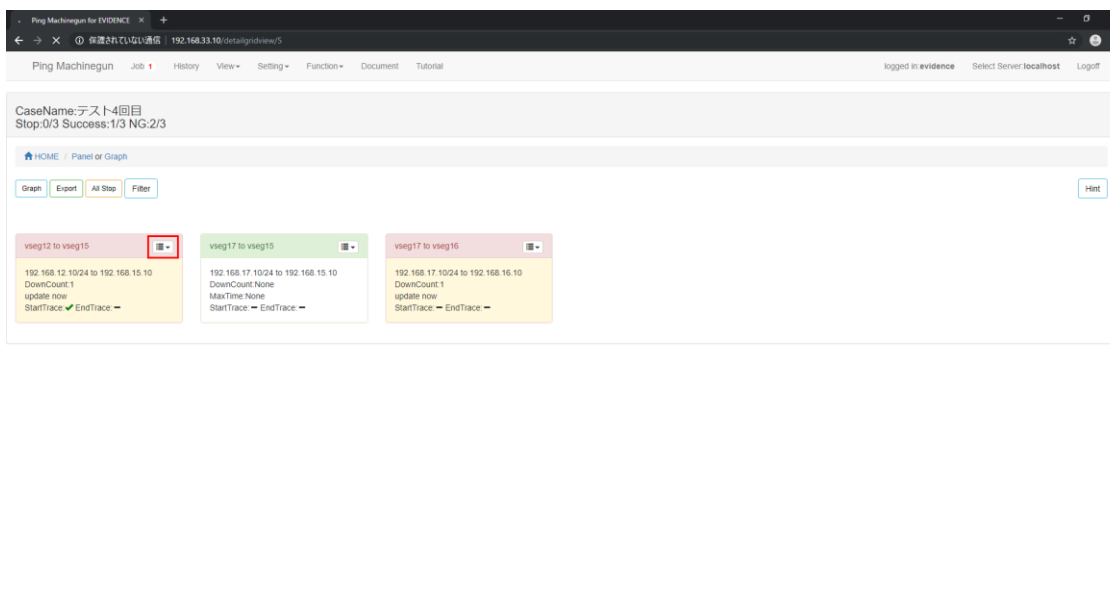


注釈

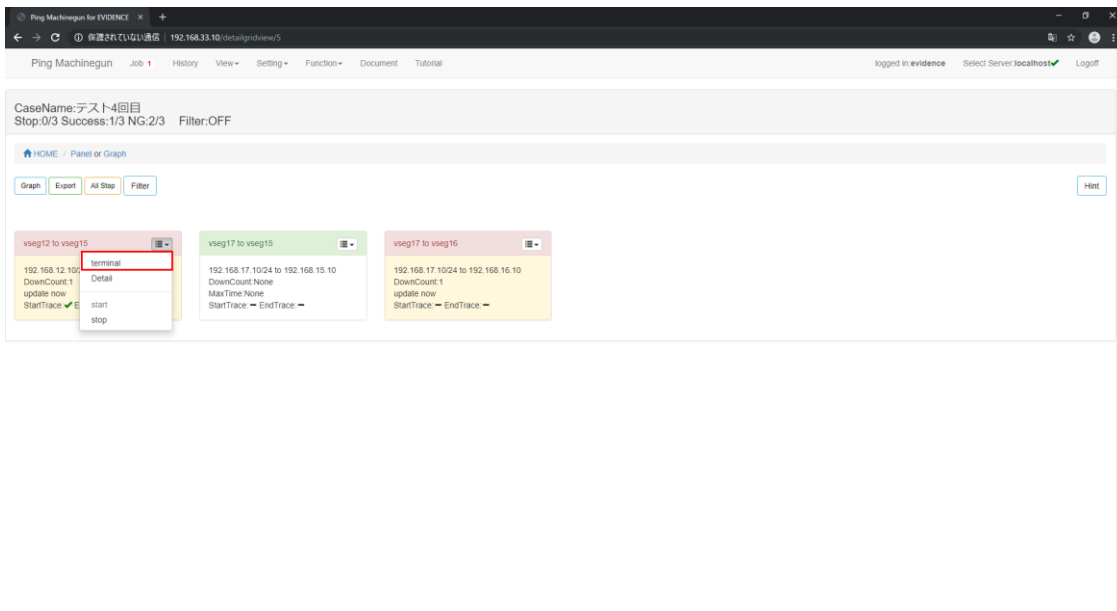
- ResetボタンをクリックすることでFilter条件をリセットできる

8.2.8. ターミナル機能

1. ターミナルを起動するRouteのリストマークをクリックする



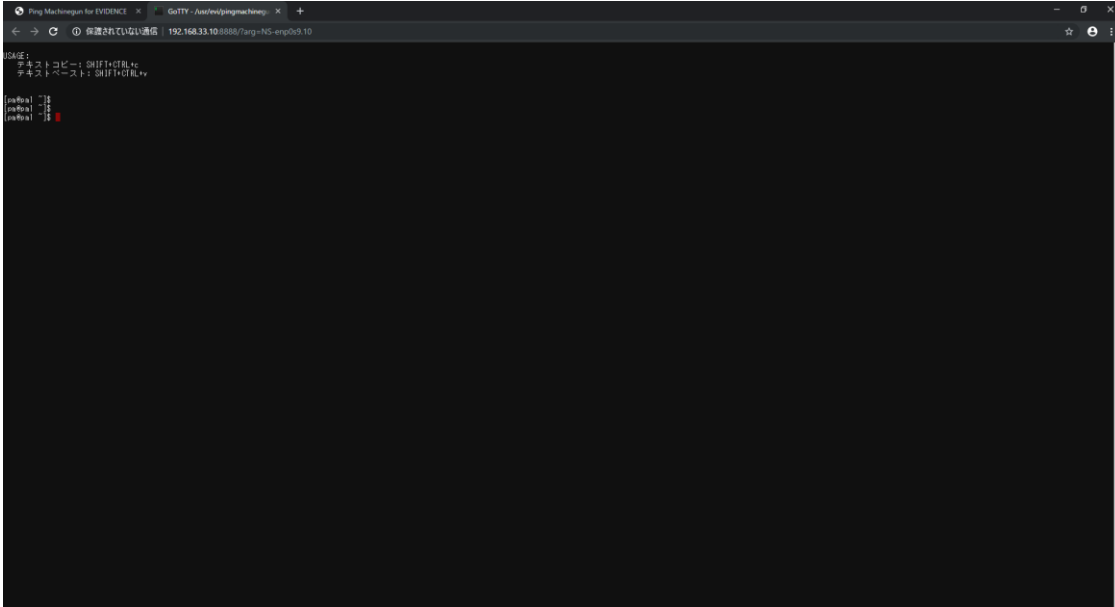
2. terminalをクリックする



3. 別タブでターミナルが立ち上がり、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインをクリックする

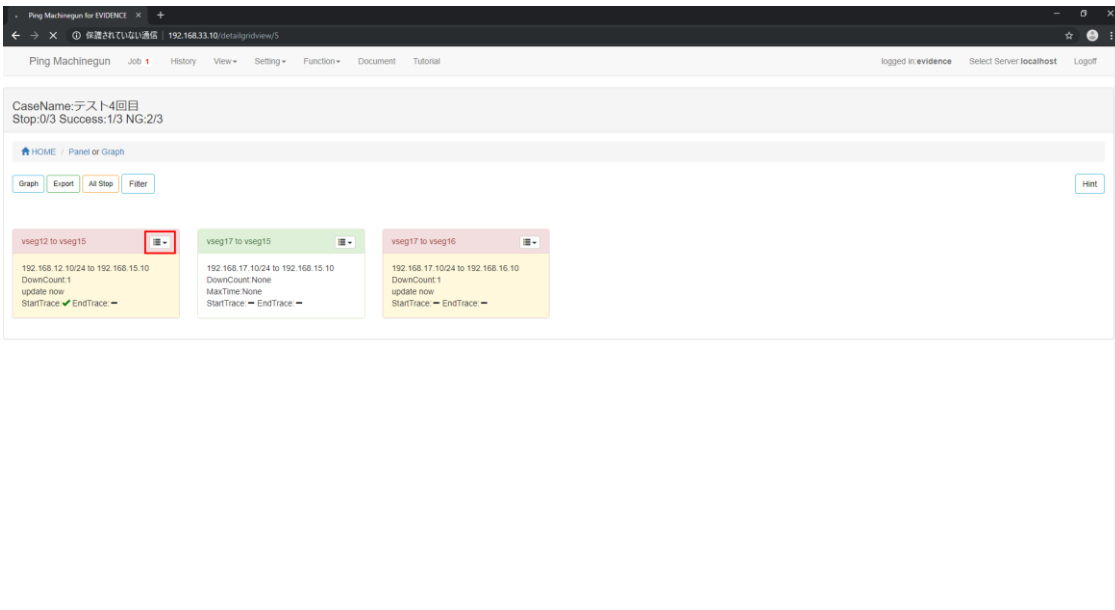


4. 送信元のVsegmentに入った状態でターミナルを使用できる

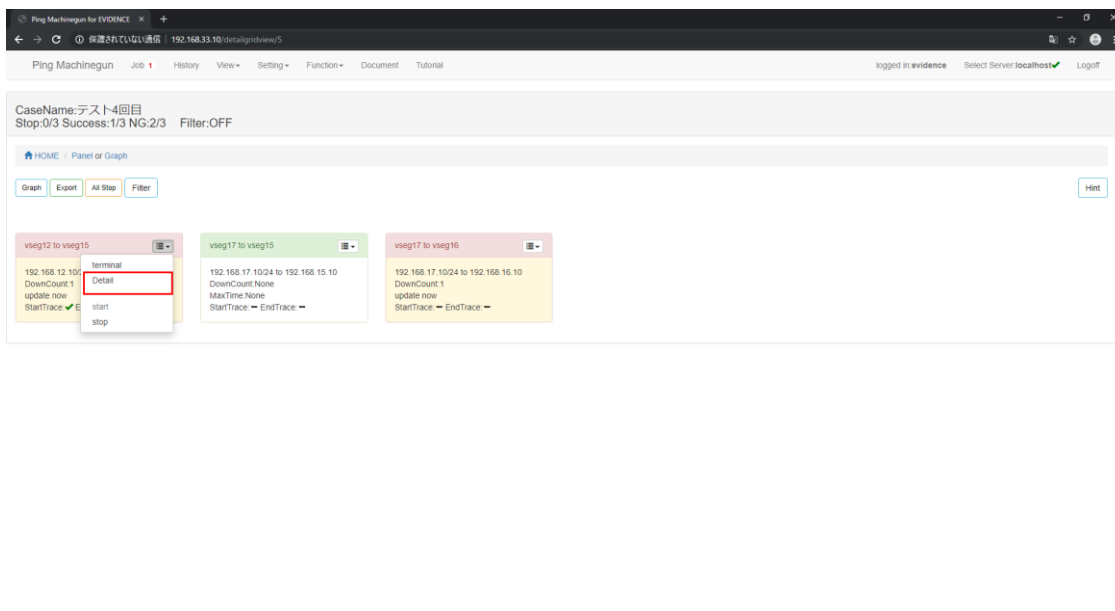


8.2.9. 詳細確認機能

1. 詳細を確認するRouteのリストマークをクリックする



2. Detailをクリックする



8.2.10. 詳細確認画面説明

1. Routeの切り替え

注釈

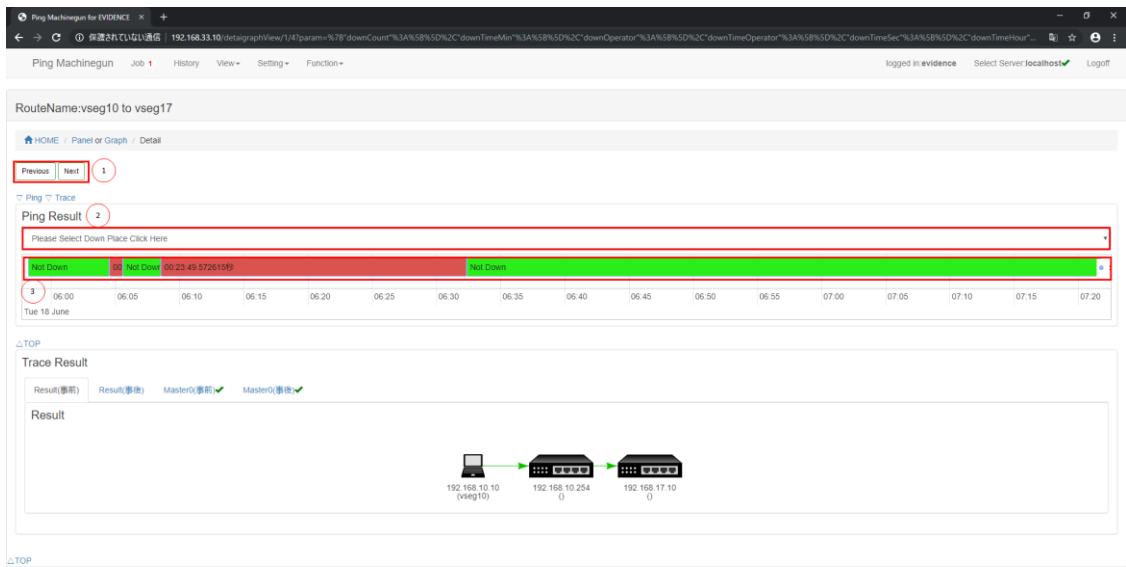
- Previous:一つ前のRouteに切り替える
- Next : 次のRouteに切り替える

2. 疎通断が発生している場所へフォーカスする

3. Ping実行期間内の状態をタイムラインで表示

注釈

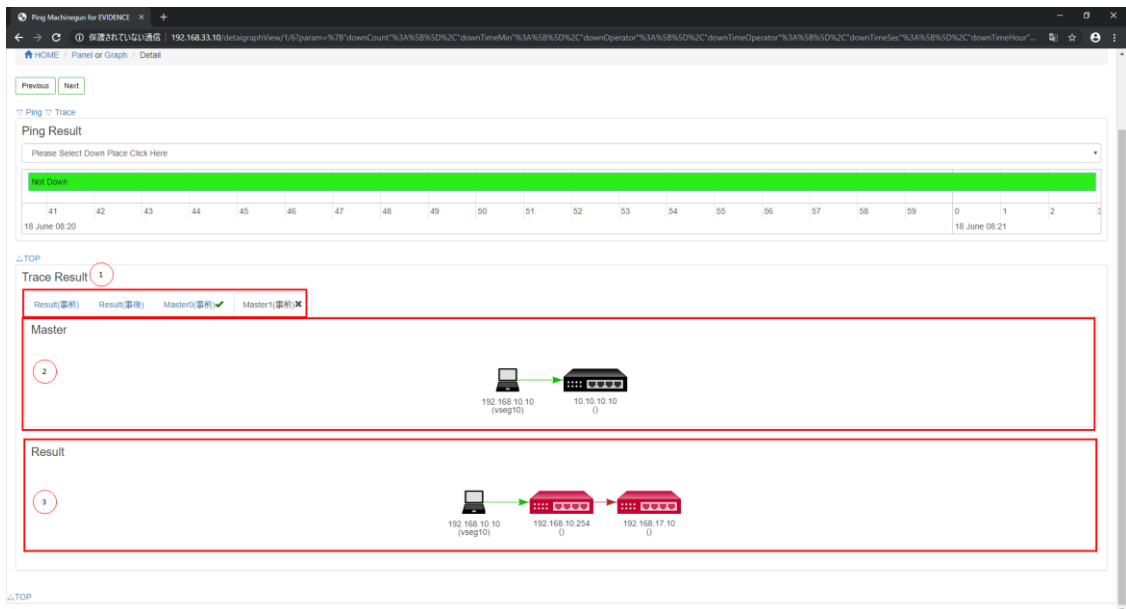
- 緑色:疎通状態
- 赤色:疎通不可状態



4. TraceRouteの比較結果の切り替え

注釈

- Result:TraceRouteの結果を表示
- Master:登録したマスターと取得した結果を比較し表示

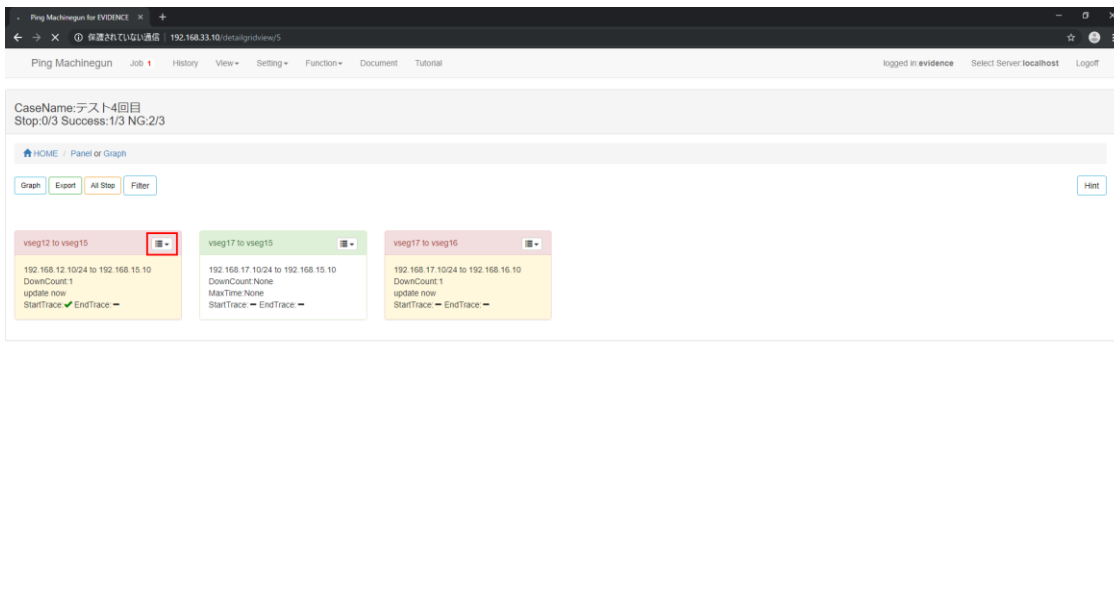


8.2.11. 個別Ping停止機能

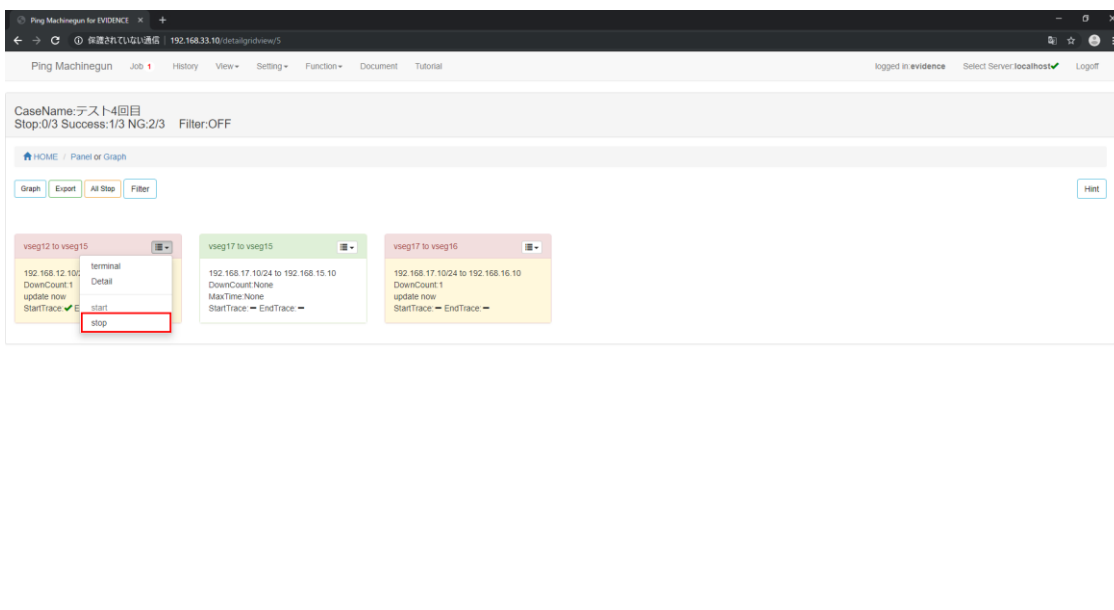
注釈

対象のRouteが実行中のみ使用可能

1. Pingを停止させるRouteのリストマークをクリックする



2. Stopをクリックする

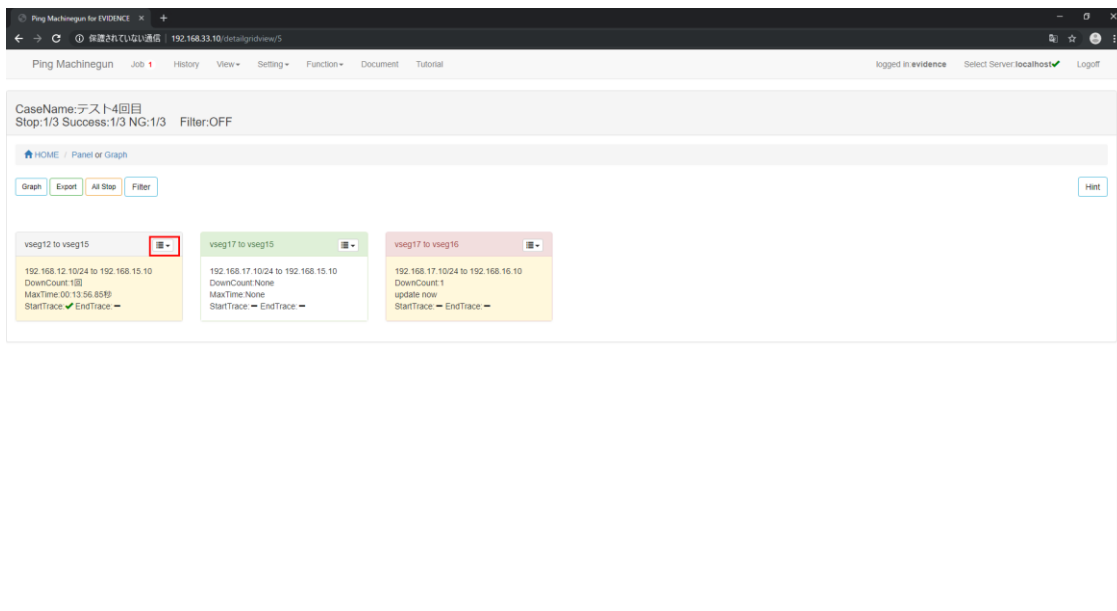


8.2.12. 個別Ping実行機能

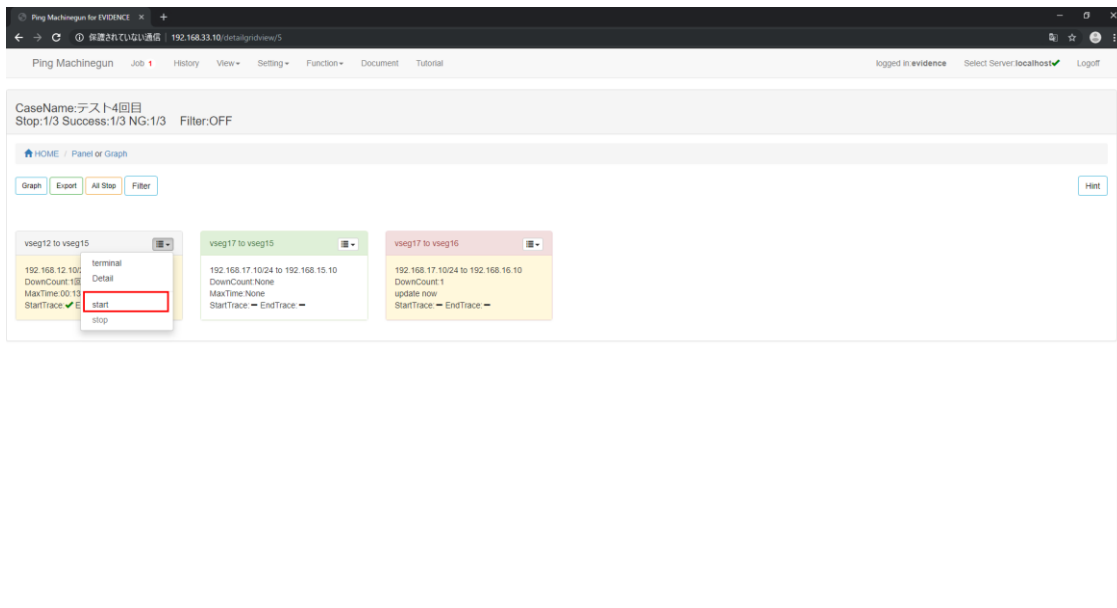
注釈

- 対象のRouteが停止中のみ使用可能
- 全てのRouteが停止中は使用不可

1. Pingを実行させるRouteのリストマークをクリックする



2. Stopをクリックする

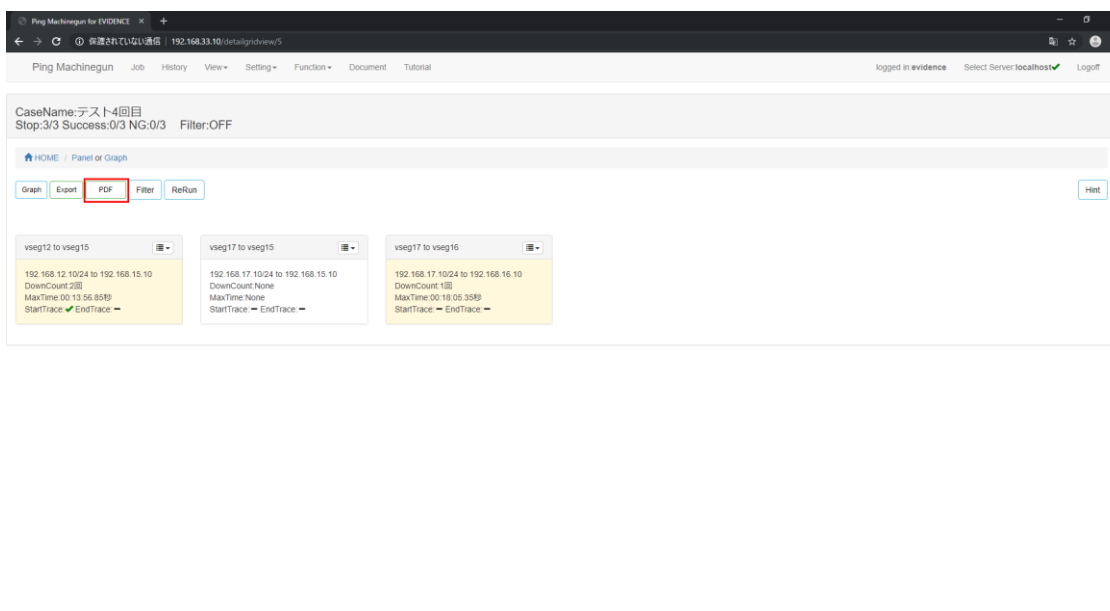


8.2.13. PDFダウンロード機能

注釈

- Jobの停止中のみの機能です

1. PDFボタンをクリックする

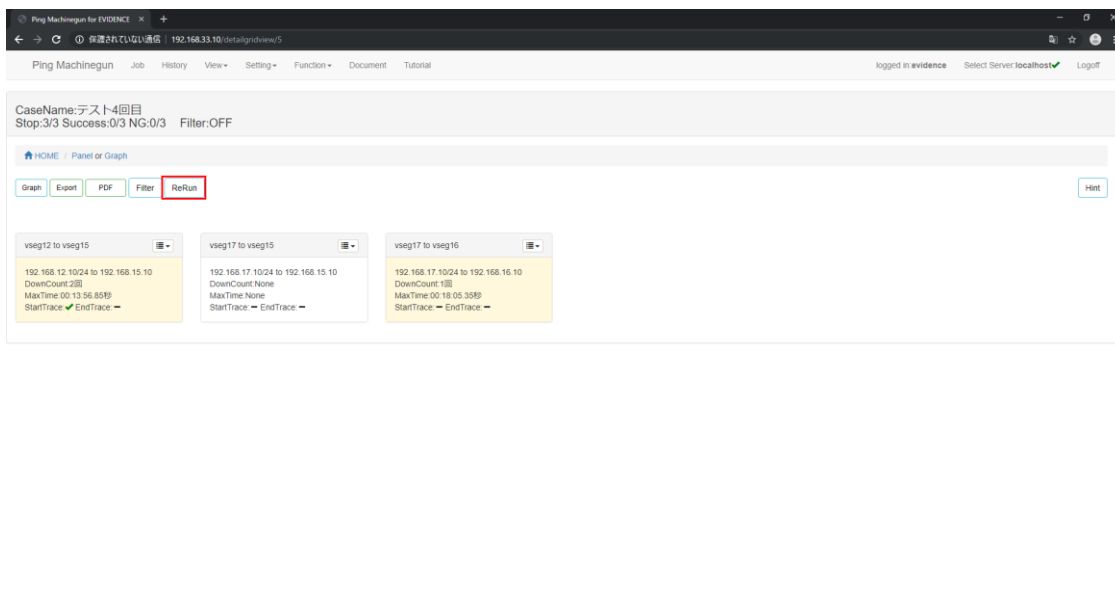


8.2.14. Job再実行機能

注釈

- Jobの停止中のみの機能です

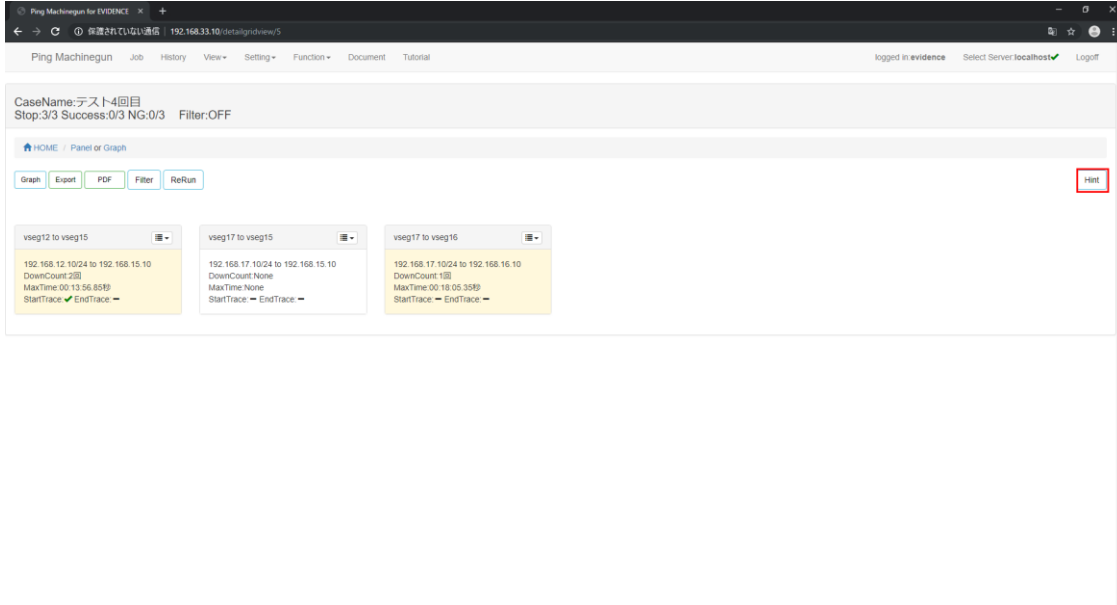
1. ReRunボタンをクリックする



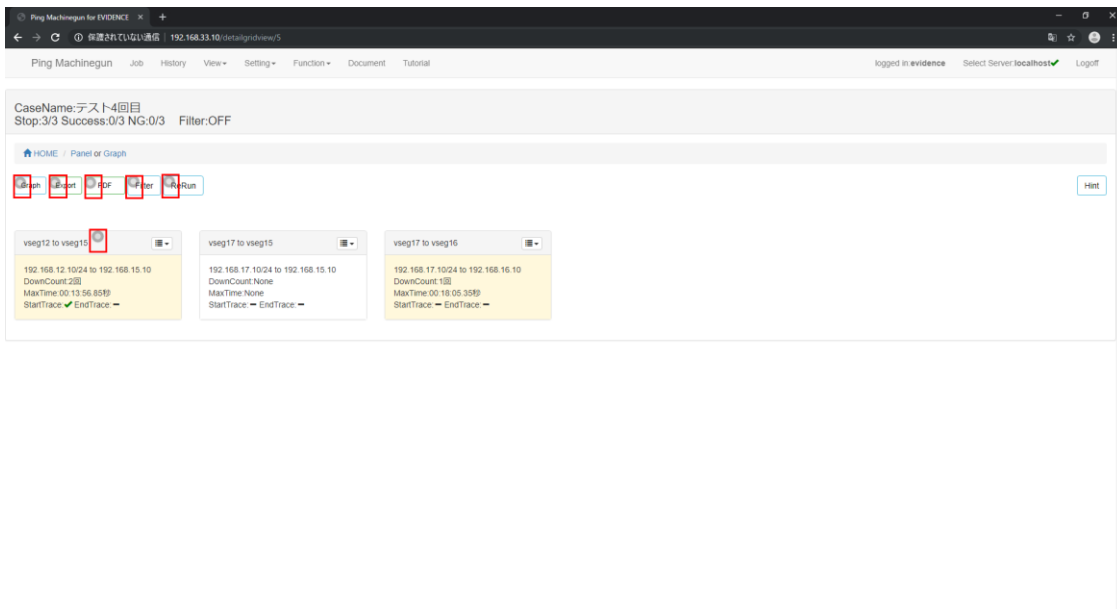
2. case名を入力する (job実行を参照)
3. TraceOptionを選択する (job実行を参照)
4. PingOptionを選択する (job実行を参照)
5. Runボタンをクリックする

8.2.15. View画面ヒント機能

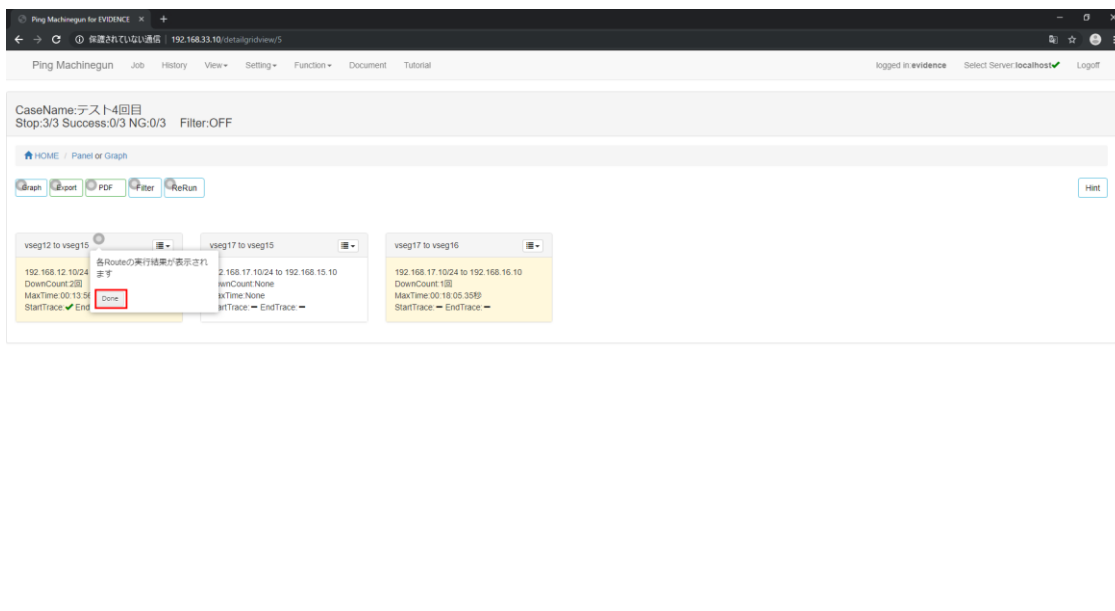
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分をクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



9. History画面機能

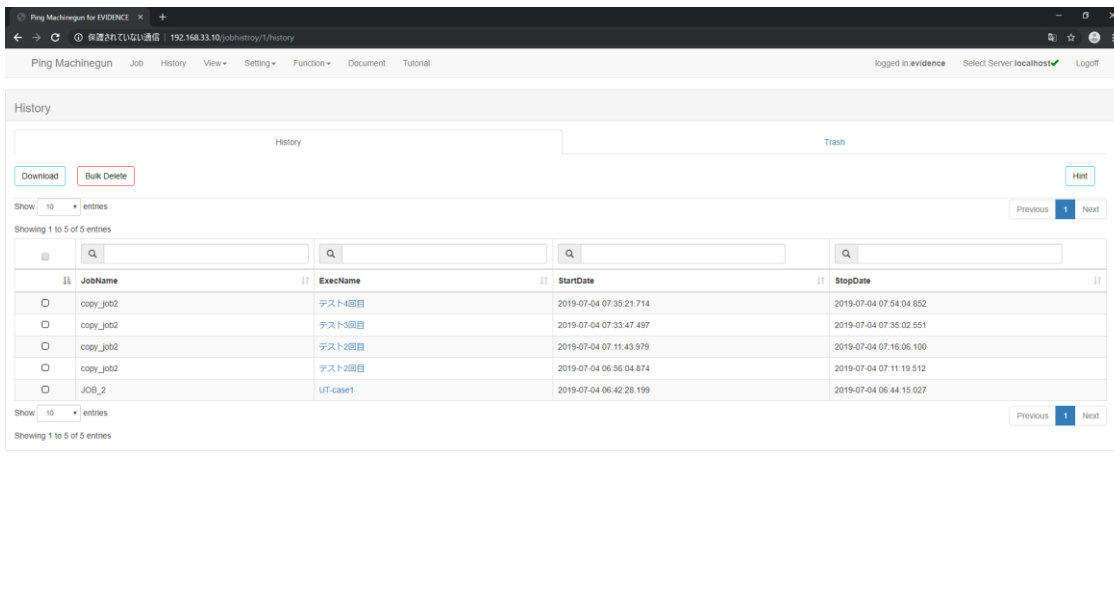
9.1. 概要

- ・ 実行したJobの結果を確認する画面
- ・ 実行結果の生ログ・PDFファイルをダウンロードできる

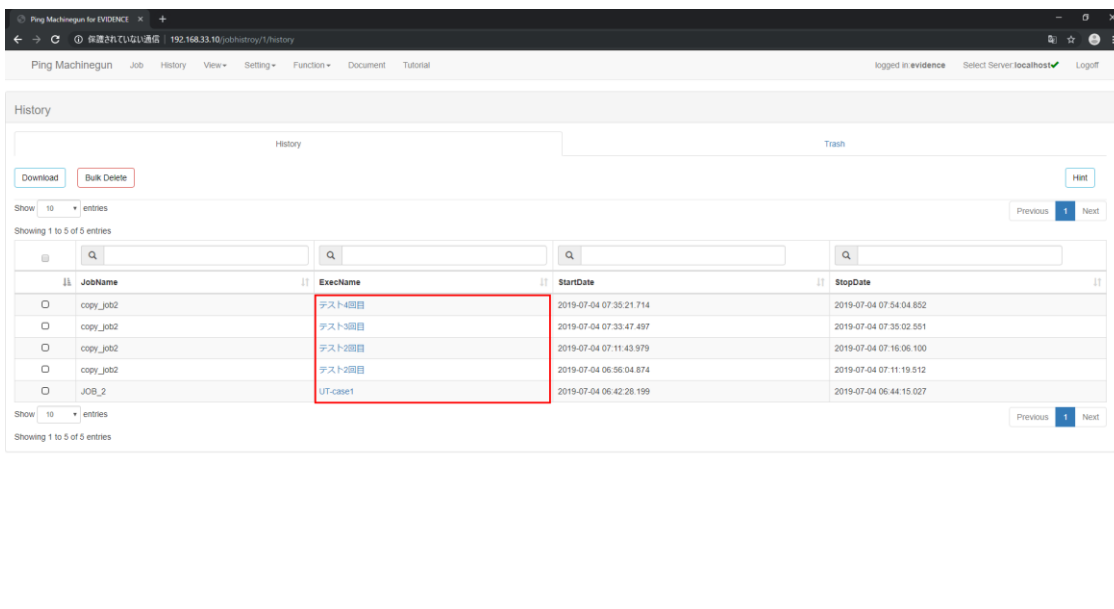
9.2. 機能一覧

9.2.1. 実行結果表示機能

1. Historyボタンをクリックし、History画面へ遷移する



2. 結果を確認するExecNameをクリックする

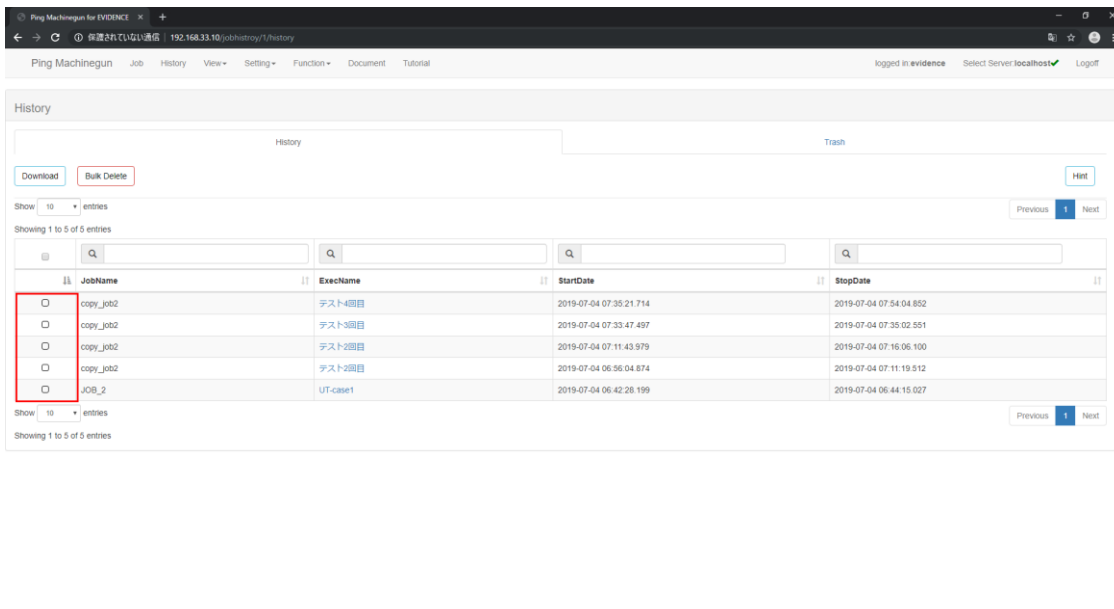


9.2.2. 実行結果ダウンロード機能

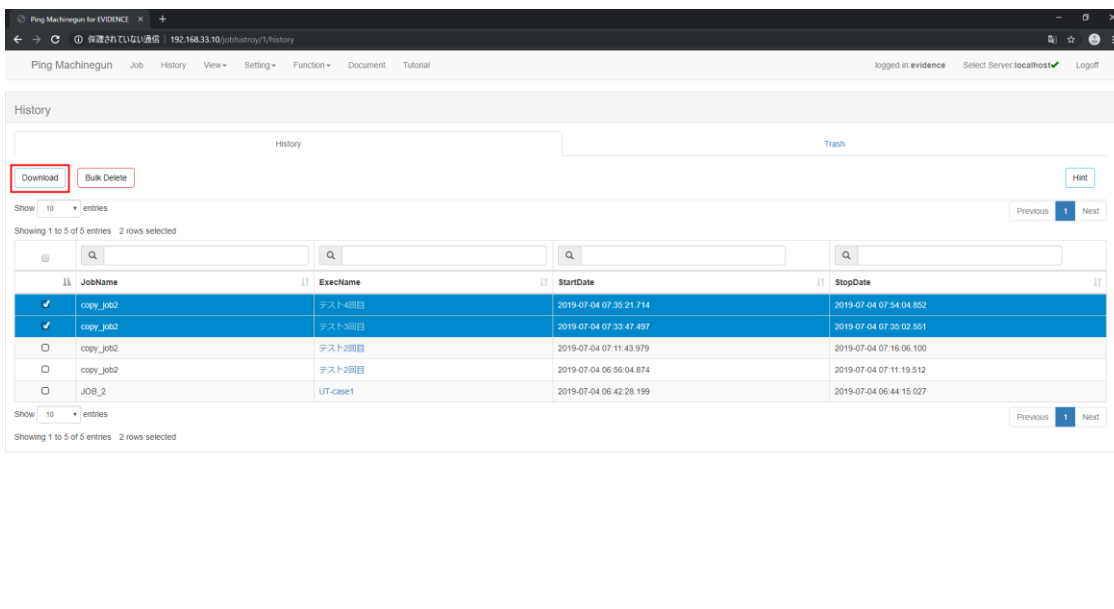
注釈

- Ping, TraceRouteの生ログとパネル表示のPDFをzipファイルでダウンロードする

1. ダウンロードを行う結果を選択する



2. Downloadボタンをクリックする



9.2.3. 実行結果削除機能

注釈

- 画面上から表示が消えますが、サーバ上にはデータは存在しています
- 完全に削除する場合は [実行結果完全削除機能を参照](#)

1. 削除を行う結果を選択する

History

Download Bulk Delete Hint

Show 10 entries Previous 1 Next

Showing 1 to 5 of 5 entries

	JobName	ExecName	StartDate	StopDate
<input type="checkbox"/>	copy_job2	テスト4回目	2019-07-04 07:35:21.714	2019-07-04 07:54:04.852
<input type="checkbox"/>	copy_job2	テスト3回目	2019-07-04 07:33:47.497	2019-07-04 07:35:02.551
<input type="checkbox"/>	copy_job2	テスト2回目	2019-07-04 07:11:43.979	2019-07-04 07:16:06.100
<input type="checkbox"/>	copy_job2	テスト2回目	2019-07-04 06:56:04.874	2019-07-04 07:11:19.512
<input type="checkbox"/>	JOB_2	UT-case1	2019-07-04 06:42:28.199	2019-07-04 06:44:15.027

Show 10 entries Previous 1 Next

Showing 1 to 5 of 5 entries

2. Bulk Deleteボタンをクリックする

History

Download Bulk Delete Hint

Show 10 entries Previous 1 Next

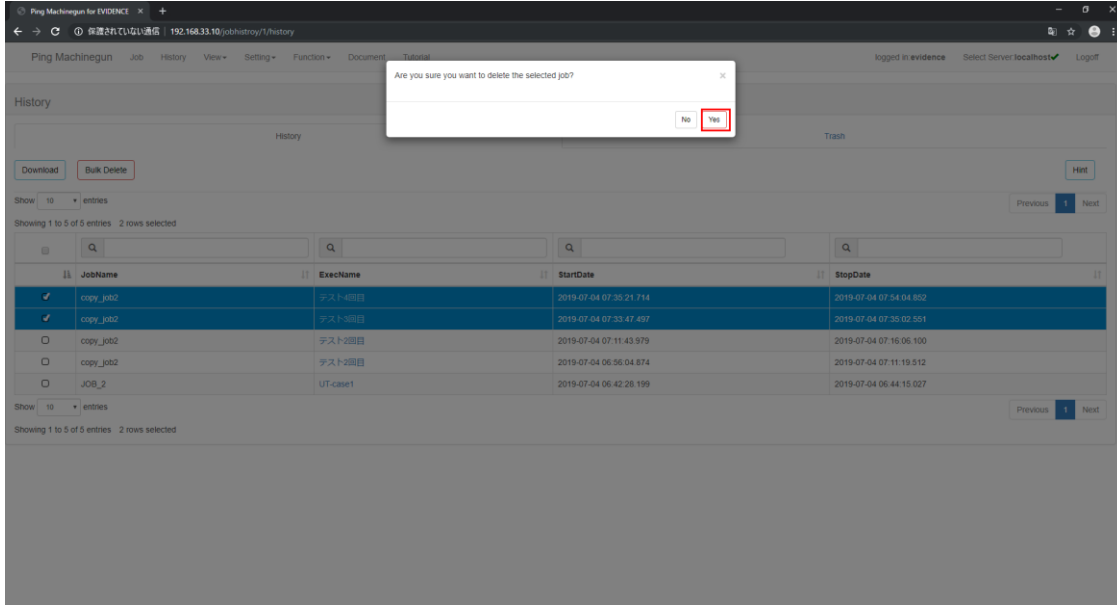
Showing 1 to 5 of 5 entries 2 rows selected

	JobName	ExecName	StartDate	StopDate
<input checked="" type="checkbox"/>	copy_job2	テスト4回目	2019-07-04 07:35:21.714	2019-07-04 07:54:04.852
<input checked="" type="checkbox"/>	copy_job2	テスト3回目	2019-07-04 07:33:47.497	2019-07-04 07:35:02.551
<input type="checkbox"/>	copy_job2	テスト2回目	2019-07-04 07:11:43.979	2019-07-04 07:16:06.100
<input type="checkbox"/>	copy_job2	テスト2回目	2019-07-04 06:56:04.874	2019-07-04 07:11:19.512
<input type="checkbox"/>	JOB_2	UT-case1	2019-07-04 06:42:28.199	2019-07-04 06:44:15.027

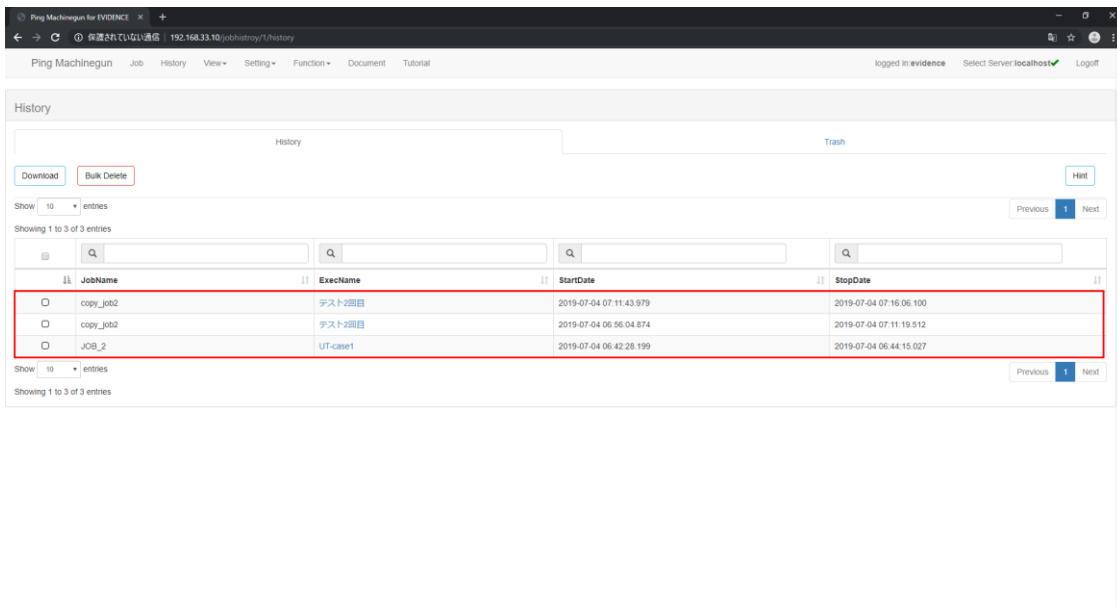
Show 10 entries Previous 1 Next

Showing 1 to 5 of 5 entries 2 rows selected

3. Yesボタンをクリックする



4. 削除されたことを確認する

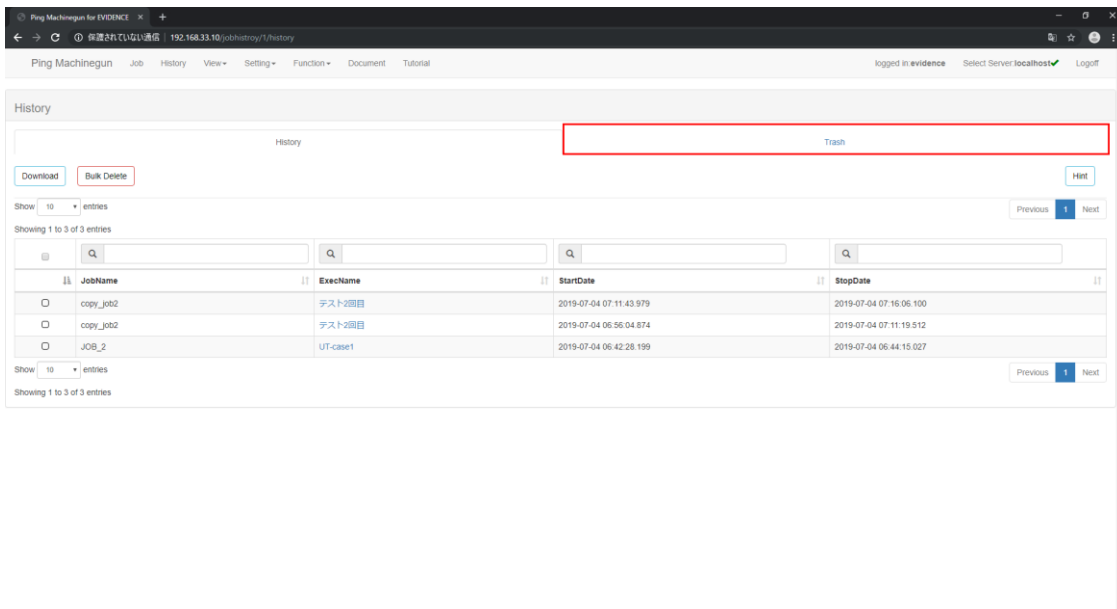


9.2.4. 実行結果完全削除機能

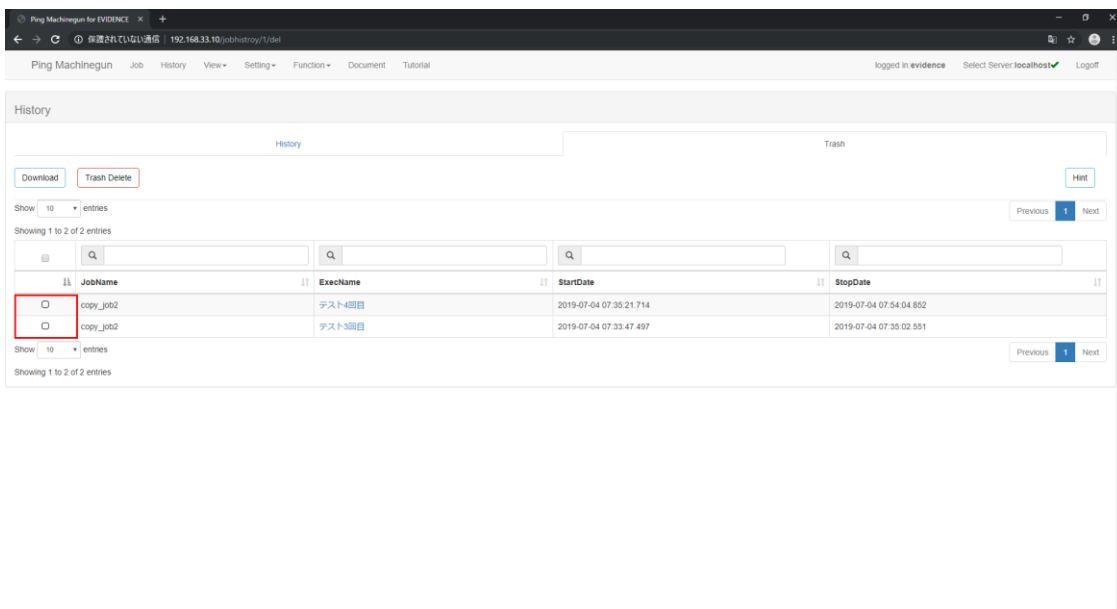
警告

- ・サーバ上から完全に削除されます

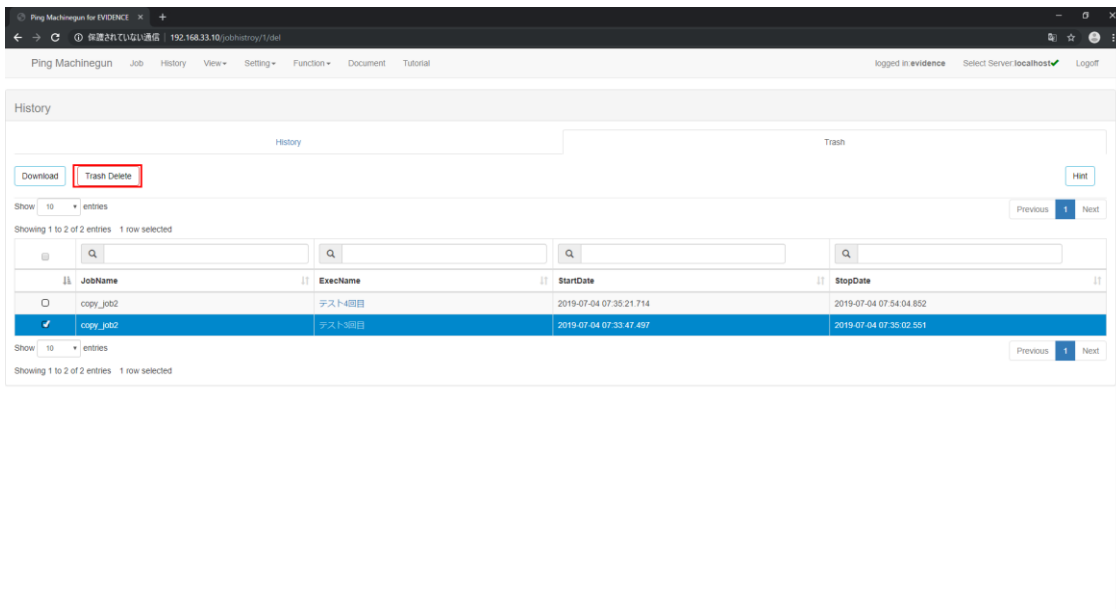
1. Trashタブをクリックする



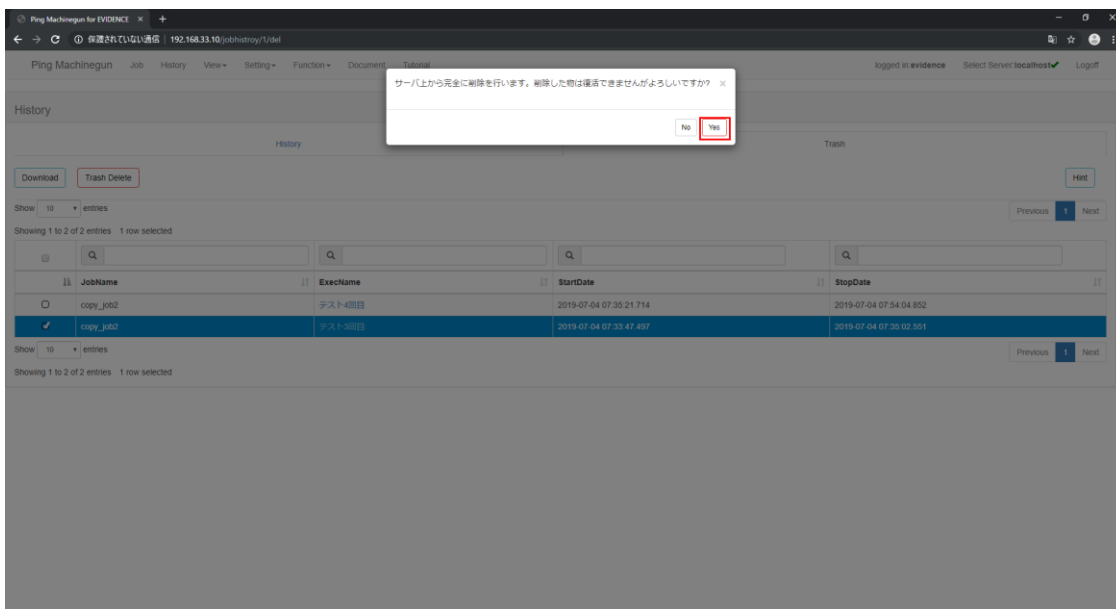
2. 削除する結果を選択する



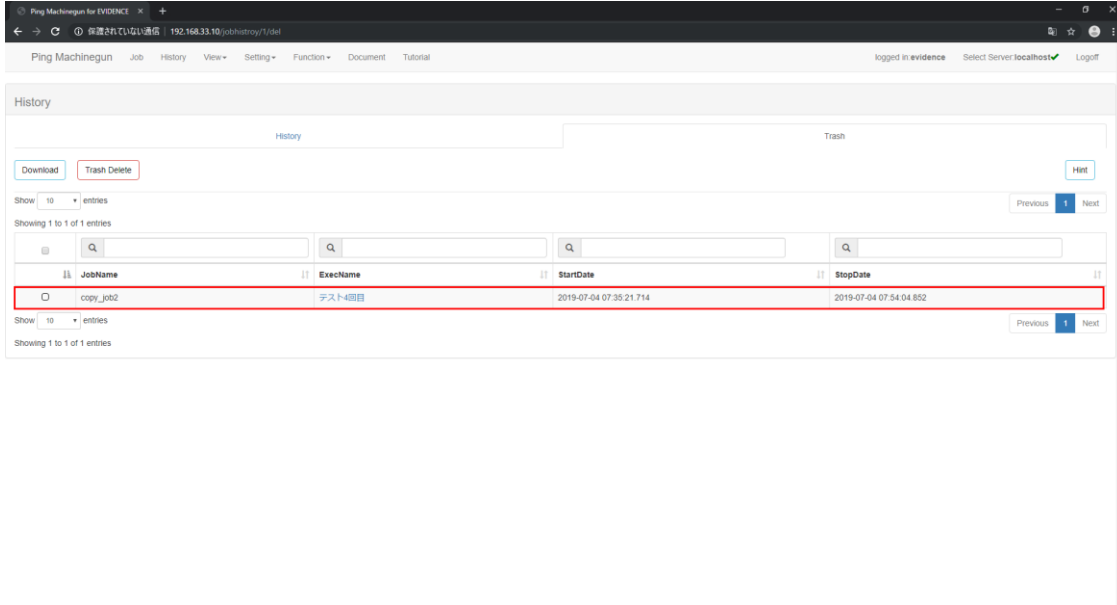
3. Trash Deleteボタンをクリックする



4. Yesボタンをクリックする

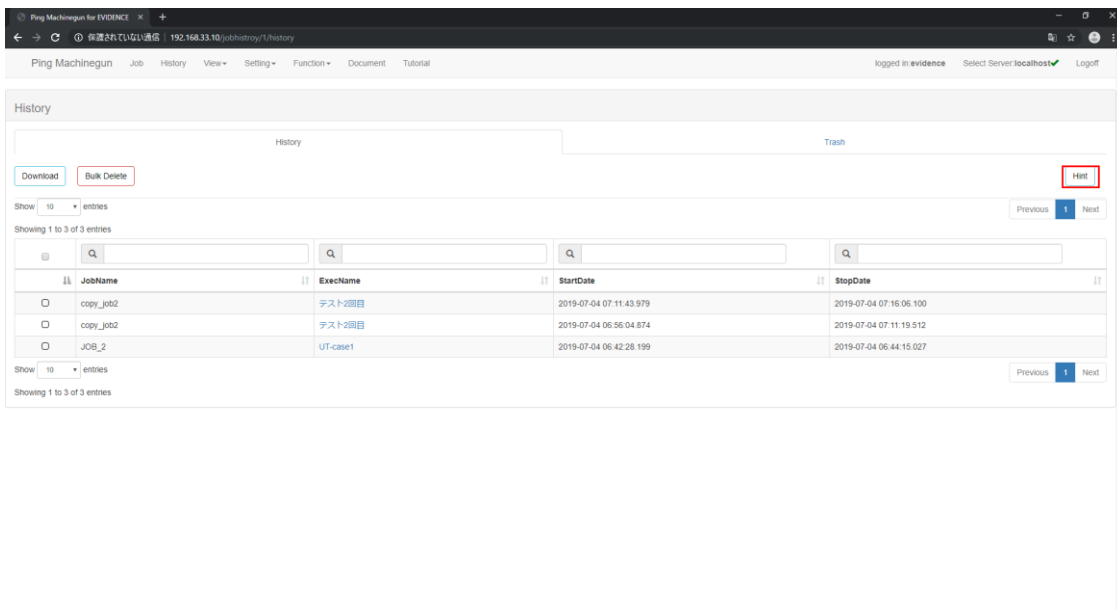


5. Yesボタンをクリックする

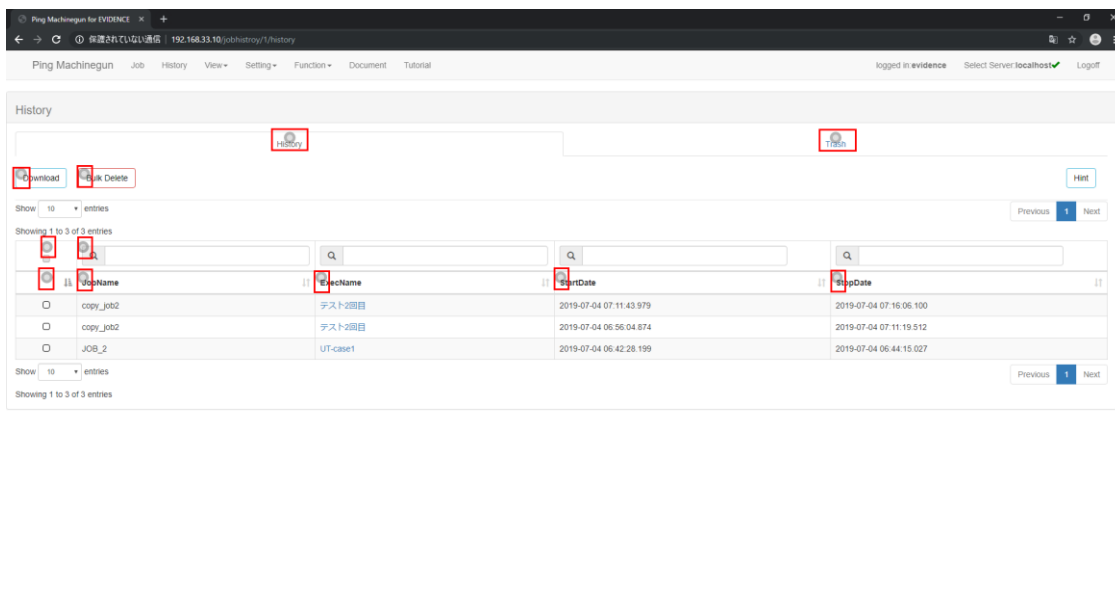


9.2.5. History画面ヒント機能

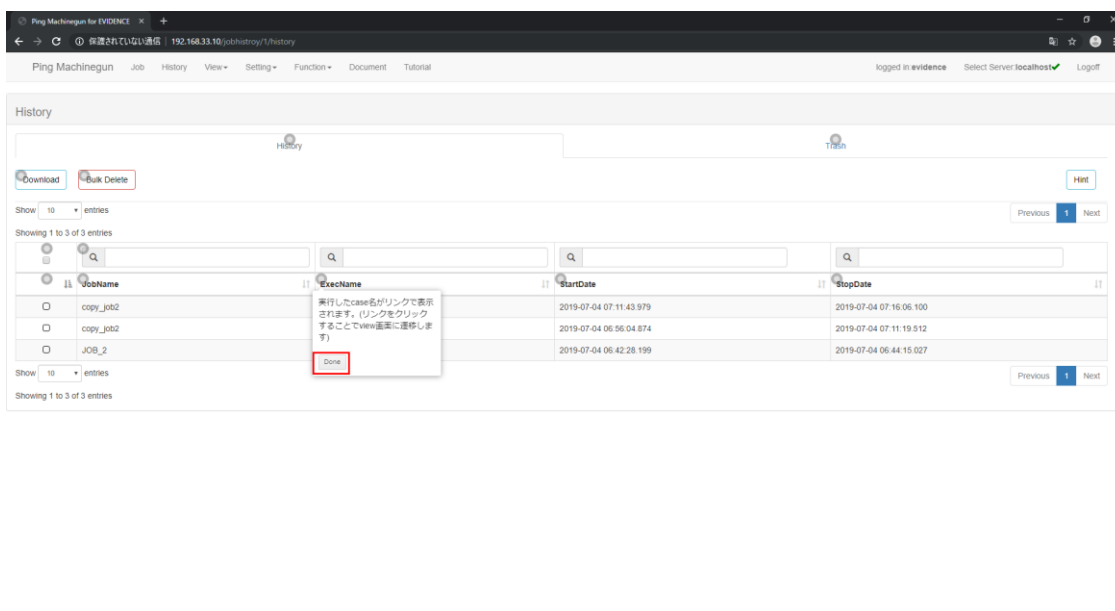
1. Hintボタンをクリックする



2. 機能の確認を行いたい部分ををクリックする



3. 機能の確認後Doneをクリックして閉じる



- 索引
- 検索ページ

Built with [Sphinx](#) using a [theme](#) provided by [Read the Docs](#).